

広報

NAKATANE KAGOSHIMA

平成4年1月1日発行 No.434



なかつたね

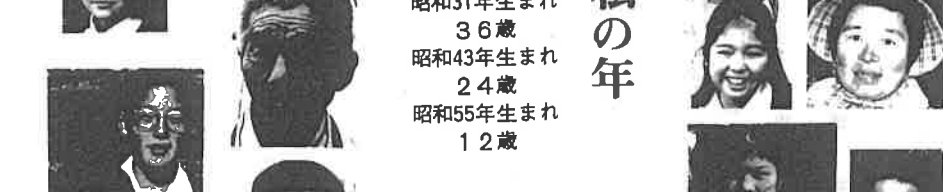
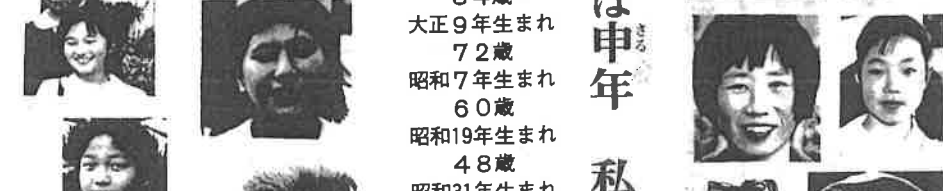
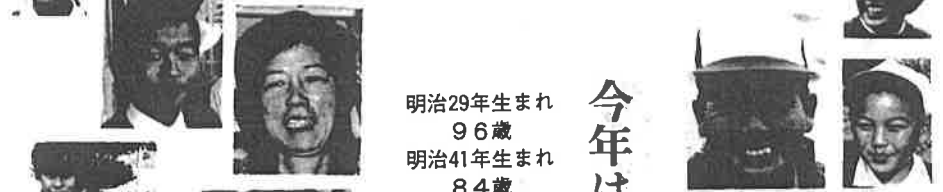
4年1月号

発行 鹿児島県中種子町役場

編集 企画課広報係

TEL ⑦-1111 (内線37)

FAX ⑦-3591



明治29年生まれ 96歳
 明治41年生まれ 84歳
 大正9年生まれ 72歳
 昭和7年生まれ 60歳
 昭和19年生まれ 48歳
 昭和31年生まれ 36歳
 昭和43年生まれ 24歳
 昭和55年生まれ 12歳

今年は申年 私の年

氏名	住所
浦邊 友尋	西之町
牧 千鶴	屋久津
細山 枝美	田島
野網 美菜子	西之町
原田 湧気	伏之前
廣濱 和洋	伏之前

おめでた

10月19日〜11月18日発行
 赤ちゃん
 (こんにちは)

人口のうごき

総人口	10,805人 (+1)
男	5,138人 (0)
女	5,667人 (+1)
世帯数	4,190戸 (-3)
出生	7人
死亡	6人
転入	17人
転出	17人

()は先月との比較
12月1日現在

おくやみ

故人	年齢	住所
柳野 又市	88歳	大平
大町 田テ	89歳	横町
鎌田 勲	68歳	南界園
遠藤 ツギ	92歳	横町
内田 熊男	82歳	屋久津
徳 勝馬	91歳	春原
久木原 ヒカ	84歳	横町
柳田 ヨシ	69歳	横町
本田 誠	34歳	満足山
永野 ハツエ	70歳	向町
中川 光造	84歳	秋佐野
金城 カマル	87歳	

おくやみ

申し上げます

社協だより

次の方々が町社会福祉協議会へ、金一封を寄付されました。これらの善意に感謝するとともに、つつしんで故人のこめい福をお祈り申し上げます。

氏名	故人	住所
寺田 安浩		旭町
小川 美幸		郡原
笹川 一文		大平
田平 正子		横町
		春田
		横町
		満足山

編集後記

先月から歴代の広報担当者が擔り続けてきた本誌の整理を始めた。その量は6巻の部屋を埋め尽くすほどだ。

町の貴重な歴史資料をコンピュータで管理し、利用したい時にはいつでも引き出せるようにするのがねらい。伴ってこないネガも多く、データ入力まで完了するにはかなりの時間と労力を要すると思われるが、根気強く続けたい。

▼新年一月号の表紙と裏表紙には、猪年生まれの人にご登場していただく予定。カメラを向けられても逃げないように。

県道中線道の差合から、農道を更に少したったところにこの記念碑は建っている。この地区には、町の文化財に指定している「千草原遺跡」がある。

遺跡は標高二百一十四メートルの緩い傾斜地で、ほ場整備事業中に発見され、昭和43年2月に発掘調査の結果、およそ二万年の昔から縄文・弥生時代の人々が生活に使用した石器や土器が出土している。

「この地区は、納言糸吹から差合を経て千草原に開かれた広大な畑地帯である。昭和29年、農業経営合理化のため交換分合を実施し土地の集団化が図られたが、農地の区画、形状、起伏、道路等付帯的な課題が多く残された。昭和40年度に至り、受益者の合意を得て本町では最初の

県営ほ場整備事業が着手された。完了後は農道整備を継続しているが、所期の目的はほぼ達成されたといえよう。なお、この事業中に縄文弥生時代の遺跡が発見され、遠き祖先との温かい繋がりが感じられる地区でもある。……

千草原の記念碑



- 一、受益面積 二百四十七、八ヘクタール
- 二、受益戸数 三百三十戸
- 三、事業費 一億四千三百六十万円
- 四、工事期間 善工昭和40年度完成昭和45年度



将来の中種子を背負う子どもたち。21世紀に生きる大人になるのはもうすぐです。

21世紀を創るのは今の子どもたちですが、21世紀につないでやるのは、今の大人たちです。中種子は農業を基幹産業にしている町です。子どもたちに、この農業にいくらかでも夢と自覚と誇りを持たせられないものか……。今回の新春座談会ではこのことに焦点をあて、5人の方に意見を述べてもらいました。

町づくりは人づくり

21世紀に向け子どもたちに

期待するもの

子どもたちに勤労のよろこびを

町長 日高 實昭
助役 柳野 忠明
農協婦人部長 前平トミ子
連合青年団長 塩浦 光英
コーディネーター 石黒 直洋 (学校整備課長)

石黒―最近、高齢化、後継者対策が深刻な問題になっています。後継者づくりが将来の農業の礎を握ると思うんですが、今の若者をどう育てていけばいいのかわからない。現状を踏まえてお聞かせください。

町長―「あんなに働いているのに、やっぱり苦しいのだから」と、子どもなりに、親の経営状況が深刻な問題になっていく。後継者づくりが将来の農業の礎を握ると思うんですが、今の若者をどう育てていけばいいのかわからない。現状を踏まえてお聞かせください。

と、子どもなりに、親の経営状況が深刻な問題になっていく。後継者づくりが将来の農業の礎を握ると思うんですが、今の若者をどう育てていけばいいのかわからない。現状を踏まえてお聞かせください。

新春対談



コーディネーターの石黒直洋学校教養課長

益を上げなければなりません。Uターンで帰ってくる若者もいますが、あれは農業を目指さずとも希望を持って帰ってくるのじゃなく、ほとんどが親が年を取り、動けなくなってきたから、ではないかと思えます。帰っても農業はダメだという意識がありますから、まず、ほかに仕事を求めていますね。助役―子ども自身は「まんだらでもない」と思っています。「農業は先が見えているから」と、逆に親が子を諭すこともあるようです。親がしっかりと経営感覚を持っていればいいんですがね。

石黒―経営感覚を持って農業を行うと同時に、農業は楽しいものだというイメージを子どもたちに植え付けていってほしいということですが。

前平―鏡と言いますが、やはり子どもは親の姿を見て育つと思います。小さい頃から親と一緒に畑に行き、親と会話しながら農業の喜び、生産の感激を味わわせていってほしいと思います。

塩浦―まだ種子島には自然が豊富ですから、逆に自然を相手にする農業の良さを実感できるのじゃないかと思えます。親は畑に連れて行かないから農業への意識がどんどん薄れていく。たとえばトマトやカボチャなどを栽培させ、1日1日の成長を



日高實昭町長

楽しみを持って体験させれば、農業に対する考えも芽生えてくるのじゃないでしょうか？

石黒―体験を通してながら、作る喜び、思いやり、根気強さを培っていくことが、学校では勤労生産学習を平成元年から取り組んでいます。10アール程度借り受けイチゴや花などを栽培していますが、ただ、このような活動と後継者育成が結びついていないところに問題があるような気がしますね。

さて、今度は地域からは何か手だてがないものか、考えてみたいと思います。

前平―校区や部落でカライモやサトウキビの農園をやっているところもありますね。地域の

地域活動に子どもたちを

ふれ合いづくりにとってもいいと思います。テレビの前を離れ、お兄さん、お姉さんの先輩たち

助役―この前、ある部落の神祭りに呼ばれたんですが、その集まりは子どももない大人だけのお祭りになっていたんです。昔は神祭りといったら、老いも若きも、そしてほかの部落

といっしょに作業に励んで欲しいですね。



前平トミ子農協婦人部長

に嫁いだ嫁までもと、全員が参加したものでした。ふるさとの思い出というのは幼い頃作られると思います。ですからこのような地域全体のふれ合いを大切に、みんなが雰囲気づくりを盛り上げるようにしなければなりません。



柳野忠明助役

町長―自給態勢が中心の昔とは比較できない面もあるんですが、子どもの遊び方はまったく変わってきたですね。小さい頃は、親に連れて海や川でおも



塩浦光英連合青年団長

遊びました。今は、お兄さん、お姉さんの先輩たち



つきり遊んだもんです。子どもは冒険心が旺盛なことから、親も少しはおおらかに育てた方がいいんじゃないかと。毎日触れる大自然の中で、ふるさとのイメージも自ずからできあがると思うんですがね。

助役—自分たちの活動費は自分たちの手で！と、がんばったものでした。

町長—近ごろ、子どもも会活動なんかで、カラオケを作っているのを目にしますが、カラオケまではほとんどを親が準備してやるでしょう。そこに問題があると思うんですよ。ウネつくり



町長—やがて学校も5日制になると思いますが、多くなる余暇をどのように地域活動に活用させていかか。学校教育でも考えていかねばならないと思います。郷土芸能の伝承など文化活動にも力を入るべきではないでしょうか。

前平—祭りや行事の中で、中、高校、青年、壮年、老人みんなが参加できる場をつくること、温かいふるさとのイメージにつながると思います。

など1から子どもたちにさせた方が喜びも大きいと思いますよ。子どもができる範囲でさせてみればいいんです。

石黒—与えることだけに終始して、自分たちで作らせること、自立自興の精神を植え付けていないということですね。先ほど祭りのことが出てきたんですが、地域にとつては最も大切なふれ合いの場になつてくるようですね。

塩浦—学校教育との兼ね合いもあると思うんですが、地域でいろんな行事がある時は、子どもたちが参加しやすいように配慮することも必要だと思います。参加することでふるさとへの愛着が生まれてくると思いますが？

町長—そうやって地域にだけ込めたいわけは、子どもたちも白々と農業を理解していくかもしれませんね。

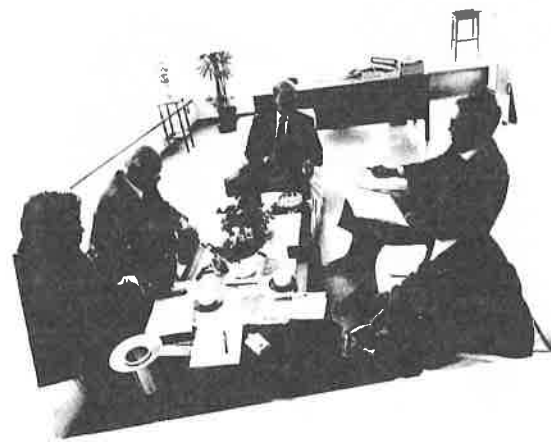
その言えは農家の嫁対策も重要な問題ですね。

町長—農業をやっている若者が、百姓には嫁は来ないという意識を持つからダメなんです。飛び込んで行かなければ！

それといろんな場所に出る時は、少しはおしゃれにならんと、何も百姓だからと言って遠慮する事はない。勇気を持って積極的にアタックしてみなきゃ！

塩浦—若者のついでいなど女性とふれ合う場はあると思うんです。しかしそれを生かさないで、輪を広げようとしてないような気がします。再び男性だけが固まつてしまい、2次会もそのメン

夢をもたない人には
嫁はいない



町長—女性は職業では選ばないと思いますよ。この人なら頼れると言う人を選ばないじゃないですか？私はよく若者の集まりで言うんですよ。「もう少し積極的に夢を持って語れよ！」。

石黒—経営感覚を磨き、夢を持ってチャレンジしなさいと言うことですね。

助役—町内でも、りっぱな経営をやっている農家がたくさんあるんですよ。このような農家を子どもたちに見せ「農業はダメだと言うけど、こんなすばらしい農業もあるんだなあ」という夢を持たせることも大切だと思います。

— 何度も言うようですが、後継者を育てることは、今の自分がすぐれた農業者になるということですよ。特に40〜50歳の若い農家がすぐれた経営感覚を持って、安定した農業経営の見える示すことが大事なことだと思います。

子どもたちに期待するもの



石黒—それは最後に、未来に生きる子どもたちに何を期待したいか、お聞きしたいと思います。

町長—自分のことは自分でやる自立自興の精神、なかよく手をつないでみんなで協力して中種子町を築いて欲しいですね。前平—いつまでもふるさとを想う懐かしさを持ち続けてもらいたいです。

塩浦—人の意見を聞ける子ども。何でも積極的に取り組む活力のある子どもであって欲しいですね。

石黒—長時間に渡り、貴重なご意見をありがとうございます。21世紀の中種子が若さとパイタリティーあふれる町になることを期待し、会を閉じたいと思います。

イラスト・シンボルマークを募集中！

町の蝶「ツマベニチョウ」は昭和55年4月に制定。また、中種子中央運動公園「太陽の里」の愛称は平成2年1月に決まっています。この町のシンボルをマスコットやキャラクターに活用するなどしてさらにイメージアップさせるため

ツマベニチョウの「イメージキャラクターイラスト」と太陽の里の「シンボルマーク」を広く募集します。

応募方法などは次のとおりです。皆さんからのたくさんのご応募をお待ちしています。

- ◆デザイン：町の躍動を表現する。
- ◆応募資格：どなたでも応募できます。
- ◆応募方法：管製はがきなどを利用し、10cm四方のサイズに記入し、1人何点でも応募できます。カラーは3色以内とします。
- ◆締切：平成4年1月24日（金）
- ◆表彰：それぞれ 最優秀賞 1点 賞状と2万円の図書券
優秀賞 2点 賞状と1万円の図書券
- ◆発表：平成4年3月号 広報「なかたね」紙面に掲載します。
※応募作品は返納しません。また、著作権は中種子町に帰属します。

◆応募先 役場 企画課 企画調整係 ☎7-1111 内線59
◆問い合わせ先



中種子町のみなさんはやくホクに友達を紹介してよ！

僕は北海道あさぶ町のイメージキャラクター「オライモ君」です。



学校より家庭の役割が

南界小で はえのこ運動を公開

することになったものです。授業は1年と6年生の2クラスで公開され、それぞれで研究発表、授業研究を行いました。講評の中、県教育委員会学校教育課の山口指導主事は「仮説を立てて実践するなど内容がしっかりしており、子供たちが何をしたらいいのか、学び方が身につけていた。心豊かな人間に一步步近づいているようだ」と述べ、参加した教師の今後の実践に大きな期待を寄せました。

一方、町内の小・中・高のPTA会員220人が参加した町PTAの研究公開は、同校PTAの低学年部の話し合い活動を参観するからで行いました。話し合いのねらいは「はえのこ運動」を通して心豊かな子供を育てること。「はえのこ」は、あいさつ運動や正しい生活習慣を行うために掲げた標語の頭文字をとったもので、暖か（南風）はえ（え）につなげています。道徳教育の推進指定校になった

全国離島ゲートボール大会が種子島で開催！

…開会式・競技会場は本町…

全国から1000人を超す選手・役員が集まり、国土庁長官杯第7回全国離島交流ゲートボール親善大会が、5月12日から3日間種子島で開催されます。全国規模の大会が当地で開催するのは初めてのことです。1市2町の関係者による実行委員会では、大会の成功に向け者々と準備を進めています。

このゲートボール大会は、桜内衆議院議長が国土庁長官就任



工事を急ぐ運動公園周辺



岩岡 2年ぶり12度目のV

町内一周駅伝



第16回目を迎える町内駅伝競走大会は11月3日に行われ、岩岡が圧倒的な強さで2年ぶり12回目の優勝を果たしました。

スタートの中学男子からトップにたった岩岡は、そのまま最終の14区まで全区間でレースをリードしました。この間、永浜真琴君（高校男子）ら5人が区間賞を取るなどの健闘を見せ、2位の野間上に、累計で3分30秒の差をつけました。

昭和63年、そして昨年の覇者南界は、南義雄君、原田節子さんの主力選手を欠き、苦しいレースを展開しました。徳永朝子さん（婦人）が区間賞を獲得したものの、昨年を4分下回る成績に終わりました。

大会の成績は次の通りです。☆は新記録です。

6位でゴールする野間下の岩岡選手

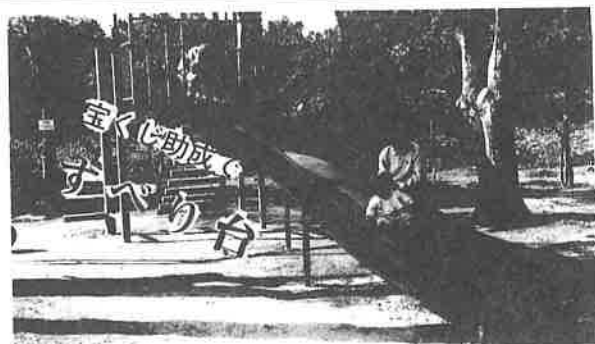
- 【総合成績】
優勝：岩岡1時間37分36秒②野間上1時間41分01秒③南界1時間41分48秒④増田1時間43分48秒⑤納官1時間44分26秒⑥野間下1時間46分16秒⑦油久1時間46分58秒⑧星原1時間48分16秒
- 【区間賞】（ ）は歴代の記録保持者とタイムです。
- ▽1区、中学男子：川内田義文（岩）8分25秒（松嶋修一 8分15秒 昭62）▽2区、青年男子：春田止（納）10分02秒（福元久和 9分24秒 昭60）▽3区、小学女子：大木田育代（野上）3分51秒（岸本由紀子 3分27秒 平2）▽4区、高校男子：永浜真琴（岩）11分23秒（松嶋修一 10分12秒 昭63）
 - ▽5区、小学男子：中村晶夫（納）4分28秒（山口広樹 3分57秒 平1）▽6区、高校一般男子：木場浩一（納）11分14秒（青年上界 10分22秒 昭63）
 - ▽7区、青年女子：梶原祐子（納）5分51秒（牛島良子 5分18秒 昭59）▽8区、中学女子：高橋由美（岩）4分10秒☆（高橋博美 4分15秒 平1）
 - ▽9区、30代男子：前田浩一郎（岩）7分28秒（塩釜進太郎 7分01秒 昭59）▽10区、婦人

壮年バレーボール大会

働き盛りの40歳以上が参加する壮年バレーボール大会は、町内駅伝競走大会終了後、町立体育館で行われました。

駅伝同様、こちらも各校対抗の8チームで熱戦を繰り広げました。結果は次の通りです。

優勝：南界②野間上③納官、野間下



このほど、中央公園にローラーすべり台がお目見え、幼児や家族連れを楽ませています。

これは住民のコミュニケーション活動を促進するために、宝くじ助成事業で建設されたものです。建設費は268万円、このうちの90パーセント、240万円が助成されています。

臨時の任用教員及び非常勤講師を募集

県教育委員会では、公立学校の教員が、長期研修や出産・育児等で休む間、その代替として授業を行う臨時の任用教員や、初任者研修実施に伴う非常勤講師を募集しています。

応募された方は名簿に登録され、平成4年度に代替が必要になったら、その都度、小・中・高等学校及び特殊教育諸学校で勤務していただきます。

〈案内書・申込書の請求先〉
県教育庁教職員課、各教育事務所(局)、市町村教育委員会
で配布しています。

〈郵送希望の場合〉
封筒の表に、「臨時の任用教員申込書請求」又は、「非常勤講師申込書請求」と朱書きし、返信用封筒(住所・氏名・郵便番号を明記し、120円切手をはった角形三号)を同封してお申し込みください。

・申込先 下総鹿兒島市山下町14番50号 県教育庁教職員課人事管理係

◇問い合わせ先 県教育庁教職員課 (☎0992281111 内線3844・3847)



**税金のご相談に
コンピュータが
答えます**

タックスアンサーは、電話による税金のご相談にコンピュータがお答えするシステムです。

電話をかけ、コード表に載っている項目の中から聞きたい項目のコード番号をダイヤルしていただきますと、その項目の解説が流れてきます。

相談項目は、各税目により異なるテーマを中心に約450項目用意されています。

なお、コード表は、最寄りの税務署や役場などで差しあげていただけます。

また、電話帳(タウンページ)に代表的なコードが掲載されています。

県立高等技術専門学校では、中学、高校を卒業又は来春卒業見込みの人で、知識技能を習得して就職したい方に対し、職業訓練を実施しています。

○訓練科目 自動車整備、建設機械整備、钣金溶接、塗装、木工、建築、電気、情報処理、NC加工

○訓練期間 1年又は2年間

○募集期間 平成4年1月22日(水)まで

◇問い合わせ先 吹上(099222050)・宮之城(099630207)・始良(0995652247)・鹿屋(099448674)の各県立高等技術専門学校まで

また、鹿児島障害者職業訓練校では、心身に障害がある人で、技能を習得して就職したい方に対し職業訓練を実施しています。

○訓練科目 園芸、電子機器、洋裁、洋服、製版、印刷、義

**県立高等技術専門学校
及び鹿児島障害者職業
訓練校の訓練生募集**

**正しい110番の
かけ方**

1月10日は110番の日です。

110番の受け付けは、県本土内は、どこからでも鹿児島市にあります県警察本部通信指令室で、離島の場合は、離島内の各警察署で受け付けています。

110番通報がその内容と、複数の警察官がその内容を聞いていますので、110番を皆さんがしている間にパトカー等に指令し現場へ急行させています。

110番の受け付けでは、次のことを重点に聞きますので、落ち着いて要点をお話し下さい。

「110番5つのポイント」

①何がありましたか
けんか、交通事故、泥棒等

②いつ、どこで、その目標
だったか、今から五分前、目標は(大きな建物、バス停、駅、港等)

**公証人の出張による
遺言公正証書作成**

遺言公正証書作成日時…平成4年2月15日(土)午前10時から午前11時45分まで。(但し、希望する人が多い場合は、翌2月16日午前10時から昼食時間を除き午後2時30分まで延長します)。なお、天候不良により鹿児島からの交通便が欠航の場合は中止します。

▼場所…種子島開発総合センター

▼費用…公証人作成手数料はおよそ次のとおりです。

(財産額) (手数料)

100万円まで 6,000円
200万円まで 9,000円
500万円まで 15,000円
1,000万円まで 22,500円

▼連絡先…鹿児島県司法書士会熊本支部 ☎71345および最寄りの司法書士事務所



16年ぶりブランドチャンピオン

上門さんの乳牛 県NO1

去る9月30日から10月1日にかけて準人町で行われた県共連会で、古房の上門光成さん(62)の乳牛がみごとブランドチャンピオンに選ばれました。

本町からブランドチャンピオンがでたのは、同部落の興勝さん以来で、16年ぶりのことです。

上門さんは、9月4日行われた町共連会の乳用牛の1部(午後12時15分)に、手塚に育てたタネシマ・バリアント・エルクロ1号を出品、最優秀賞の1席を獲得しました。続いて熊本地区の共連会でも同じ賞

手にし、昨の県共連会に臨みました。

県大会でも他の牛を圧倒、ここでも最優秀賞の1席を獲得しました。そればかりか1から4部の未経産牛をまとめたグループでNO1になり、みごとブランドチャンピオンの栄冠を手にしたのです。

上門さんは昭和34年から乳牛を飼い、これまで酪農ひとすじに励んできました。現在搾乳牛17頭、育成中8頭と、25頭を妻の伊賀子さん(58)と2人で養っています。早朝と夕方、1日に搾る牛乳の量は平均250キロ、多いときには400キロに達することもあります。

2・5ヘクタールの耕地はほとんどが牧草用、それでも不足するため、カライモの後地を冬作用に借り受けています。「大型の農機具を買えばラチもあくのだが」と言いながら、愛機は24馬力の小型トラクター。極力出費を抑ええる安定した経営を確立させています。

島内のあちこちから見学者が来るなど人気者になったタネシマ号。これから先も3部、そして4部へと好成绩を残していくことでしょう。

平成3年度の健康優良児

春の優良児



平田明也くん(宮主さん)

日高知重ちゃん(長由記さん)

藤野聖輝ちゃん(八重子さん)

五判賢くん(益田さん)

清水優安くん(みず子さん)

秋の優良児



宮原三三くん(藤野子さん)

藤田真実ちゃん(藤田さん)

藤野聖輝くん(とみきさん)

小山田愛理ちゃん(麗代さん)

母と子の良い曲のコンクール 保健所長賞 藤元文子ちゃん(信江さん)

栄町 堀 伏之前 長谷 旭町

2代目アドバイザーは国際色豊か

2月にふるさと講演会

さて、このほど初代に代わる2代目のアドバイザー7人が選任されました。国内の方5人は向こう2年間、海外在住の2人は4年間委嘱されます。

2代目アドバイザー

ふるさとアドバイザーは、中種子のこれからの町づくりに、知識や情報、そしてさまざまな提言を提供してもらおうと委嘱した本町の出身者で、国内や海外で活躍している人です。

初代のアドバイザーは、奥信雄さん（前鹿児島県土木部長、サンコーコンサルタント常務取締役）、折戸秋男さん（前大阪中央青果常務取締役、近畿中種子会会長）、徳水晴一さん（九州大学医学部教授、医学博士、西孝三郎さん（厚生省筑波薬用植物栽培試験場長、農学博士）、牧本次生さん（日立製作所取締役、半導体設計開発センター長、工学博士）の5人。昭和63年から平成2年8月までの2年間、ふるさとづくり講演会に出席いただくなど多岐に渡ってご協力願いました。これら5人のアドバイザーは、今後は町人材バンクセンターに登録され、引き続き町の活性化のためにアドバイスしていただくこととなります。

さて、このほど初代に代わる2代目のアドバイザー7人が選任されました。国内の方5人は向こう2年間、海外在住の2人は4年間委嘱されます。

2代目アドバイザーは鎌田哲郎さん（関東中種子会会長）、田中弘充さん（鹿児島大学医学部教授、医学博士）、上門敏也さん（武田薬品アグロ事業部業務部長、農学博士）、遠藤剛さん（東京工業大学教授、工学博士）、塩浦透さん（横浜中央卸売市場丸中青果KK青果部長）、日高郁さん（フランス在住、画家）、山小田一郎さん（ユナイテッド航空、サンフランシスコ営業支配人）。

初代同様、本町の活性化に、そしてふるさとへのホットな情報ラインとしてご活躍いただければいいと思います。

新メンバー7人のうち国内の5人が勢ぞろいする3回目のふるさとづくり講演会は2月の開催予定です。



上門敏也さん



田中弘充さん



鎌田哲郎さん



山小田一郎さん



日高 郁さん



塩浦 透さん



遠藤 剛さん

今年^{さる}は申年

四年は申年です。サルは、桃太郎やサルカニ合戦にも登場する、おなじみの動物です。

日本

に生息しているのは、ニホンザルです。顔とおしりの赤い、おなじみのサルです。ニホンザルの南限は鹿児島県の屋久島、北限は青森県の北端の下北半島です。沖縄と北海道にはいません。

とところで

最近、野生のニホンザルを見る機会が多くなりました。観光用に餌づけしたサルが人前に現れたり、開発で山のエサがなくなったために里に出て、ドライバーにエサをねだったりということが多くなってきたようです。

サルを身近に見られるのは楽しいのですが、やはり野生動物と人間は、適当な距離を置いて共存するのが自然ではないでしょうか。サル年を機に、こんなことも考えてみませんか。

れんじ窓

馬つてやさしいね

八汐さんの愛馬 子どもたちに

大サービス〇

町内に馬は何頭いると思いませんか？ たったの1頭です。その馬は、屋久津の八汐久夫さん（59）所有の雌の「美星」号。平成2年4月生まれで、今年9月、100万円で購入してからは生産用に買ってきました。

八汐家では代々馬を飼ってききましたが、久夫さんも大の馬好き。未だ馬のいない生活は経験したことがないほどです。

南種子町など、島内には生産や肥育用に何頭かは飼われてい

るようですが、八汐さんの愛馬は生産を兼ねた農耕用の馬です。耕運機やトラクターが全盛の現代農業ですが、八汐さんは「馬にかなうものはない」と、毎日管理作業や運搬に引き出しています。カライモの土上げ作業などでは「ウネを揺めないし、カラが這い出してからでも十分上げることができる」と大変満足しています。そのため除草剤はまったく使わないそうです。また濃厚飼料を与えないので牛よりは安く飼えるということでした。



さて、12月8日の日曜日、美星号が近くの砂浜で、馬車に乗せたり、ひとりずつ鞍に乗せたりと子どもたちに大サービスをしました。集まった屋久津と阿高磯の子どもたちは、生まれし初めの経験。馬車には大はしやぎで乗っていました。乗馬の方はこわごわといったところ。泣き出しそうな顔で手綱を握る子もいました。



ひと昔前、高峯で行われた競馬に出場の経験をもつ八汐さん、「ちゃんとした乗馬用の鞍を用意し、長浜をおもいっきり駆け回してみたい」とすばらしいロマンを語ってくれました。

ガソリンスタンド

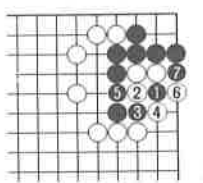
休日営業	中種子石油	(旭町)
1月5日	種子島石油 <td>(栄町)</td>	(栄町)
1月12日	種子島石油 <td>(田島)</td>	(田島)
1月15日	農協給油所 <td>(伏之前)</td>	(伏之前)
1月19日	丸正石油 <td>(浜津島)</td>	(浜津島)
1月26日	まるい石油 <td>(旭町)</td>	(旭町)
2月2日	種子島石油 <td>(旭町)</td>	(旭町)
2月9日	中種子石油 <td>(旭町)</td>	(旭町)
2月11日	種子島石油 <td>(栄町)</td>	(栄町)
2月16日	種子島石油 <td>(田島)</td>	(田島)
2月23日	種子島石油 <td>(田島)</td>	(田島)

日曜当番医

1月5日	柏 医 院	(中種子町 ☎7-0033)
1月12日	池 村 医 院	(南種子町 ☎6-6060)
1月19日	高 岡 医 院	(中種子町 ☎7-3100)
1月26日	鎌 田 医 院	(中種子町 ☎7-0325)
2月2日	南種子町立病院	(南種子町 ☎6-1230)
2月9日	恒 吉 医 院	(中種子町 ☎7-0047)
2月16日	柏 医 院	(中種子町 ☎7-0033)
2月23日	池 村 医 院	(南種子町 ☎6-6060)

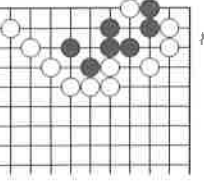
*1月15日、2月23日は休診とします。

(先月号の回答)



〈詰碁正解〉黒1のツケが好手、1のタメを詰める手筋で、以下7まで。黒1で3から打っても同じ。

【有段を目指して】



6 5 4 3 2 1
一 二 三 四 五 六 七 八 九

〈詰碁横正解〉2二飛、1三五、1四歩、同玉、1二飛成、同銀、1五金、1三五、2二角成まで9手詰め。
〈解説〉2二飛に1一玉なら1二歩、同銀、3二飛成まで。上に通げる玉には、5手目の1二飛成が必殺投となります。

出題 十段 武宮正樹

●白先 5手まで
●ヒント：捨石をつ打って、3分て2級、1分以内で有段

詰碁机

●ヒント：柱を十分に動かすこと。
8分て3級、3分て二級。

出題 八段 北村昌男
持駒 金桂

ブランドの確立は生産者の連携で 熊毛に黒豚生産者協議会発足



大自然の中、のびのび育てられる赤坂さん(西之山)の黒豚

生産者協議会を本町で開きまし

「黒豚」と言えば鹿児島。今、鹿児島産の黒豚が全国で人気商品になっていきました。この産地のイメージ、知名度をもっとしっかり定着させようと、全県の70戸の黒豚生産農家が、安定した生産供給と品質の向上に一丸となって励んでいます。

本県の黒豚の歴史は古く、昭和40年代前半までは飼養家畜のほとんどを占めていましたが、ランドレースなど大型種の普及と雑種利用体系にとどまらず、黒豚の飼養割合は年々低下し、昭和50年代後半には絶滅に近しいところまで減少しました。

その後、系統豚「サツマ」の完成や黒豚に対する消費者ニーズの増加などにより、「かこしま黒豚」の価値が見直され、高く評価されるようになりました。飼養頭数も増加し、平成2年の子取り用雌豚の飼養頭数は全体の6・8パーセント(2万4900頭、全国の75パーセント)を占め、9万5400頭が出荷されています。

しかし、おいしさが全国的に知られてはいるものの「生産者の飼養管理が異なるため、まだまだ肉質はふぞろい」と言う現状です。このため出荷頭数の増加にもない品質にバラツキが生じ、首都圏などではブランドとしての純粋黒豚の安定供給を要求する声も出てきました。

このため生産者が連携し「かこしま黒豚」の資源確保と改良、そして飼養管理技術の向上により、真のおいしさを「かこしま黒豚」の銘柄作りに早急に取り組むことになりました。

協議会の中、県畜産課の川野組男技術主査は「当地区の流通販売系統は3つのグループに分かれていて、今後はこのグループを統一し、品質を向上させ、いかなければならない。肉質のバラツキを無くし、消費者と密接につながりながら経営の安定

味と安全性 さらに納得

東京の消費者グループ生産農家を見学

さて、前にも述べたように、首都圏では自然食品として黒豚がたいへん人気を呼んでいます。が、昨年秋東京の黒豚の会の会員20人が本町の生産農家を訪れました。

同会では2年に1度種子島を訪れています。一行は生産農家から肥育まで一貫経営している西之山の赤坂良秋さん(42)の農場や豚舎などを見学、自然の中で、自給飼料で伸び伸び育っている豚と対面しました。

会長の佐伯吉野さんは「この黒豚は味も格別だし、誰もが安心して食べられます。ほかの豚肉は食べると気にはなりません」と大きな信頼を寄せています。

黒豚の会は国内で初めて肉の産地直送に取り組み、現在は2万世帯が加入しています。鹿児島からは年1万頭が直送されており、そのうち4000頭分を種子島でまかっています。

写真はブレい終了後の喜びの入賞者。個人成績のトップは目高アイさん(原之里)、ホールインワンのおまけ付きでした。



人気急上昇!

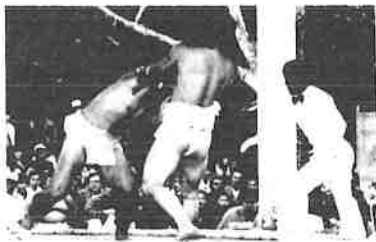
各地でグラウンドゴルフ

普及を始めてからまだ1年余りしかならないグラウンドゴルフ。今、町内のあちこちで親しまれるようになりました。ゲートボールとはひと味違った、個人競技の楽しさが人気を呼んでいるようです。

各地に同好会も結成されつつあり、もうじき町にも大きな組織が誕生する勢いです。

伏之前にも同好会が生まれまされた。会員の健康増進を促して仲間づくりが目的。初の大会ではほかの部落の愛好者も呼びかけ、盛り上げました。

写真はブレい終了後の喜びの入賞者。個人成績のトップは目高アイさん(原之里)、ホールインワンのおまけ付きでした。



昨年11月17日行われた第25回種子島相撲大会(中種子場所)の団体戦で、地元中種子は小中、一般のすべてを制覇、初の完全優勝を納めました。

中種子 初の団体戦完全優勝

一般は6年ぶり―種子島相撲―

一昨年の南種子大会までは小中は安定した強さを見せていた中種子でしたが、一般は善戦はするものでも、西之表に勝つことができませんでした。

結局、王者の意地を見せる西之表に10対5の大差で快勝、6年ぶりに悲願の優勝旗を持ち帰りました。団体戦、個人戦の結果は次の通りです。

- ▽小学生の部 優勝―中種子町
- ②西之表市③南種子町
- ▽中学生の部 優勝―中種子町
- ②西之表市③南種子町
- ▽一般の部 優勝―中種子町
- ②西之表市③南種子町
- ▽個人戦―
- ▽小学4年①橋野五紀(中)②
- ③遠立真一(西)
- ▽小学5年①田中健彦(中)②
- ③小倉秀志(西)
- ▽小学6年①石堂大輔(中)②
- ③山下祐哉(中)
- ▽小学1年①浜尾大悟(西)②
- ③中村俊明(西)
- ▽小学2年①山下良治(西)②
- ③長田豊(中)
- ▽小学3年①山本洋平(西)②
- ③松元拓二(中)
- ▽一般①西門博文(西)②前園
- ③牧瀬哲郎(西)

町内の全学校が参加

第34回学校音楽会



小学校、中学校、高等学校、養護学校と町内の全学校が参加して、学校音楽会が11月26日町立体育館で開かれました。

岩岡小や星原中など全学年いっしょになって発表する学校もあり、お兄さんやお姉さんたちと浴け合って美しい歌声や演奏を聞かれました。

音楽会の始めと終わりには会場の全員で「歌えパンパン」などを合唱、会場いっぱい元気の良い歌声を響かせました。

校区の防災まかせて



このほど納宮分団(笹川靖次団長 団員20人)に最新鋭の消防ポンプ車が配属されました。20年近くも使用してきた旧ポンプ車の老朽化による更新で、新型車は悪路でも平気で現場に行ける4輪駆動車です。価格は1000万円。

納宮小の笹川育美さん(1年)磯保麻紀さん(3年)、光直子さん(6年)が、古くから親しんでいる同校の裏山にちなんで「吉良の峯」と命名しました。同校区の防災に大いに活躍することでしょう。

町内にポンプ車を備えているのは納宮と中央分団だけ。ほかには、ポンプを別の消防車に積み込んで間に合わせています。町消防団では、将来、ほかの分団にも順次ポンプ車を配置していく計画です。

星原小と伏之前が銀賞

平成3年度の南日本花だんコンクールで、学校の部で星原小が銀、納宮小が銅賞を受賞、南界小が入選を果たしました。また、一般の部では伏之前公民館が銀賞を獲得しました。

伏之前部落(榎本元久部落長)では、毎月第3土曜日の「青少年育成の日」に小、中学生そして老人クラブが集まり花だんづくりに精出してきました。薬草試験場に勤める会計で美化委員長の橋本秋一さんの指導もあって、夏には、ひまわり、ポーチユラカ、マリーゴールドが鮮やかに、りっぱな花だんができあがりました。

小学生からお年寄りまで、花だんづくりに地域ぐるみで取り組んだことが、12月の晴の受賞に実を結んだようです。



伏之前公民館の花だん(夏)

山越	橋口	久保田	石堂	浦元	豊田	氏名
綾乃	真帆	佳奈	勝彦	香澄	大洋	保護者
寿広	直和	美佐	正和	玲子	恵里子	住所
子之	美幸	清正	ふくみ	子也	竹屋野	
原	派津	上	島田	女	州	
尾	脇	方	田	州		

おめでとう



11月19日〜12月18日受付

人口のうごき

総人口	10,800人 (-5)
男	5,138人 (0)
女	5,662人 (-5)
世帯数	4,189戸 (-1)
出生	9人
死亡	5人
転入	13人
転出	22人

()は先月との比較

12月21日現在

おめでとう

祝人	37歳	住所
徳田 義秀	64歳	満足山
故人	37歳	松原
祝人	37歳	松原
徳田 義秀	64歳	満足山

おめでとう



永沼ひかる 原之里

木下 隆隆 西之山

田淵川美紀 元美 上方

大坪 将平 満足山

栗瀬 有城 牧子 田島

牧本亜矢子 好江 横町

丸山 尚道 市子 旭町

編集後記

明けましておめでとう！
 確か、昭和から平成に代わったのは1月7日でした。くさいもの日だったからよく覚えてます。もう平成4年がやってきました。いつものように、この新年の表紙には千支。今年には12歳から96歳までの申年生まれの人に登場してもらいました。ご協力に感謝します。「私も申年なのに」と思う方も多いでしょうが紙面のスペース、予算、そして時間的制約で今回は210人が限ります。「この人は36歳か？」「いや、24歳かもよ！」「できるだけお若く見えようと思ったはずですよ。オースキ切りやらで不在だった人もたくさんいました。12年後をお楽しみに！」

崎田 義業	92歳	美座
徳水キヨ子	55歳	浜津脇
岡村 サツ	82歳	池之向
岩屋 マツ	78歳	旭町
古賀 菊	81歳	竹之川

「水迎え」とも言われた。元日の朝、番鶏が鳴いてから男一一家の主が、若い男またはその年の千支に当たった平男が、いつも水を汲んでいる泉や川や井戸に水を迎え（汲み）に行く。泉はカマ、川はナガラカワ、井戸はイガワと呼んだ。一番鶏は、昭和三十年頃までは各家々に鶏を飼っていたので、オンドリが早晩ほぼ同じ時刻に鳴く習性を利用して時刻を知ることがわかった。はじめに鳴くのが一番鶏で、午前二時頃、一軒の鶏が鳴くと次々に村中の鶏が鳴くので時刻を知るのに都合がよかった。カワは神様が宿る神聖な場所として常に清潔を保っている。その朝は（シメナワ）にシメナワをくくりつけて水迎えに行く。そしてダイダイ・モロバ・ユズリハをカワに

資料館だまり

若水迎え

一番先にいった人には幸運が当たるというので、先を争った。二年続けると分限者になるといわれた。女の人の水迎えは、二日である。若水を神棚（仏壇）に供え、顔を洗う。新しいタオルで顔を拭くと、シワがびて若かるといわれた。そして茶を沸かして飲み、「備固め」の餅を焼いて食べた。一年中歯が丈夫であるようにとの祈りでもある。備固めの餅は、昭和の初め頃から「雑煮」に変わっていった。また若水迎えは、昭和三十一年頃から町の上水道設置に伴い、裏切っていた。

つまべに詠草

七十路に似合の淡き紅をひくたば二履れに
 定年はなし 旭町 中間 綾子
 いかほどの重みもつならむ夜のしじま念辺に
 枯葉の落つる音する 伏之前 竹野 昭
 永年の仕送り遠に終りたりシンビチユームの
 鉢一つ購ふ 満足山 横山吳津絵
 庭先の息子のかたみとふ赤とバラ見つる友
 のうるむ眼ざし 上方 石堂 ミヨ
 いこひつつかたき庭だがやしていさよかの
 野英育てむとせり 栄町 西田 睦枝
 秩父山系は遠く広がりにて霧煙りせせらぎの岡
 に新宅は建つ 平鍋 笹川 ふみ
 病院（月）一度は来る夫を恋人のごとく待ち
 わびてをり 町山崎 石堂 京子
 何時しらの六十路の夜（思ふ）なり羊抱りにつ
 つ腹痛に耐ふ 中山 野原 清子
 悪友ど名のりて息子のエピソードのスピーチ
 続けば爆笑止まず 浪津脇 橋口 俊子
 庭隅に一輪咲きたる水仙のほのか匂ひ夜風
 のり来 浪津脇 有留方里子
 冬庭を彩りて咲く佛桑華雨に重たき花首保つ
 芥に埋るサイロ三茶は牛飼ひの夫の時代の終
 りし遺物 高峯 中水イサ子
 牧 川 有留よし子

農業が主で、一見のどかな中種子。しかし時計とらめっこしながらせわしく動き回る職場がある。新聞販売店だ。三浦操さん（53）の経営する南日本新聞中種子販売所は、昭和49年に開業した。取り扱っているのは南日本、朝日、日本経済、ニッカンスポーツ、日本農業など合計で25000部。1年に8日の休刊日を除いては、雨の日も風の日も休めない職場だ。

いち日は、新聞に折り込むチラシの準備から始まる。折ったり、はさみ込み見よう（ひと）にまとめる作業だ。

これは三浦さん夫婦が午前中に完了する。午後1時過ぎには配達に回る従業員が定期船からの新聞の到着を待つ。これからはあわただしい。従業員は11人だ。

この間約30分。ひとりの配達員数は230部で、午後5時頃までかかる。

従業員は女性だけ、男は三浦さんひとりの職場。が、チラシを入れながらも冗談がポンポン飛び交う楽しさだ。

欠陥時の運配が一番心苦しいと語る三浦さん。種子島でも本土なみに朝配れるようになればたいと願う。

職場訪問 No.21



勢ぞろいした全従業員。中央が三浦さん夫婦



1月の主な行事予定 (中核は中央公民館)

- 1日 元日
 - 消費税の確定申告（～3月31日）
- 4日 仕事始め
- 5日 成人式（午後1時 中央）
- 6日 消防出初め式（午前9時 市中パレード）
- 8日 始業式
- 10日 110番の日
 - 種子島地区交通安全祈願祭（午前11時 中種子町）
- 11日 平成4年はたちの献血キャンペーン（～2月10日）
- 12日 第2回熊毛地区女子長距離競走大会（西之表市）
- 15日 成人の日
 - 町武道大会（午前8時半 町立体育館）
- 18日 青少年育成の日
- 24日 全国学校給食週間（～30日）
- 26日 種子島地区武道大会（西之表市）
 - 文化財防火訓練（午前10時 資料館）



広報

NAKATANE KAGOSHIMA

なかなね



4年2月号

発行 鹿児島県中種子町役場

編集 企画課広報係

TEL ⑦-1111 (内線37)

FAX ⑦-3591



「まるで、ほんほりみたいだね」
 「今朝、学校に行く時にね、見つけたの。帰る時まであればいいなと思っていたら、ちゃんどあったんだよ。飛ばないように大事に持って歩いたんだけど、3つぐらい飛んでいったよ」
 小さな穂の花びんに入れた
 薄赤の穂と、うすい綿毛のタンポポ
 「なんだかおもしろい組み合わせだね」
 「どっちらも落ちないといけないけどなあ」
 つばみの形が鼓に似ているので「つづみ草」と言われたらしい
 いつの間にか、子どもたちの口伝えて、鼓の音に合わせて
 タン：ポポ：タン：ポポ：タンポポになったとか
 子どもたちの愛らしい表情に似て、軽やかに飛んでいく
 タンポポの綿毛になりたい秋の空

子どもの頃詠んだら「秋にタンポポは合わないなあ」と
 若い教師は笑っていた
 そんな気分になったんですよ、空を見ていたら
 と、言葉に出せない反抗をした
 空を飛ぶ、というのはあこがれだ
 自縛から解き放たれ、透明な風に漂ったなら
 さっと優しくほほえみを返せるだろう
 いっだって、タンポポになりたいのだ
 飛ばないから、飛びたいのだ
 大人になるってことは
 飛ばないから、飛ばないのかしら
 飛ばないから、飛ばないのかしら
 などと、生意気に、もの思う振りをしていた
 「プレゼントだよ」
 子どもはそっと後ろにまわした手を差し出した
 「この前と同じころにあったんだよ。
 あそこはタンポポ知みだよ」

キビ大減収

原因は日照不足

昨年12月13日から、基幹作物さとうきびの原料受け入れが始まりました。4月10日までの1か月間、農家は鎌と鋏を手に、連日キビ畑に向かいます。

前期は、大豊作の年でありながら3つの台風の襲来で大きな打撃を受け、低ブリックスの調整など農家の期待を裏切る結果となった年でした。しかし今期は台風による大きな被害はなかったものの肝心のキビの成長が振るわず、さらに面積の減も追い打ちをかけ、前期を大きく下回る見込みになりそうです。
このような中、全島で初めてのキビ収穫機械「ハーベスタ」が導入され、収穫作業の大幅な省力化に踏み出すことになりました。
新しいキビ作の幕開けを告げる最新鋭機の登場と、期待通りの実績を残してくれない収量。農家は複雑な表情を見せています。



反収も受け入れ数量も

過去10年間で最低

前期を117ヘクタールも下回る1220ヘクタールでスタートした今期のさとうきび。総受け入れ数量は7万7000トン（前期9万3264トン）と見込まれています。反収も落ち込み、前期の6976キロ（歩引き調整前は7760キロ）を665キロ下回る6311キロを予想しています。これは過去10年を振り返っても最低の収量で、農家のみならず新光糖業、農協などキビに係わる全くの産業に大きな影響を及ぼしそうです。



12月13日、工場には続々キビが運び込まれるが、トラックのボディーからはみ出す大きなキビはない



原料受け入れ第1号の寺田さん（町山崎）には花束が贈られ、関係者らの拍手で計量台に乗った

きつい収穫作業に頼もしい助っ人

ハーベスタで刈り取り、脱葉、搬出まで



キビ畑を往復する真っ赤な大型機械「ハーベスタ」。最新鋭のキビ収穫機です。平成3年度のさとうきび生産総合改善事業で12月、農協が導入しました。価格は270万円と高価なもののすが、ほ場の条件が良ければ1日30アール以上を処理でき、省力化に威力を発揮しそうです。

収穫作業を一手に受け負う4セットの受委託作業班いわゆる刈り取り班は、中型ドラム脱葉機を軸に稼働していますが、5セット目の班は、このハーベスタで町内のほ場を回ることにあります。

従来のドラム式脱葉機は文字どおり脱葉とカットだけ。作業員が刈り倒し、ドラムの中に投げ込むという方式でした。ハーベスタは、この重労働を一気に解消、キビを地際からきれいに刈り込んでいきます。搬出は2台の伴走車が交互にハーベスタの後ろに着き、カットされたキビで満杯になった500キロの収納袋を道路横まで運びます。

今回の導入は、農家要望の約半分しか対応できない受委託面積を少しでも拡大するのが目的



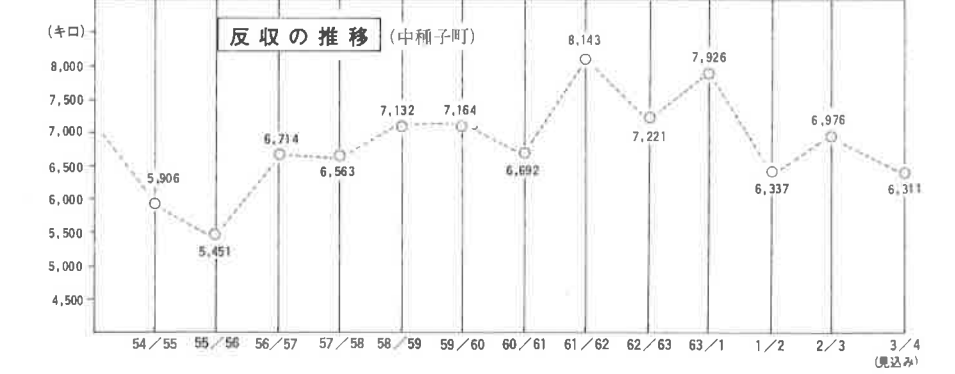
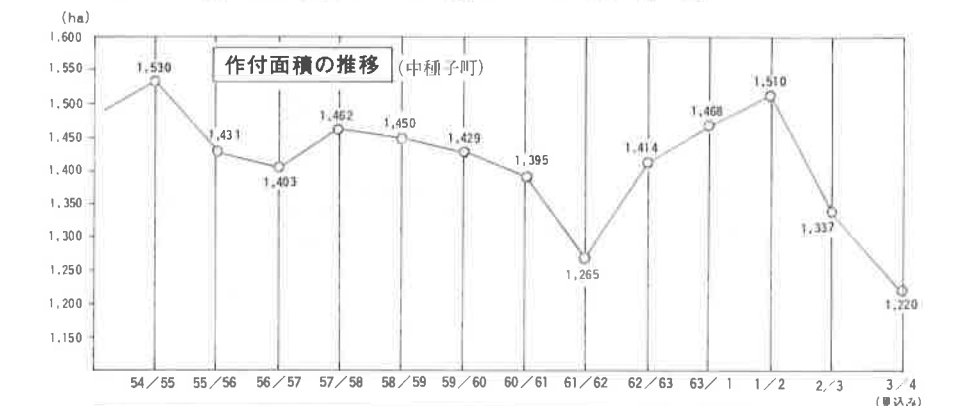
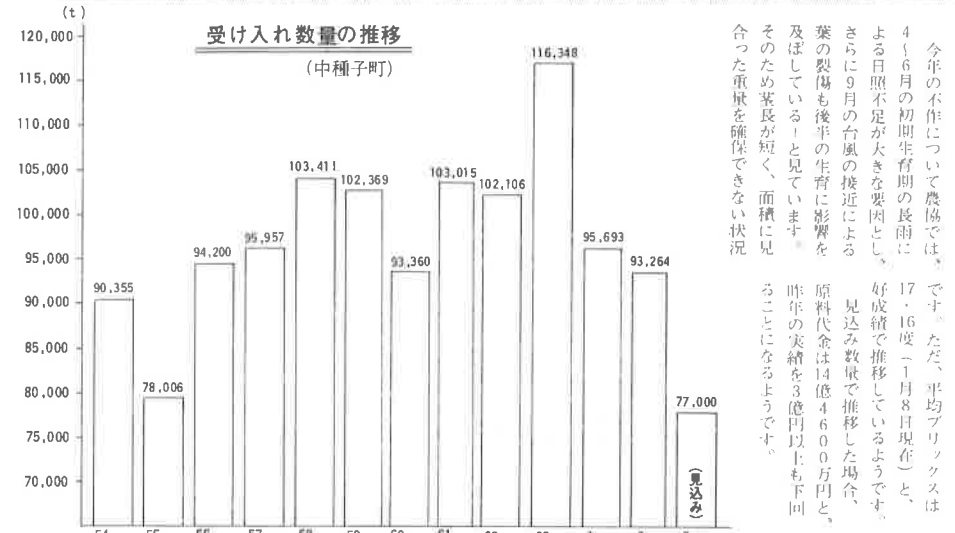
ドラム式脱葉の刈り取り班

いずれも、ほ場整備された広い畑の方がより効率よく作業できることはもちろんですが、枕うねの設置やうね幅を広くするなど、委託農家のハーベスタに対応した作り体系も必要になるでしょう。

町では農協、新光糖業と協議し、今後も年次的にハーベスタの導入を推進していく方針です。

ドラム式のセットを追加しても1セット12人の作業員を確保することが困難でした。ハーベスタの大幅な省力化が5セット目の設置を可能にしたようです。

一方、同じころ新光糖業側も独自でハーベスタを導入しました。こちらは農協のより一回り小さいミニハーベスタ。これには伴走者は着かないで、ハーベスタ自身が搬出します。そのため時間のロスがありますが、小型のため小回りが利き、全体の作業能率はあまり差がないようです。



プロ野球選手 本町で初の自主トレ



あいさつする川下町野球連盟会長



一行が来町した1月8日に行われた歓迎会

1月8日、自主トレーニングのため千葉ロッテマリーンズの選手6人が来町、16日までの12日間、地元野球愛好者と交流を深めながら体力づくりに励みました。

一行は、同球団の選手会長でバリーグで首位打者を獲得した西村徳文外野手(背番号3・32歳)をはじめ、横田真之外野手(背番号2・29歳)、山下徳人内野手(背番号24・26歳)、平沼定晴投手(背番号25・26歳)、青柳進捕手(背番号59・23歳)、小林昭則投手(背番号13・24歳)と、新生ロッテの有望な若手選手です。空港で日高町長らの出迎えを受け、町野球連盟の主催する歓迎会に臨みました。

歓迎会には野球連盟、町、議会、商工会などから約100人が出席しました。川下三葉町野球連盟会長が「自主トレに本町を選んでいただき感謝しています。92年のベナントレースを戦

西村外野手ら

ロッテの6人が本町で体づくり



6人を代表してお礼を述べる平沼投手

い抜くための体力づくりにがんばってください」とあいさつ。議会を代表して村尾収議長は「今回、6人の選手のみさんの背番号をしっかり覚え、応援できるような町を挙げて応援したいと思います」と激励しました。

ロッテのキャンプは毎年鹿児島市で行いますが、6人が自主トレに種子島を選んだのは平沼投手の「縁」に拠るところが大きかったようです。というのは

平沼選手の妻、亜紀子さんは伏之前で自転車店を営む前田秋美さん(56)の二女。「確か種子島は平沼選手の嫁さんの実家だったな。暖かい種子島でやろうか」という西村選手や横田選手の勧めで6人がまとまり、実現したようです。

いづれにしてもプロ野球の選手が本町でトレーニングするのは初めて。新しい野球場はキャンプ地の候補にもなっていることから、今後に期待をつなぐものと、関係者らは喜んでいます。期間中はランニングなど体力づくりを中心にしたスケジュールでしたが、バドミントンやゴルフなど地元との交流にも参加しました。12日の野球教室では野間中と星原中の野球部員25人に、マンツーマンの徹底した指導を行いました。同日午後からは一般のベストメンバーとの形式での親善試合も行われ、ひと味違うプロのプレイを披露しました。

16日、一行は「ここよく迎えていただくなど温かい人情の町でした。来年もまた来てみたいですね」と2月からの鹿児島県キャンプに向け、種子島を後にしました。

期待に応えられるようがんばります!

成人式 169人が門出 在郷者は22人



今年の新成人の対象者は男子98人、女子71人の計169人で昨年より35人減少。このうち115人が出席し、1月5日、町成人式が中央公民館で行われました。

町長は「成人になった今、より一層教養と英知を養い、21世紀を担う素晴らしい若人として限りなく伸びてほしい」と式辞を述べました。また村尾町議会議長は「成人になるということ



は、社会の形成に参加するということ。高度な文化人、よき社会人になることを期待する」と祝福を贈りました。団員82人を代表して塩浦光英連合青年団長は「我々は地元なりに懸命にがんばっていく。もし帰ってくるものがあつたらいつでも歓迎する」と島外で暮らす9割の成人者を激励しました。

これに答え、新成人者を代表して秋田幸博さんは「先輩方の



ご訓辞をしっかり胸におさめ、懸命に努力してみなさんの期待に応えたい」とお礼の言葉を述べました。

成人を記念し、町から新成人者にテレホンカードが、成人者から町へはカメラと演台が贈られました。

記念撮影の後、米實を交えての立食パーティーでは久しぶりの再会を喜び合い、職場や学校の話に花を咲かせました。





身体障害者
精神薄弱者の
タクシー運賃割引

身体障害者、精神薄弱者のタクシー運賃割引制度ができました。

●割引を受けられる人
身体障害者手帳または療育手帳の所持者

●割引率

メーター表示額の1割(タクシー、シークープ券、プリペイドカード等での支払いの場合でも割引が受けられます)

●割引の受け方
タクシーに乗った時、乗務員に身体障害者手帳または療育手帳と「タクシー運賃割引申込書」を提示してください。(どちらか一方だけでは割引が受けられません)

●「タクシー運賃割引申込書」は役場の福祉の窓口でもらいます。あらかじめ①乗車日時②手帳番号③氏名を記入しておいてください。

●問い合わせ先 役場福祉係

町奨学生募集

教育委員会では平成4年度の中種子町奨学生を募集しています。ご希望の方は次により申し込みください。

●貸与額

大学生 月額18,000円
高校生 月額9,000円
高校生 月額7,000円 (自宅通学)

●提出書類

- ①新規申し込みの方
●願書(教育委員会にあります)・大学または高校合格通知書の写し・成績証明書(前年度のもの)・健康診断書・納税証明書(町税・国税)
②継続申し込みの方
●在学証明書(新年度のもの)・成績証明書・健康診断書・納税証明書
●奨学金の返還
●卒業後1年経過後の4月から

月賦または半年賦、年賦返還
●締め切り日
平成4年4月30日(木)
●詳しいことは教育委員会総務課まで

国の教育ローン

高校や高専、短大、大学、専修学校、各種学校などの入学者や在学者の保護者の方は、国民金融公庫の「国の教育ローン」を利用することができます。

●「国の教育ローン」は低利のうえ、手続も簡単なことから

これまで100万人以上の方々に利用されてきた制度です。制度の概要は次の通りです。

- 融資額 150万円以内
(ただし、在学中の費用は50万円以内)
●融資期間 高校、短大、専修学校など5年以内
●利率 年6・9パーセント
●保証 (財)教育資金融資保証基金または保証人(1人以上)
詳しくは、国民金融公庫鹿児島支店番09921241241へ

申告と納税は期間内に
税金は社会共通の費用をまかなう会費です

所得税 2月17日～3月16日
消費税 3月31日
贈与税 2月1日～3月16日

確定申告は、あなたの昨年1

年間の事業や収入の総決算ともいえるものです。事業をしている方はもちろん、サラリーマンの方でも確定申告をしなければならぬ方は、各地区の相談会場をご利用ください。

●所得税の確定申告をしなければならぬ方は次の通りです。

- ①昨年中の所得の合計額が基礎控除、配偶者控除、扶養控除などの所得控除の額を超える人
②サラリーマンで、給与の年収が150万円を超える人や、給与所得や退職所得以外の所得が20万円を超える人などです。

所得税の確定申告に必要な7つ道具

- 1 これだけはお忘れなく、1 税務署から送付された申告書をお持ちの方は、その申告書と印鑑
2 給与などのある方は源泉徴収

確定申告の納税相談は2月24日から27日までの4日間、役場防災センターで行われます。どうぞご利用ください。

特別弔慰金の支給

昭和60年4月1日から平成元年3月31日までの間に、公務扶助料、遺族年金等を受給していた遺族(戦没者の妻、父母等)が失権した場合に、残された遺族に特別弔慰金として額面18万円(6年償還、無利子)の国債が支給されます。

支給対象者

特別弔慰金を受けることができるのは主として戦没者死亡当時の遺族のうち、次の順序に従って最も順序が先の1人です。

- ①平成元年4月1日までに弔慰金(遺族国庫債等)を受けた人

②戦没者の子

- ③戦没者と生計を共にしていた父母、孫、祖父母、兄弟姉妹
- ④戦没者と生計関係がなかったか、または③に該当しなかった兄弟姉妹

- ⑤③および④以外の三親等内親族(戦没者死亡まで引き続いて1年以上生計を共にしていない人に限り)

- 請求期限 平成4年6月27日
- 受け付け窓口 役場町民課
- 相談窓口 県庁国保課課書

099212217408または役場町民課

公証人の出張による
遺言公正証書作成

遺言公正証書作成日時...平成4年2月15日(土)午前10時から午前11時45分まで。(但し、希望する人が多い場合は、翌2月16日午前10時から昼食時間を除き午後2時30分まで延長します)。なお、天候不良により鹿児島からの交通便が欠航の場合に中止します。

●場所...種子島開発総合センター

●費用...公証人作成手数料はおよびそのとおりです。

●(財産額)

- 100万円まで 6,000円
- 200万円まで 9,000円
- 500万円まで 15,000円
- 1,000万円まで 22,500円

●連絡先...鹿児島県司法書士会熊毛支部 01345および最寄りの司法書士事務所



学生の国民年金への最初加入

市場日より



鹿児島県名古屋事務所 浜脇時則

国内の食料生産力の低下が大きな問題になってきています。市場関係者は「あと5年すると日本の農業は大きく変わる」と言っています。国内の自給率は低下しているのに、今後を担う後継者は減る一方、農家の高齢化も進んでいます。愛知県など主要な産地は都市化、宅地化で野菜の栽培面積は減少している

●国民の食生活を維持する

ためには、どうしても輸入に頼らざるを得ないのが現状のようです。青果会社は「品質の良い国内産が欲しい」と言いますが「新しい産地づくり」に懸命です。さて農業の町として栄えてきた中種子町に目を転じてみましょう。戦後の苦しい時代を生きて抜いてきた背景には、さとうきびと甘藷の恩恵があり、また栽培が加工まで、先人達の手ゆまぬ努力とたくましい精神力

があつたからこそ、「ここまで伸びてきたのだ」と思っています。しかし「これに比べて私たちの生活の糧であつたさとうきびと甘藷、そして畜産が外圧にさらされるようになりました。輸入自由化です。畜産はなんとか乗り切っているようですが、さとうきびと甘藷は依然、自由化等の脅威にさらされたままです。だからと言って、さとうきびと甘藷を抜きにした中種子の農業はあり得るはずはありません。そこでこれらの基幹作物と販売単価の比較的高い野菜や花とを組み合わせた経営はできないものではないでしょうか。

鹿児島県では県内に重点産地を指定し、種子島地域では

ヤマメ、バレイシヨなどの振興をはかってきました。新たに始まったブランド産地育成事業では中種子はほかの町村よりいち早く取り組み、施設化を進める一方、野菜と花のまちづくりのための足固めをしてきました。今後は高品質の野菜と花の生産に努める必要があるようです。

野菜はソラマメ、フロロコリ、インゲン、タマネギ、ミニトマト、メロンなど、花は小菊、スプレー菊、ブルーパルディア、グ

ランシオラスなどです。先ごろ名古屋市場の青果会社4社の野菜専門部長ら7人が中種子を訪れ、熊毛地域の園芸振興について意見を交換した。市場側から「重要なことはキ口当たりよりも、反収益をいかに伸ばすか」と提示されました。さとうきびと甘藷の生産高が、さとうきびや甘藷との輪作体系の中で、プロ意識をもって野菜や花の栽培に目を向けて欲しいと思います。さとうきびで培った技術と情熱をもって当れば野菜や花、果実の栽培ができるはずではないかと期待しています。地理的な輸送上の問題は残りますが、今後は種子島あるいは熊毛全域で解決しなければならぬ問題になると思います。こうした問題を解決しながら消費者に求められる野菜、花、果実の産地づくりをめざしましょう。都会の消費者は手作りの新鮮な農産物を今や選好して待っているのです。



いつよりも今年は門の松が栄えた



子どもたちも全員参加する池之向のくさいもん

星空にくさいもん

1月7日の夜はくさいもん。満天の星空のもと、町内各集落で声高らかに歌い上げられました。

くさいもんは種子島に古くから伝わる正月の民俗行事です。水迎えや白おこしは行われなくなりましたが、まだくさいもんだけは、しつかり伝承されているようです。

集落ごとに歌詞や旋律は異なっていますが、一家の新年の五穀豊稔と無病息災を祈って歌われます。「福祭文」とか「供祭文」の文字をあてる人もいます。

池之向では子どもたち全員が参加

池之向のくさいもんは子どもたちにとつて一番楽しみな正月行事になっています。全員が大人数について家々を回り、お父さんたちの後に続けて歌にも加わります。歌い終わった後、家主が

田島では伝統のヨイヤナー

田島のくさいもんは集落が大きいこともあって、一軒一軒の家々は回りません。くさいもんを歌うところは神社、寺、学校、公民館そして家主からの要望の

が、この歌は古来種子島で作られたものと言われ、屋久島や硫黄島にも伝わっています。

くさいもんを歌うのは集落の青年や壮年層。戸数の少ない集落では門松のある家全部を回りますが、多い集落では公民館など数か所です。

歌はハナヒキが先導し、それを1節ずつみんで繰り返していきます。歌い終わると家主が現れ、オミキや餅を振る舞います。

は餅やお菓子を子どもたちの袋につめて持たせてやります。回り終わった後は、公民館で山ほどのみやげを平等に分け合います。

あった新築と七草の宴です。神聖な正月行事とあって会長は鎌田多喜男さん(43)以下28人の青壮年全員が正装で歌いました。



昨年新築した徳永広徳さんの家で、中向一孝さんがハナヒキ役を務め、澄んだ冬の夜に清らかな男性合唱を響かせました。歌の後、座敷に上がりご馳走になるわけですが、田島では一風変わっており、男たちは舞い踊りながら座敷に上がります。「ヨイヤナー」と呼ばれるこの踊り込みは美座でも見られましたが、田島では全員が座敷に上がりそろそろまで輪を作りながら続きます。全員そろったところで、家主が丁寧にお礼を述べ、一同腰を下ろします。

「ヨイヤナー」は歌も踊りも難しく、同集落内にある種苗管理センターの職員らも加わり正月から熱心に稽古を始めたと言っています。



できれば之最高

岩岡小勤労生産学習で大根づくり



勤労生産学習の一環で、岩岡小では大根の栽培に取り組んでいます。1月11日、いよいよ収穫。全校の児童がいつせいに畑に入り、みごとに大きくなった大根を満身の力で引きました。同校では、以前はトウモロコシを作っていました。栽培が難しく、また校区内に漬物工場もあることから3年前、大根に切り替えました。

塩釜進太郎さん(屋久津)の土地を借り受け、5アールに栽培しています。種まきや収穫は全校で行いますが、間引きなどの管理作業は畑に札を立て、学年ごとに分担しました。

大きさも形もいい1級品は工場に出し、売り上げは節分の豆まき、ひな祭りなどの経費に充てるほか、花の種や鉢の購入にも利用します。二股や折れたりしたものは学校で漬物にされ、来客に出されるようです。

子どもたちも大根づくりに慣れてきたらしく、今年が一番成績が良かったようでした。

NTTが野球教室



牧瀬一男さん 県代表で表彰

ゲートボール功労者



(財)日本ゲートボール連合(会長 笹川良一)による平成3年度のゲートボール功労者に

NTT鹿児島支店(支店長 宮崎元胤)では、少年野球教室を毎年県下各地で開催していますが、このほど種子島でも実施しました。太陽の里の野球場を会場に、榕城、住吉、星原、野間、中平の5中学校から野球部員80人が参加して行われました。

指導には社会人野球で活躍しているNTT九州野球部の現役選手4人とOB4人があたりました。子どもたちは守備、打撃、走塁に手ほどきを受け、一流選手の手技術を熱心に学んでいました。

牧瀬一男さん(69 横町)が選ばれました。これは各県のゲートボール協会からの推薦に基づき、ゲートボール活動を通じて顕著な功績があった46人(各県1人)を表彰したものです。牧瀬さんは2年前から町の協会長を務めるほか、熊毛地区の協会長、県の理事も兼務しています。目下、5月12日から3日間、種子島で開催予定の全国離島交流ゲートボール親善大会の成功に向け、実行委員のひとりとして忙しい毎日です。

つまべに詠草

願ふることなく過ぎしひたぶるの春とほきかな
な六十路の半ば 原 尾 都 樹実生
朝まだき初潮寄する大み瀨に一番乗りの大公
望あり 牧 川 松下のシズ
二十一世紀までは生きよご子等言へば最近と
思ひ永しと指折る 原之里 春田ハツミ
幼孫浦島太郎の役となりひげけおくれ暮は
とぢたり 満足山 平山 妙子
鶴の山頂すれすれに飛びゆけり波りの鳥のを
をしき姿や 中 山 馬場 サツ
いく夜さも忘年会のつづくらしの家の外燈
おそくまで灯る 上 方 向 田 正子

病院にうから寄り来て幼らはギブス巻く足お
どおごとなつ 田 島 鎌田 スエ
病院のベッドに座して除夜の鐘聴く浮べつ
新年迎ふ 原之里 古市 ノリ
道の辺の芒の穂葉も散り失せていづくの地に
て春を芽ぶくや 中 山 松原 ウメ
青き布を敷きたる如き東海にクレインは静か
にテトラポット吊る 満足山 日高 タエ
気掛かりし年末の教多の送り物やとすませ
て安堵の吐息 中 山 石堂 スミ
老いらくを香気にくらすとさ言ひくるる子に従
はん夫に睡みて 伏之前 葛 イワ子

今月の花



ツバキ

2月の主な行事予定 (中公は中央公民館)

- 1日・省エネルギー月間
 - ・成人病予防週間(～7日)
- 7日・北方領土の日
- 8日 家庭教育学級研究公開(午後1時 星原中)
- 11日 建国記念日
- 12日 子牛せり市(～13日)
- 15日・青少年育成の日
- 16日・町スポーツ少年団サッカー交歓大会(午前8時半 野球場)
- 16日・町下一周市郡対抗駅伝競走大会(～19日)
- ・ふるさとづくり講演会(午後1時 中公)
- 23日 町子ども大会(午前9時 中公)
- 27日 熊毛地区生涯学習大会(午後1時 中公)

阿高磯、歴久津、中田など
町内の下地区を回る通園バス
が園に帰るのを持って、幼稚
園の1日は体操から始まる。
思いつき手足を伸ばし元気
よくかけ声を上げる姿はつい
見ても気持ちがいい。
野間幼稚園は学校法人の認
可を待って、昭和51年に開設
した。現在120人の園児が
4人の保育士にきやかな毎日
を送っている。

旭 野間幼稚園
さややな
職場訪問
No.50

はなへ、直接幼児に触れる保育
自信の資質の向上のため、研修
会や大会への参加も積極的に行
きかける。
広い園内で伸び伸び遊べるま
うにと、敷地は開設当時の2倍
の30アールに広げた。遊具施設
のほか、子どもたちが交代で
世話をする飼育舎も立て、キン
ケイ、ワサギ、アヒルを飼う。

4年前に増設した3教室の心と
つはピアノ教室に解放し、情操
にも力を注ぐ。
当初からの完全給食や夕方ま
での幼児の預かりなど、保護者
への配慮も行き届いている。
4人の保育士のひとは忍さん
の二女の節子さん。小学校の教
師だったが、結婚退職した姉に
代わって3年前から同幼稚園に



左から山口さん、美園さん、武忍さん、武節子さん、中島さん

勤めることになった。
施設の整備はほとんど終え
た忍さん。地元で保育不足に
は苦慮しているようだ。

あなたからなつていく

ふるさとづくり講演会



新しいふるさとアドバイザー
を迎え、第3回ふるさとづくり
講演会を、2月15日午後1時か
ら中央公民館で開催します。
テーマは「21世紀へつなぐふ
るさとづくり」。2代目ふるさ
とアドバイザー7人のうち、今
回は4人が帰郷し、それぞれ情
報の提供など、地域の活性化に
貴重な提言をしていただけるも
のと思います。ふるさとづくり
に、ぜひご参加ください。
またこの日は募集しておりま
した太陽の里のシンボルマーク
と、つまべニチョウのイメージ
キャラクターの当選者の表彰式
も併せて行います。
写真は平成元年1月28日に行われた
第1回ふるさとづくり講演会。
今回開催する講演会からはメンバ
ーが代わり、2代目アドバイザーが
とある。

氏名		故人	続柄	住所
山田フエ	武春	夫	原田	
大山和男	寅良	父	島尾	
石堂多和枝	喜十次	夫	伏之前	
松下兼雄	ヤス	夫	伏之前	
東園セキ	菊之助	夫	美座	
日高政昭	洋子	妻	満足山	
中嶋憲雄	近田ハル	母	二十番	

(先月号の回答) 【有段を目指して】

【詰碁】 出題 十段 武富正樹
白先黒死・5手まで
●セント：左の弱点を狙って
てナカ手を。
5分て1級、3分以内で有段
者、難問です。

【詰将棋】 出題 八段 北村昌男
●セント：玉が1二に入ったと
きの対策は、
10分て3級、5分て初段。
神駒 飛金

【先月号の回答】

【詰碁正解】 白1が気づきにくい手ですが、あとは簡単に以下白5までで、黒は二服でさす。

【詰将棋正解】 3五桂、3二玉、3三角成、同桂、4三桂成、同玉、4二金まで7手詰め。
【解説】 3五桂と打つのが「筋」で、同金なら2四角成以下詰み。3二玉のときにジヤマ駒となった角を3三角成と捨て、同桂に4三桂成が素晴らしい一手です。

日	曜	当番医
2月2日	日	南種子町立病院 (南種子町☎6-1230)
2月9日	日	恒吉医院 (中種子町☎7-0047)
2月16日	日	柏医院 (中種子町☎7-0033)
2月23日	日	池村医院 (南種子町☎6-6060)
3月1日	日	高岡医院 (中種子町☎7-3100)
3月8日	日	鎌田医院 (中種子町☎7-0325)
3月15日	日	南種子町立病院 (南種子町☎6-1230)
3月22日	日	恒吉医院 (中種子町☎7-0047)
3月29日	日	柏医院 (中種子町☎7-0033)

※2月11日、3月20日は休診とします。



かわいい水鳥は働き者

島内初のアイガモ農法

殺虫剤や除草剤などの農薬に代わって、水田の自然環境を守りながら稲を育てるアイガモ農法が全国各地で人気を呼んでいます。

アイガモは野ガモとアヒルの交配で生まれた水鳥で、もともとはジャンボタニシの駆除用に飼育されていました。ところが



アイガモに農作を託す赤坂さん

水田内の雑草や小動物も好んで食することで、この雑食性を利用して水田の除草や害虫駆除に広く利用されるようになりました。

種子島でも、この完全無農薬農法に取り組んでみようという農家が出ています。西之山の赤坂寅秀さん（39）と美座の美原安幸さん（36）です。

5月1日、赤坂さんの水田に生後1か月のアイガモ20羽が放されました。この日は油久小の1、2年生23人も見学。初めて

かわいいアイガモに触れました。子どもたちがひなを1羽ずつ抱き上げ「つかりがんばってね」と放すと、勢いよく水面を滑り出しました。単独では行動せず、集団でまとまって同じような動きをみせるアイガモはなかなかの働き者のようで、草をついばんだり、水中に首をつっこんだりとさっそく仕事にかかっているようでした。心配そうに見守っていた赤坂さん夫婦もまずは満足と言った表情でした。

経過が良ければ広げたい

赤坂さんがアイガモ農法に興味を持ったのは、昨年蒲生町でのアイガモとの出会いから。大阪の業者から卵を購入し、田植えの頃、ふ卵器でかえしました。水田に放すまでの1か月は鶏用の飼料で育てました。苗の定植とひなの誕生を合わせるのがコツで、苗を痛めないように、稲の生長に合わせてアイガモも大きくなっていくようです。

アイガモが動きやすいようにに株間は普通よりやや広くし、い

つもまんべんなく水を張っていただければなりません。しかし赤坂さんがいちばん心配なのはイタチや犬などアイガモの外敵です。外敵よけに水田の周りに電線の柵を、さらに内側にはアイガモが外に逃げないよう綱を張り巡らしていますが、それでも安心はできないようです。



出場したやまびこスポーツ少年団員と指導者の光さん。手前右端が優勝した南さん

南さん優勝 県空手道大会

5月17日、(財)全空連県空手道連盟の主催による県春季空手道大会(個人戦)が、鹿児島市で行われ、やまびこスポーツ少年団の団員が好成績を上げました。



出場したやまびこスポーツ少年団員と指導者の光さん。手前右端が優勝した南さん



初年度の目標 10ヘクタール 白ネギ作りで65戸が挑戦

町とJA中種子町(中種子町農協)では「野菜・花き振興方策懇話会」で野菜の新規品目に白ネギを選定したのを受け、栽培の普及を推進しています。

5月16日、栽培希望農家65戸の内60戸が集まり栽培講習会が開かれました。講師は上釜県経済連野菜事業所長、常法県農業試験場大隅支場主任研究員の2人。上釜所長が本県の生産の現状と販売流通について延べ、常法研究員が栽培の心得について詳しく説明しました。

今年度の白ネギの栽培面積は10ヘクタールが目標。JA中種子町では現在まで7ヘクタールの希望面積を確保したものの、残り3ヘクタールは座談会等で推進していく方針です。

白ネギは年次計画でしだいに

大きく躍進させました。

上位の成績は次の通りです。▽女子5年の部 優勝1南陽子▽男子6年の部 3位1梶屋誠之▽ベスト8 徳永大樹▽女子6年の部 3位1日高雅子

面積を広げ、平成8年には80ヘクタールまで拡大する計画です。

「ネギは昔からある作物で需要も多い。飼物に好まれ冬場に消費が多かったが、最近料理の幅も広くなり、冷凍や乾燥など加工用も増えていることから年間を通して利用されるようになった」と見通しは良好のようです。非常に軽い白ネギは農家の高齢化にも対処できるとし、連作障害もなく、1ヘクタール経営も可能なようです。これらのことから土地利用型の中種子町の農業に理想的な野菜であると強調しました。

4年後には10億円を目指す野菜の地形には選ばれた白ネギ。町内外の熱い注目を集めているようです。

結成10周年

近畿中種子会が記念総会



話が尽きない懇親会。壁ではなつかしい郷土の写真展も行われた

近畿地方に居住する本町出身者の会「近畿中種子会(折戸秋男会長 会員1500人)」が結成10周年を迎え、5月17日、吹田市の千里市民センターで記念総会を開きました。

日高町長も10周年の祝いにかけつけ、会場の300人にまぎ「めつかり申さん」。続いて町政の現況や数年前同会が贈った

桜の木の生長ぶりなどを報告しました。同会の発展に功績のあった四元酒造と小幡建設興業に感謝状が贈呈、発会時から役員をつとめてきた浜脇朴さん(下田出身)ら9人が表彰されました。

会場入口では地元か

◀にぎわった展示即売

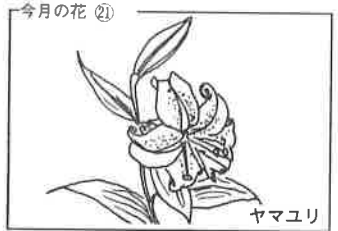
ら持ち込んだ竹の子とスウィートコーンが即売。中でも皮付きの竹の子は珍しければ、飛ぶような売れ行きでした。

懇親会では、メンバーに浜脇正美さん(下田出身)を含むジャズバンド「グローバルジャズオーケストラ」も10周年記念に華を添えました。島の泉を酌み交わしながら再会を喜び、松原修さん(中山出身)の草切り節が郷愁を誘うなど、郷土色あふれる1日を楽しまました。



つまべに詠草

受道きしより廻すことなきダイヤルの端じて
ある二三三五 中山 野角 清子
薄よりの風にひと頻り吹雪きくる桜に幼は双
掌ひろぐる 津津脇 橋口 俊子
花の萌残る梅の枝枝に新芽尖りて春の息吹き
す 満足山 日高 タエ
真白くみかんの花は咲盛り風のごとげば甘く
匂へり 中山 石堂 スミ
十年余の入院の義妹も待らればよもぎ鏡頭
ザツしり包む 田島 鎌田 スエ
谷間より迫りくる霧は真白き湯煙に似て旅に
誘ふ 津津脇 有留万里子



- 1日 環境月間
男女雇用機会均等月間
まちづくり月間
土砂災害防止月間
人権擁護委員の日
水道週間(〜7日)
気象記念日
電波の日
かけ崩れ防災週間(〜7日)
テレコム旬間(〜15日)
牛牛せり市(〜3日)
測景の日
2日 青少年育成全体会議(午後3時 中公)

「専は田植え機、夏はハイ
ンダーと農務屋にあわせたよ
田は広い。
鹿児島クボタ(本社 鹿児
島市吉野町)中種子営業所は
県内21の支店のひとつだ。伏
之前から現地の高嶺に移転し
たのは昭和53年。坂口望所長
(43)以下7人の従業員が連
日オイルにまみれたつなぎで
汗を流す。県内にひとつの営
業所であるため、西之表市か
ら南種子町まで、駆け回る範
囲は広い。

「専は田植え機、夏はハイ
ンダーと農務屋にあわせたよ
田は広い。
鹿児島クボタ(本社 鹿児
島市吉野町)中種子営業所は
県内21の支店のひとつだ。伏
之前から現地の高嶺に移転し
たのは昭和53年。坂口望所長
(43)以下7人の従業員が連
日オイルにまみれたつなぎで
汗を流す。県内にひとつの営
業所であるため、西之表市か
ら南種子町まで、駆け回る範
囲は広い。



「専は田植え機、夏はハイ
ンダーと農務屋にあわせたよ
田は広い。
鹿児島クボタ(本社 鹿児
島市吉野町)中種子営業所は
県内21の支店のひとつだ。伏
之前から現地の高嶺に移転し
たのは昭和53年。坂口望所長
(43)以下7人の従業員が連
日オイルにまみれたつなぎで
汗を流す。県内にひとつの営
業所であるため、西之表市か
ら南種子町まで、駆け回る範
囲は広い。

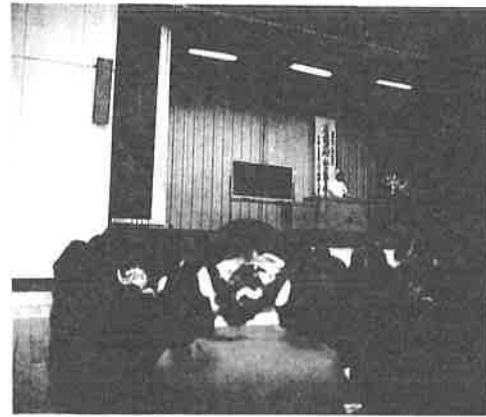


- 6月の主な行事予定(中公は中央公民館)
4日 種子島地区中体連陸上競技大会(中種子町)
歯の衛生週間(〜10日)
7日 子ども会成人指導者研修会(午前9時半 中公)
16日 16ミリ映写機操作技術講習会(午後1時 中公)
町スポーツ少年団競技別交歓大会(午前9時 町立体育館ほか)
計量記念日
9日 町消防操法大会(午前9時 倉田グラウンド)
13日 町民音楽祭(午後7時 中公)
16日 公民館講座開講式(午後7時半 中公)
19日 福寿大学(午前10時 中公)
21日 種子島地区防犯少年剣道大会(午前9時 町立体育館)
23日 定例議会(〜30日)

4月24日、創立44周年を迎え
た中種子高校(坪田秀校長
生徒356人)で、開校記念講
演会が行われました。毎年この
開校記念日には、同校卒業生
の中から全国で活躍している先輩
を講師に招き、体験談や提言を
教育活動に取り入ら
れています。
今回は同校を昭和
33年に卒業し、現在
広島生協病院で総婦
長を勤めている西
岡ミツ子さん(旧姓
大木田)を招きまし
た。「看護の心」
私の体験を通して、
と題した講演に、会
場の父兄や全校生徒
は熱心に耳を傾けま
した。

人を愛し、共感する心を

中高の開校記念講演会



西岡さんは、母の
スエさんが産婆を営
む上方で育ちました。
助産婦を目指そうと
決意したのも、お母さんの産婆
としての生きざまに感動したか
らでした。看護学校や助産婦学
校を卒業して助産婦になり、初
めて赤ちゃんをとり上げた時の
感動を「まるで自分がお産をし
たような充実感が体中にあふれ

た」と印象深く語りました。
「看護の心は人を愛する心。
共感する心。それは思いやりで
あり、優しさでもある母の心だ」
とさまざまな体験で得た人生観
を語り、「看護婦の仕事は、人
の感情を共感でき、人とのわか
りの中で生命と正面から
接することができる女性の
偉大な仕事。毎日毎日が感
動のドラマだ」と強調しま
した。

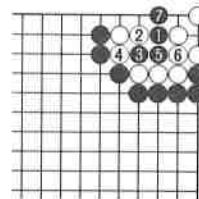
ガソリンスタンド 休日営業

- 6月7日 種子島石油(旭 町)
6月14日 中種子石油(旭 町)
6月21日 種子島石油(栄 町)
6月28日 種子島石油(田 島)
7月5日 農協給油所(伏之前)
7月12日 丸正石油(浜津脇)
7月19日 まるい石油(旭 町)
7月26日 種子島石油(旭 町)

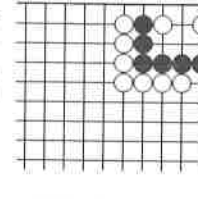
日曜当番医

- 6月7日 南種子町立病院
(南種子町 ☎6-1230)
6月14日 恒吉 医院
(中種子町 ☎7-0047)
6月21日 柏 医院
(中種子町 ☎7-0033)
6月28日 池村 医院
(南種子町 ☎6-6060)
7月5日 高岡 医院
(中種子町 ☎7-3100)
7月12日 鎌田 医院
(中種子町 ☎7-0325)
7月19日 南種子町立病院
(南種子町 ☎6-1230)
7月26日 恒吉 医院
(中種子町 ☎7-0047)

(先月号の回答)



[有段を目指して]



<詰碁正解> 黒1のツケが白をダマツ
マリに導く手筋で、白2の抵抗には黒
3以下7までで白は押す手なし。
<詰碁正解> 2二銀、同玉、1三銀
同玉、1二金、同銀、3二桂成まで7
手詰め。
<解説> 持駒三枚を惜しげなく打ち放
し、3二桂成のアキ玉手で詰みます。
二手目1三銀を同桂なら4四角と出て
詰みます。なお初手4四角は2一歩の
合駒で詰みませぬ。

Table with 6 columns and 9 rows for a Go problem, including numbers 1-9 and terms like 角, 王, 垂, 歩, 香.

出題 十段 武宮正樹
黒先生き、9手まで
5分まで1級、3分以内で有段
者。
出題 八段 北村島男
ヒント：将が大きな役割をも
っています。
10分まで3級、5分で初級。
持駒 金

平成4年3月11日発行 No 436

広報

NAKATANE KAGOSHIMA



なかなね

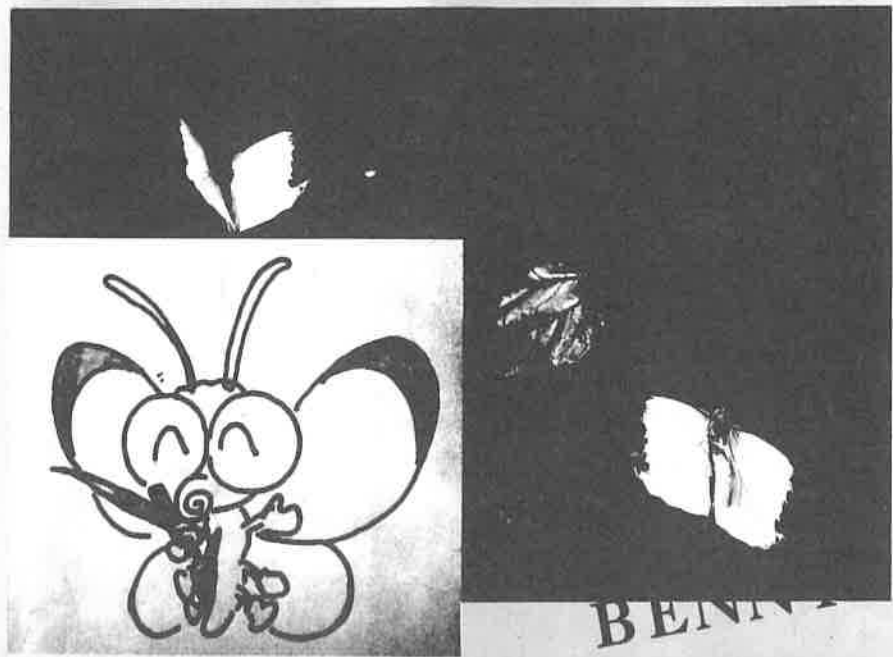
4年3月号

発行 鹿児島県中種子町役場

編集 企画課広報係

TEL ⑦-1111 (内線37)

FAX ⑦-3591



わたしの名前は「ニーヤ」。

中種子町の初めてのイメージキャラクターの名。町の蝶が「マスマニ」キョウマシヤウ。本物の「マスマニ」キョウマシヤウはかわらないけれど、わたしはかわる。中種子町のイメージに作り直してあげたい。

「ニーヤ」は、ミスマニキョウマシヤウとついてもすうしい蝶の名。なんでも、大隅、薩摩半島が北限なんだって。だから寒いところにはいないの。大きくなって、羽の先っぽが朱色で、ほんたにきれい。

わたしを生んでくれたのは南開中の白浜啓明さん。その人の方が、「スニヤ」とか「ニヤ」とかでもかわいい名前を付けてくれました。でもありません。

1日でも早くみんなと友達になり、中種子町の役に立ちたいと思ってます。かわいげないねえ、ごね。

人口のうごき

総人口	10,776人 (-24)
男	5,122人 (-16)
女	5,654人 (-8)
世帯数	4,195戸 (+6)
出生	9人
死亡	14人
転入	14人
転出	33人

()は先月との比較

2月1日現在

12月19日～1月18日愛付

おめでた



おめでとう

氏名	保護者	住所
馬場 真貴	孝一 高美子	屋久津
古市 大輔	正 正	中田
日高 堅護	博和 洋	満足山
牧瀬 孔明	次博 幸	中田
春田 大樹	和重 枝一	牧川
池山 朋美	喜一郎	伏之前
林 祐太郎	桂子	松原

いつまでもお幸せに



氏名	住所
岩本 一樹	伏之前
日高 大和	新町
園中真由美	原之里
松本 友子	松原
松山 逸朗	上方
柳野とも子	大平
伊集院雄治	衣之平
半澤真由美	本村
南 博徳	女村
高田真由美	高峯
故人	大牟礼
田平 フミ	住所
山田 武春	原尾
下田シズミ	下田
石堂喜十次	伏之前

おくやみ

申し上げます

編集後記

広報を担っている皆様々、なごころから写真提供の依頼がくる。新聞社や出版社は元よりだが、学校、官公庁、町民などなご。

島外からの要請は主にハンフレットや雑誌に使用する目的が多い。町の宣伝にもなるので自分でも気に入った一枚を選んで送る。もちろん使用後はちゃんと返してもらおう。

ところが町内に住む人から「オキキ切りの写真はないか」とか「ポンカンの収穫の写真はないか」とか訪ねられることも多い。いつでもどこでも撮れるのはなかなか撮らないもの。そして、そのいつでもが、すべしこの間になつてしまふ。

今月号、ポンカンは終わり、タンカンの季節になった。

松本 ヤス	63歳	牧川
大山 寅良	65歳	島田
日高 洋子	53歳	満足山
仲山 めと	96歳	南界園
近田 ハル	80歳	二十番
中野 弘市	78歳	福寿園
神谷 マツ	81歳	南界園

資料館だより

千草原の記念碑

この記念碑は、増田農協支所前の道路沿いに、増田周架波女の碑と並んで建てられている。

ここ増田浦は、大開耕地以来、九畝一反と竿さされるなど、実際より広く見られ、さらには風戸・沙がかり(台風の通り道・塩害頻発地)で米の収穫が少く、農民は上納(税金)に非常に苦しめられていた。

安政年間(今から一六〇年ほど前)周ヶサ女が、生まれつきの才智と得意な歌で、主従(種子島家の役人)に石高の引下げを懇願したおかげで、豊かな花の増田と美しい人情を育てた由緒ある田浦である。

この土地で、近代的農業を営むためには、水田・畑地の区画整理、暗渠排水、農道整備等が必要になったので、この事業が施工された。

「この地区は、さとうきび、水稻、甘藷、肉用牛、園芸を主体としているが、耕地は傾斜地が多く、小規模に散在し、区画も不整形で、一般的に地力も低く生産性低位の耕作をなしていた。そこで郡原、中之町、向井町の三集落で話し合い、農地整備の集団化と合理的な利用改善を図る目的で、地区再編農業構造改善事業に組み込まれ、昭和五十三年から五十五年間に工事施工。ここに近代化農業の基盤が確立……。」



町の活性化どうするか。

ふるさとアドバイザーは、国内はもとより広く海外で活躍されている出郷者の中から7人を委嘱したもので、昭和63年に委嘱した初代のアドバイザー5人に代わる2代目のアドバイザーです。今後2年間、海外在住の2人は4年間、中種子のこれからの町づくりに様々な提言を行っていく予定です。



4人のアドバイザーひとりずつの講演の後、全員が登壇し、会場からの質問に応えた。



「知恵と汗を出しながら町の活性化をはかっていこう」とあいさつする町長

遠く離れた所から眺め、どのように活性化をはかっていけばいいのか方向定めをすることも大切なことだ。お互いが知恵と汗を出しながら新しい開拓を進めていかなければならない」とアドバイザーの提言に大きな期待を寄せました。

4人のアドバイザーが提言

第3回 ふるさとづくり講演会

2月15日、第3回目を迎える「ふるさとづくり講演会」が中央公民館で行われました。会場には町民約100人が詰めかけ、ふるさとアドバイザー4人の講演に熱心に耳を傾けました。今回のテーマは「提言と誇りのもてるふるさとづくりをいかに進めていくか」。故郷への念あふれる専人は、豊富な知識や経験とそれその見地から、熱心に今後の町づくりへの提言を述べました。

今回の講演会に出席したのは鎌田哲郎さん（関東中種子会長、野間出身）、塩浦透さん（横浜中央卸売市場丸中青果課営業推進部長、岩間出身）、上門敏也さん（武田薬品工業(株)業務部長、野間出身）、遠藤剛さん（東京工業大学教授、油久出身）の4人です。

講演会に先立ちあいさつに立った日高町長は「全国の農村がそうであるように、高度成長と合わせて過疎化が進み、かつて2万いた人口も半分になっしまった。しかし私たちは新しいものにも進んで取り組み、先輩らが築いてきた中種子町を守っていかなければならない。地元でも考えることはもちろんだが、

ふるさとパイプー講演

種子島に短期大学を

鎌田哲郎氏

大正14年生まれ。竹屋野出身。昭和18年種子島中学位。昭和19年日本体育専門学校入学。昭和27年4月、参議院事務局に入局、事務部副部長、同部副部長を歴任。昭和62年退職。同年10月(株)園工エージェンシー取締役総務部長に就任する。平成2年の、中種子町町制50周年の年に関東中種子会が発足。初代会長をつとめ現在にいたる。

供給できるという島ではありませぬ。海の状態で産物の出荷態勢が大きく左右されます。離島は離島なりにそれを活かした産物に取り組んではどうでしょうか。自然食品が叫ばれる中、中種子らしさをフルに出した物を

集め、都会で物産展などを行い、消費者にアピールすれば関連は高く売れると思いませんか。消費者は高い、安いではありません。種子島直送の自然の産物ということで、必ず飛びつくと思いませんか。「からまんじゅう」でも「つのもまき」でも何でも良いと思いませんか。婦人グループなどと相談して取り組んではどうでしょうか。

最近、種子島の近海では海藻が非常に減ったと聞いています。いろんな原因があると思いますが、海藻は魚を呼び、貝を呼びます。海藻を育成するような

施設をつくり、海で増やす。そして昔みたいな生物の豊富を海岸を育て、子どもたちや観光客が楽しめるような海岸をつくってほしいと思います。

観光の施設にもっと力を入れるべきだと思えます。関東でも時々種子島が放映されることがあります。西之表と南種子だけがなくて中種子町は通りすぎるだけ。非常に寂しい思いがします。ぜひ目玉となるような観光施設をつくって欲しいと思います。

飛行機から種子島を見ますと、確かに道路は整備されてきていると思いますが、反面だいが緑が少なくなっているようです。水資源の面からも、早急に取り組むべき問題だと思えます。

浜津脇港をもっと幅広く利用するため、付近の山や崖の土砂で海岸を埋め、沖の方に大きく

拡張したらどうでしょうか。おそらく西之表港と並ぶような大きな港になると思います。今後取り扱われる貨物も増えるし、商業港として浜津脇も活気づくのではないのでしょうか。

種子島の学校は内地に比べ、たいへんりっぱな施設が完備していると思えますが、今後はぜひ公立の短期大学。これの誘致に力を入れてらうでしょうか。

それから、進学する子どもたちのために生活費や旅費など多大な出費を強いられています。何とか実現できないものではないでしょうか。いろいろ要望やら希望などを述べてきましたが、微力ながらふるさとの活性化にお役に立てればと思っています。みなさん方もがんばってください。



鎌田哲郎さん

大型農業か

普通作からの脱却か

塩浦透氏

昭和12年生まれ。横濱出身。昭和31年中種子高校卒業後、日本大学食品経済学科に。同科を37年に卒業し

横浜中央卸売市場丸中青果(株)に入社。現在営業推進部長。

これからの農業は希望がもてるものになっていくと思えます。しかし農業そのものの考え方を

変えていかねばなりません。いくら行政や農協が一生懸命がんばっても肝心の農家がその気にならなければなりません。それではさとうきびをどのように進めていくか。思い切った大型に

変えていかねばならないでしょう。1町歩や2町歩の栽培では絶対ダメです。せめて5町歩。栽培体系の合理化をはかっているか。ねばならない。合理化をはかると

済ができませんという悪循環を生むんです。それでは1町歩2町歩の農家をどのように育成していくのか。これが大きな問題です。施設化で高収入を上げるなど、真剣に考えないと後継者は絶対に育ちません。

昭和40年代は口で食べる時代、50年代は目で食べる時代、農作物にもファッションが要求されるようになりました。暮らしも豊かになりましたから、花も需要が伸びてきました。

小さくてもいいから野菜や花を目標していく生産者の組織づくりを進めていかなければなり



塩浦透さん

これからの農業は

技術力と組織力

上門敏也氏

昭和14年生まれ。阿曾出身。昭和33年中種子高校卒業後、鹿児島大学農学部農芸化学科へ。昭和37年、同科を卒業し武田薬品工業(株)に入社。48年に理学研究所翌年農業研究所へ出向。平成元年にはアグロ事業部のプロジェクトマネージャーに。同3年には同事業部次長をつとめ、現在にいたる。

農学博士

ません。今までどうして園芸が伸びなかったのか、はつきり言っています。人間がダメだったからではなからうかと思えます。考えを巡らし、一生懸命勉強しなければなりません。確かに離島と言うことで、流通問題もあるでしょうが、本気で取り組んで欲しいと思います。さとうきび・甘藷という長い間の体系から1歩抜け出し、ネ

ギヤプロックコリーなど、まず作り易い作物に挑戦していくのもいいでしょう。先生がいくら良くても、生徒がダメではなんにもならないんです。将来の問題はともかくも、身近な緊急の問題にどのように取り組んでいくかということのみなさん方と真剣に考えたいと思います。

あるんです。そういったところは先進の技術を積極的に導入し、確固たる組織を作り強力で推進しています。中種子町もぜひ取り組んで欲しいと思います。かつては、本町も農業所得県下ナンバー1を誇っていたんですが、これからはさとうきびと甘藷だけでは活性化は難しいと思います。どうしても園芸作物に力を入れていかなければならないと思えます。ここでの作物と限定はできませんが、たださとうきびとか甘藷をつくるより、ずっと技術力が必要になってくると思えます。技術力をどのように高めていくかに尽きると思えます。組織を作り技術力を高めていけば商品価値の高い、売れるものが生まれます。

いままではアンパンや砂糖など原料を生産してきましたが、これからは直接売するための商品を作らなければなりません。すなわち自分がいいと思ってもダメなんです。消費者に買ってもらう商品を作れば、自由になってもぜんぜん心配いらないと思えます。何も新しい作物の開発だけを求めなくてもいいんです。中種子はタンカンの栽培も多いんで

「明るい未来に種子まく町」と題した長期振興計画書を見ました。目標の達成はこれからだと思います。具体策を実施すると同時に、何の種子をまくのか、それをどう育てていくのか、問題になると思えます。中種子町の良い風土を守りつつ活性化していくためには、やはり農家を盛り上げていかなければならないと思えます。全国各地に、特産物を開発してりっばに成功している町がたくさん

あるんです。そういったところは先進の技術を積極的に導入し、確固たる組織を作り強力で推進しています。中種子町もぜひ取り組んで欲しいと思います。かつては、本町も農業所得県下ナンバー1を誇っていたんですが、これからはさとうきびと甘藷だけでは活性化は難しいと思います。どうしても園芸作物に力を入れていかなければならないと思えます。ここでの作物と限定はできませんが、たださとうきびとか甘藷をつくるより、ずっと技術力が必要になってくると思えます。技術力をどのように高めていくかに尽きると思えます。組織を作り技術力を高めていけば商品価値の高い、売れるものが生まれます。



上門 敏也 さん

すが、今ある作物の栽培技術をたかめ、販売戦略を練り直せば結構高く売れるものがあると思ふんです。それと、加工するなり付加価値を付けて売る方法もあります。消費者の好みに合ったものに加工する方策を考えることも大事です。頭と体を使えば必ずうまくいくと思います。今、本町では野菜と花の専門部会づくりを検討しているようでも、間もなく方針が決まるといいます。それを受けて全町民が一丸となって取り組めば、明るい未来が開けてくると思います。

企業とタイアップした 活性化を

遠藤 剛 氏

時代は急速に変わっていきまふ。ハイナクの次世代に生きる若い人たちはなにをすべきか。

昭和14年生まれ。広ヶ野出身。昭和33年中種子高校卒業後、東京工業大学へ。44年同大学院を卒業。48、49年アメリカへ留学。57年同大学助教授、61年には教授となる。平成3年同大学資源化学研究所長に就任、現在にいたる。著書に「反応性ポリマーの新展開」など。昭和59年高分子学会賞、平成3年日本化学会学術賞をそれぞれ受賞。工学博士



遠藤 剛 さん

て直すにはどうしたらいいのかわ。私はよく中種子に帰って来るんです。何年経つても変わりばえない。いろんな人にも会うんです。何年経つても昔と同じ発想を持っている。充足しているのかも知れませんが、しかし一方で活性化しなくてはならない。確かに農業を立て直さなければならぬのですが、農業に限らず、活性化のためにはなんと言っても人の確保が大切です。

さて、町を活性化させるために私は次のような要因を考えてみました。

まず観光ですが、種子島を徹底して宣伝できる特徴付けがないとダメです。積極的に宣伝できるものがないともダメです。活用して欲しいですね。それと交通の便、土地問題もあふと思います。やはり将来、ジェット化はぜひはかりたいかなければならぬでしょう。

離島というハンデがありまふが、逆に海に囲まれた条件を活かす方法もあります。会社のスポンサーを付けて、海洋研究所とか海産物の研究所とかの設置も可能だと思います。

農業もバイオテクノロジーの導入でいろんな形がとれていき

種子島のビールを もっともっと

ヨットハーバーがある。よいヨットハーバーのあるところは、よいリゾート地がある。種子島でもリゾート開発の計画がある。ヨットハーバーの数か所は必要な時代が、もう間近であるように思う。

特産物の研究（開発）

スペインにサラブレイヤという街があるが、この地方一帯の畑に、さとうきびが大きく育っているのを見てビックリ。案内人に聞くと酒の原料だと言っていた。この地方では別にチリモージャという珍しい果物ができ

ヨロッパでは日本に行ったことのある人でも、日本のことを少しでも知っている人は少ない。日本大使館の書記官の知人にもっと日本のビールを、と言ったことがあるほどだ。

日本国内における種子島が、そのような状態にあるのではないかと危惧する次第。国内だけでなく国外へも島のビールを、と思う。

講演のため帰郷した一行のうち塩浦さん、上門さん、遠藤さんの3人はこの日の午前、中種子高校の「先輩と語る会」に出席しました。

これは3人の恩師でもある同校の唐鎌哲男校長先生の呼びかけで実現したもので、全校生徒362人が参加しました。

これは3人の恩師でもある同校の唐鎌哲男校長先生の呼びかけで実現したもので、全校生徒362人が参加しました。

これは3人の恩師でもある同校の唐鎌哲男校長先生の呼びかけで実現したもので、全校生徒362人が参加しました。



日高 篤 さん

1メートルでもよい、1カ所ずつでもよい、年ごとにフラワード、フラワーブラザが増えつつある。車窓から見る美しい自然の印象は、その人たちの心をつかむことになり、島の宣伝にもつながることであろう。

ヨット係留地（港） の新設

ヨロッパのリゾート地には必ずと言っていい付きものに、

まふ。これは多くの企業を取り組んでおり、そのための土地を捜している企業もありまふ。こう言った新しい発想も取り入れてもらいたい。大きな目で見てみまふと科学の進歩というものは多岐にわたるものがある。その恩恵を被りながら、そしてそれを利用しながらやっていかねばならないと思ふ。工業と農業とがタイアップした中で活性化、それをどのようににかつていけばいいか。それが大きな課題だ。

2代目のアドバイザーに委嘱したのは7人で、このうち今回の講演会には4人が出席。都合により田中弘充さん（鹿児島大学医学部教授、医学博士）、日高篤さん（フランス在住、画家）、山小田一郎さん（ユナイテッド航空、サンフランシスコ営業支配人）の3人は出席できなかった。

フラワード、 フラワーブラザの 設置と自然保護

夏、種子島で幾日かを過ごした知人に感想を聞いたら「連日ハワイに行かなくても、近くにハワイがある感じだ」と言っていた。朝起きたら目の前に花があり、緑があり、海がある。こ

んなすばらしい島が近くにあってたとは。と絶賛していた。景色というのは見る人に強くその土地を印象づける。こうして書きながら幼い頃の記憶をたどつて、花と緑の種子島を思い出しつ。春の山桜や菜の花にはじまり、初夏の野山にあじさいや赤い野百合が咲き乱れていた。夏になると黒

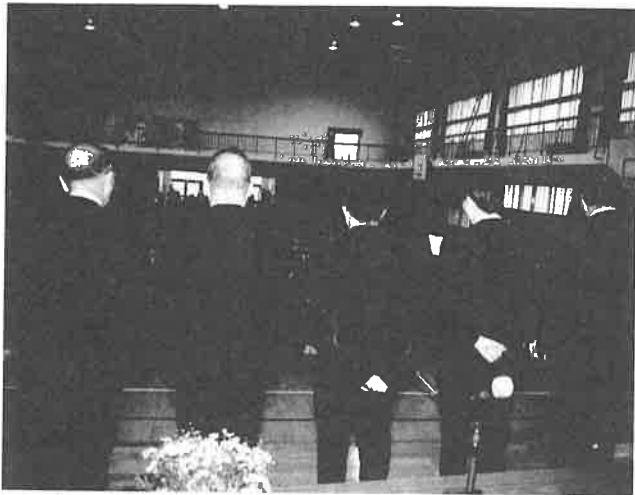
必ずと言っていい付きものに、

必ずと言っていい付きものに、

必ずと言っていい付きものに、

分の特技を伸ばして行け」、上門さんは「発想の豊かな人になれ」、遠藤さんは「出会いを大切に積極的に生きてゆけ」などこれからの人生へのアドバイスを贈りました。

また唐織校長先生は「3人は最後の全員で校歌を歌い、再会を誓い合いました。」



全員で校歌を歌い再会を誓った —中高体育館—

決定!

太陽の里シンボルマーク

ツマハニチヨウのイメージキャラクター

講演会では昨年12月から募集していた中央運動公園「太陽の里」のシンボルマークと、町の蝶「ツマハニチヨウ」のイメージキャラクターの表彰式も合わせて行われました。入賞者はつぎのとおりです。

○太陽の里シンボルマーク
最優秀賞、前田嘉之(大阪府松原市在住) 竹屋野出身)



前田 嘉之さん



白浜 啓明さん

優秀賞、久保田美紀(野間中2年)、柳田真弓(野間小6年)
○「ツマハニチヨウ」イメージキャラクター
最優秀賞、白浜啓明(南界中教諭)
優秀賞、栄龍太(野間中2年) 九塚直子(南種子町長谷野)、前田嘉之(同上)

イメージキャラクター
ツマハニチヨウの愛称は「ベニちゃん」

町の蝶「ツマハニチヨウ」のイメージキャラクターが決まったのを、2月15日から5日間キャラクターの愛称の募集を行いました。応募総数623点の中から選ばれた名前が町内から次の9人が応募した「ベニちゃん」。抽選で栄もと子さんが賞品を手に入れました。

「ベニちゃん」と選んだ方々
▽日高麻衣子(野間中1年)▽古市実智(増田中教諭)▽木之下浩(野間中教諭)▽木下さと子(油久小6年)▽森山小也佳(岩岡小1年)▽栄もと子(野間小3年)▽木之下松代(増田小教諭)▽平野信那(野間中1年)▽前山純穂(南界中教諭)



栄もと子さん

40歳以上の人の約1割を占める成人病

あなどってはいませんか 糖尿病の恐ろしさ

③大成人病といえは、がん、心臓病、脳卒中ですが、最近注目されている成人病のひとつに糖尿病があります。この病も、平成元年に厚生省の研究班が行った調査(WHO基準)によると40歳以上の人で約10人にひとり、都市部では30歳以上の人で約10人にひとり糖病というショッキングな結果がでているからです。

ほうっておけば、さまざまな合併症を併発するという糖尿病——この、知られていそう、実のところは「尿に糖がでる病気でしょ」くらいにしか知られていない成人病にスポットを当ててみました。

糖尿病とは、分りやすいといくと、血液中のブドウ糖が増える病気です。

血液中には糖が溶け込んでいます(どれくらい溶け込んでいるかを示すが血糖値)。細胞がこの糖をエネルギー源として取り込む際に必要なホルモンであるインスリンの働きが何かの原因で弱くなると、普通糖の濃度では細胞内に入りにくくなります。そうすると、血液中の糖の濃度が上がってしまう——これが糖尿病です。

糖尿病という、とかく尿に糖が出る病気だと思われがちですが、本質は、尿に糖が出るということよりも、血液中の糖が過剰になること。さらには、インスリンの分泌が低下したり、働きが弱まったりすることにあ

るのです。
ほうりっぱなしにするとは、さまざまな病気を併発

糖尿病で恐ろしいのは合併症です。血糖値が高い状態が長く続くことで、じわじわと体がむしばまれ、さまざまな病気が併発するのです。合併症の主なものを見てみましょう。

- ①網膜症などの視覚障害
- ②血液の透析が必要となる腎症
- ③足元のしびれや立ちくらみ、発汗異常、下痢などの神経障害
- ④足先が腐ってくる壊疽

このほかにも、ばい菌に対する抵抗力の低下によって、ものもらいやおでき、膀胱炎、肺炎、敗血症など、各種の感染症にかかりやすくなります。

特に、糖尿病の合併症による

視覚障害は、視覚障害全体の原因の第1位。また、血液の透析が必要な慢性腎不全の原因疾患の第2位に、合併症である腎症が挙げられていることから、糖尿病の合併症の恐ろしさがうかがえます。

家族のなかに糖尿病患者がそれだけで、「赤信号」

糖尿病の発病の仕組みはまだよく解明されていませんが、過食や運動不足からくる肥満、ストレスなどが密接に関係していることは明らかです。事実、現在肥満しているか、または以前肥満していた人たちの多くが、糖尿病にかかっています。

しかし、肥満やストレスが、即糖尿病につながるというのも早計すぎます。肥満者のなかに糖尿病になりやすい人とそうでない人がいるからです。つまり、糖尿病になりやすい要素があつて、そのうえに肥満やストレスなどの要因が加わると、糖尿病になると考えられているのです。

ところで、この要素はある程度伝達することが知られていますが、ですから、家族のなかに糖尿病患者がいる場合にはそれだけで、「赤信号」。過食や運動

鉄砲の一斉検査

4月は、猟銃や建設用びょう打銃など、すべての銃砲について一斉検査が行われます。

検査の日時及び場所は、居住地もしくは事業所の所在地の警察署から通知がありますので、必ず銃砲の所持者本人が検査を受けられるようお願いいたします。この期間中に検査を受けなければ、許可が取り消される場合がありますので、ご注意ください。

なお、やむを得ない事情で検査を受けられない方は、事前に警察署(防犯係)へご連絡ください。

職員異動

2月10日発令(一)は旧任です。
▽上畑健一郎 退職(町民課参事兼任民係長)▽石堂純一郎 町民課主幹兼任民係長(保険衛生課保険係長)▽浜脇俊司 保険衛生課保険係長(総務課)▽長田 総務課(福寿園)▽秋田幸博 福寿園(建設課)



住民税の申告 決められた日に

今年も所得税・住民税の申告の時期になりました。住民税の申告は3月10日から、税務課の職員がそれぞれの公民館などに

出向いて日程表のとおり申告事務を行います。
地方税法により所得税が住民税のいづれかの申告をすることが義務づけられていますので、決められた日に必ず申告を済ませましょう。特に保育所、幼稚園の入園申し込み、学校の授業料免除申請、住宅公庫の融資申し込みなどについては、所得税・課税証明などの公的証明書が必要になります。住民税の申告をされていない方には証明書が発行できませんので、所得のある、なしにかかわらず指定日に申告を済ませてください。ただし、①青色申告者②所得税申告者は住民税の申告をする

必要はありません。詳しくは役場税務課にお尋ねください。申告の際、持参するものは①3年中(1月~12月)に支払った医療費、生命保険の領収書②営業で確定申告、青色を申告されていない方は収支計算書③印鑑④その他証明できるものなど。
○受験申請書受け付け 平成4年4月6日(月)~4月17日(水) 職種・造園、電子機器組み立

平成4年度 前期技能検定試験

○試験実施日
①実技試験 平成4年6月12日(金)~13日(日)
②学科試験 平成4年8月30日(日)・9月6日(日)・9月11日(金)・9月13日(日)
○合格発表日 平成4年10月13日(火)
○問い合わせ先 鹿児島市住吉町15-11 県住宅ビル3F ☎0992-2613240

平成3年度第4回 住宅公庫受け付け中

住宅金融公庫では、平成3年度第4回の個人向け融資を3月13日まで行います。木造新築の場合は融資額が800~1440万円、建売住宅の場合は融資額が1340~2040万円、金利はいずれも5.2パーセント~6.2パーセントとなっています。また住宅改良や中古住宅の購入資金の融資は3月19日(木)までとなっています。融資に関する詳しいお問い合わせは「住宅金融公庫業務取扱店」と表示した金融公庫か、もしくは住宅金融公庫南九州支店 ☎096-387-2000までお願いします。

住民税の申告日程

日	時間	部 落	場 所
3/11水	9:00~11:30	教 田 公民館	公民館
*	1:00~3:30	浜津 漁センター	センター
*	4:00~4:30	坂 元 公民館	公民館
3/12木	9:30~10:30	坂 元 竹之川 公民館	公民館
*	11:00~11:30	深久保 会長宅	会長宅
*	1:00~2:00	砂 中 公民館	公民館
*	2:30~4:00	池之平 公民館	公民館
3/13金	9:00~10:00	秋佐野 公民館	公民館
*	10:30~11:30	戸 祖 橋口宅	橋口宅
*	1:00~1:15	高井町 公民館	公民館
*	3:00~4:30	中之町 公民館	公民館
3/16日	9:00~10:20	原之里 公民館	公民館
*	10:40~12:00	平 橋 公民館	公民館
*	1:00~1:30	宝 来 公民館	公民館
*	2:00~2:30	春 田 公民館	公民館
*	3:00~4:30	古 房 公民館	公民館
3/17火	9:00~11:00	都 原 公民館	公民館
*	1:00~3:00	中 山 公民館	公民館
*	3:30~4:00	連之向 公民館	公民館
3/18水	9:00~10:00	大 平 公民館	公民館
*	10:30~11:30	上 方 公民館	公民館
*	1:00~2:30	伏之筋 公民館	公民館
*	3:00~3:20	阿 曾 公民館	公民館
*	3:40~4:30	町山崎 公民館	公民館
3/19木	9:00~10:00	栗 町 公民館	公民館
*	10:20~12:00	竹屋野 公民館	公民館
*	1:00~2:30	高 田 公民館	公民館
*	3:00~3:30	高 家 公民館	公民館
3/21土	9:00~12:00	旭 町 防災センター	センター
3/23	9:00~9:40	大牟礼 公民館	公民館
*	10:00~10:40	伊 原 公民館	公民館
*	11:00~11:30	下 田 公民館	公民館
*	1:00~2:30	満足山 公民館	公民館
*	3:00~3:30	阿 曾 公民館	公民館
3/24火	9:00~10:00	東之町 公民館	公民館
*	10:20~11:00	西之町 公民館	公民館
*	11:20~12:00	向 町 公民館	公民館
*	1:00~2:00	美 産 公民館	公民館
*	2:30~3:20	西之山 公民館	公民館
*	3:40~4:30	稲之尾 公民館	公民館
3/25水	9:00~10:30	田 島 公民館	公民館
*	11:00~11:30	東 目 公民館	公民館
*	1:00~2:30	本 村 公民館	公民館
*	3:00~4:00	今熊野 公民館	公民館
3/26木	9:00~10:00	新 野 公民館	公民館
*	10:20~11:40	塩 屋 公民館	公民館
*	1:00~2:00	中 田 公民館	公民館
*	2:30~3:20	長 谷 公民館	公民館
*	3:40~4:30	原 尾 公民館	公民館
3/27金	9:00~11:00	阿高磯 公民館	公民館
*	1:00~2:00	屋久津 公民館	公民館
*	2:30~3:30	梶 湯 公民館	公民館
*	3:50~4:30	衣之平 公民館	公民館

鹿児島県の 最低賃金

鹿児島県の地域別最低賃金と産業別最低賃金が改正されました。使用者は、適用される最低賃金額を労働者に周知し、必ずこの額以上の賃金を支払わなければならない。

- ※最低賃金は臨時、パート、アルバイトなどを含む全ての労働者に適用されます。
- ※最低賃金には次の賃金は算入されません。①精動手当、皆勤手当、通勤手当、家族手当
- ②臨時に支払われる賃金(賞与など)
- ③ひと月を超える期間ごとに支払われる賃金④時間外・休日労働等の賃金
- ※時間額は、賃金の大部分が時間単位として定められている労働者に適用されます。

- 1 地域別最低賃金
- 鹿児島県最低賃金 日額3923円、時間額492円
- ※なお、次に掲げる産業の労働者にはそれぞれの産業別最低賃金が適用されます。
- ただし、次の①~④については1の鹿児島県最低賃金が

適用されます。①18歳未満または65歳以上の者②雇入れ後6か月未満の者であった後修得中の者③清掃または片付けの業務に主として従事する者④適用範囲等の欄で除外される者

- II 産業別最低賃金
- 電気機械器具 製造業 日額4208円、時間額526円
- 各種商品小売業 日額4112円、時間額514円
- 自動車小売業 日額4193円、時間額525円
- 問い合わせ先 鹿児島労働基準監督局(賃金課) ☎0992-2318275

事業主の皆さまへ
労働者を1人以上以上雇っている事業所はすべて労働保険(労災保険・雇用保険)に加入しなければなりません。保険料は、法定納期までに納入してください

学校用務員募集

教育委員会では学校用務員を募集しています。
○採用人員 女子3人
○応募資格 ・昭和37年4月2

土地取引の届出 面積が変わります!

国土利用計画法では、土地の機械的取引や地価の高騰を抑制し、乱開発を防ぐため、土地の取引について届出制を設けています。

一定面積以上の土地の取引をしようとする場合は、あらかじめ、土地売買等届出書を土地の所在する市町村長を経由して知事に提出し、利用目的及び取引の予定価格の審査を受けることになっていきます。その結果は、市町村長が受理してから6週間以内に直接県から通知しますが、

その通知を受け取るまでは契約を締結してはいけません。

- 届出の必要な土地の取引(売買、交換、代物弁済等)
- ①監視区域を指定されている市町の監視区域
- ▽鹿児島市 1000㎡以上▽国分市、準人町3000㎡以上▽リゾート構想に伴う監視区域を指定した市町 2000㎡以上
- ②その他の区域
- ▽市街化区域 2000㎡以上▽市街化区域を除く都市計画区域 5000㎡以上▽都市計画区域以外の区域 10000㎡以上
- ※個々の取引面積は小さくても合計した全体面積が基準面積以上となるような一団の土地取引は、個々の取引それぞれについて届出が必要で、
- 届出をしない
- ▽届出をしないで土地取引をしたり、偽りの届出をする、と6か月以下の懲役または100万円以下の罰金に処せられることがあります。
- お問い合わせ先
- 詳しくは役場企画課開発係まで。

福寿園に ショートステイ開設

家族の介護の軽減をはかるため、介護者が代わって、ねたきり老人等を一時的に養護するショートステイ(短期入所)施設が福寿園に開設されます。入所を希望される方は、次によりお申し込みください。

- 入所要件 疾病、出産、冠婚葬祭、事故、災害、失踪、出張、転勤、農繁期、学校等の公的行事への参加
- 入所期間 原則として7日間、(やむを得ない場合は必要最小限延長できる)
- 負担額 1日あたり1530円
- 申し込み 申請書(診断書を含む)を提出し、ショートステイ利用券の交付を受けてください。
- 問い合わせ先 役場福祉係 ☎11111(17)





野間中と増田中健闘

女子個人戦は全員上位入賞

県新人大会



野間中男子選手と坂口先生



増田中男子選手と監督の蓮子さん

2月16日県中学柔道新人大会が中央警察署武道館で行われ、野間中が3位、増田中がベスト8に入る好成績を上げました。

また女子個人戦に出場した野間中は、日高由佳さん、長田香澄さんが優勝したのをはじめ、出場者全員が上位入賞の快挙を果たしました。

【男子団体戦】

▽1回戦 増田3、2鴨池、野間5、0ラ・サール▽2回戦 増田3、1川内北、野間4、1南▽3回戦 増田2、0鹿屋東、野間2、1末吉▽準々決勝 田崎3、0増田、野間3、1出水



▽準決勝 田崎5、0野間
【男子個人戦】
ベスト8・中村勝(野間)
【女子個人戦】
▽軽中量級 2位・石堂歩(野間) 3位・町永里香(同)▽中量級 優勝・日高由佳(野間) 2位・石堂若菜(同)▽重量級 優勝・長田香澄(野間)

田下実さん 柔道7段に

本町では初めての昇段



このほど町柔道会会長の田下実さん(67)が講道館7段に昇段、2月29日、島内外から柔道関係者多数が集まり、祝賀会が開かれました。

今回の昇段は、柔道歴、試合歴、人格識見を優秀と認められた九州柔道協会の推薦によるもので、田下さんは昭和26年、中種子

高校に事務職員として赴任以来、同校はもとより町や地区の柔道の発展に大きく寄与してきました。昭和60年、退職した後は町柔道会会長をつとめ、平成元年には熊本地区柔道会の会長も兼務しています。

このほか昭和51年には柔道のスポーツ少年団を結成、現在でも献身的に団員の育成にあたっています。

これらの功績が認められ、体育功労賞などこれまで数々の表彰を受けています。

今回の7段昇段は種子島では5人目ですが、本町では初めてのことでです。

▲左から長田さん、日高さん、石堂若菜さん、石堂歩さん



でっかいお年玉プレゼント



テレビを前に喜びの一子さん

お年玉付き年賀ハガキは町内に20万通ほど配られたようですが、1等賞の番号の入ったハガキを受け取った方がいます。好運な人は新町で雑貨店を営む日高一子さん(46)。

1等賞はBS内蔵の29型カラーテレビか20万円相当の旅行券でしたが、日高さんは旅行に行く暇が取れないことからカラーテレビを選びました。

みようと調べたのが発端。200枚ほどのハガキの中にこの1枚がありました。信じられず、息子に「うそだろう、うそだろう」と何回も念を押しましたが、まぎれもなく1等賞。好運のハガキを送ったのは、店の取引のある鹿児島市の永久屋食品というおろし屋さんでした。

新しいテレビは居間に据えられ、それまでのもう1台は夫・靖憲さんのレジャーカラオケ専用になったようです。

名古屋で小菊キャンパス

1月30日から2月4日にかけて名古屋市内の百貨店「松阪屋」で「大九州展」が開かれました。会場では九州8県の特産品が販売され、同時に観光PRも併せて行われました。鹿児島県の観光コーナーでは、本町で生産された小菊の販売促進キャンペーンを行いました。

キャンペーンは2月1日と2日、鹿児島県の指定日に行われました。中種子町で生産された小菊をミス種子島の藤代みよしさんが、買い物に訪れた客一人ひとりに手渡ししながら、花の町「中種子町」を積極的にPRしました。

今回の参加は中種子町が目指している「花の町づくり」の一環として、消費者のニーズの把握と販路の拡大をはかり「花の島」種子島を広く知ってもらうために実施したものです。2日間で、来店の買い物客に先着順で延べ1000人に配布しました。特産品コーナーには、旭町の渡辺菓子店も初めて参加。同店



藤田君の絵 表紙を飾る



県教育委員会が毎月発行している「教育委員会月報」1月号の表紙に、油久小6年の藤田博行くん(美座)の作品が採用されました。

この作品は校内スケッチ大会で、油久神社を描いたものです。新鮮な緑の中に、うまく神社をとけ込ませ、細かい所まで丁寧に描いているところが認められたらう。

が昨年開発した「紅いもかるかん」や「宇宙絵巻」が大好評でした。予想外の売れ行きに、出展者の渡辺康夫さんも品物の発送を急がせるなど、対応に苦慮していました。

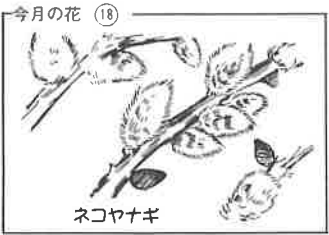
6日間の販売とキャンペーンは盛大に実施され、種子島のイメージアップを大いにはかかることができました。



つまべに詠草

歌詠めぐる芝に懸(ば)はや春の微かな息吹き
か針芽のきざし 伏之前 竹野 昭
剪定され霜除けつけし山桃の秀先に鶉
の憩ふ 中山 西川ナツミ
大阪の娘よりもらひし沈丁花幾年咲くやわれ
ら老いたり 平鍋 笹川 ふみ
あこがれの鶴の舞いある貝細いわれも学びて
心おどらす 竹屋野 野口フサ子
冬型の気圧配置にせかされて大根割りつき軒
に吊せり 満足山 横山美津絵
一面に真白くおきし霜踏みて風ぎたる畑のき
びがらを焼く 中山 日高百々代

足悪き友が免許を取りたると歎声あげしとき
夢覚めにけり 上方 石堂 ミヨ
荒西風の決辺に子等の靦いなる絵取の唸りタ
間に清ゆ 浜津脇 有留万里子
何となく孤独と思ふ寒の夜遠住める子のダイ
ヤル廻す 旭町 中間 綾子
吾が生れし元日の朝寂寥の中に独りの属蘇を
祝へり 栄町 西田 睦枝
正月に嫁の活けたる菊の花抜きがたくなほ水
を加へつ 牧川 松下みつと
妖しくも朝焼け強くほむらつた鳥の奥にてと
きつくる鶏 高峯 石横 寿菜



- 3月の主な行事予定 (中公は中央公民館)
- 1日・春の全国火災予防運動(～7日)
 - 3日・耳の日
 - 青少年育成全体会議(午後3時 中公)
 - 4日 産業振興協議会総会(午後2時 防災センター)
 - 7日 消防記念日
 - 8日 国際婦人デー
 - 10日・農山漁村婦人の日
 - 町慰霊祭(午前10時 忠霊塔前)
 - 11日 オコヤカ長寿ゲートゴルフ・グラウンドゴルフ大会(午前9時半 野球場)
 - 13日 養護学校卒業式
 - 14日 町少年少女合唱隊定期演奏会(午前6時半 中公)
 - 18日 中学校卒業式
 - 20日 春分の日
 - 22日 ロケットマラソン大会
 - 23日・世界気象デー
 - 小学校卒業式
 - 25日 終了式

町内で唯一の清掃業を営む中種子清掃社は営業を始めて35年になる。社長は松本照一さん(70歳)環境保全協会の理事を務めていることから出張も多く、事務所で采配を振るうのはもっぱら長男で専務の昭博さん(39歳)だ。

当初、昭一さんは古のバキューム車一台を購入、ひとりで町内を駆け回った。当時のバキューム車にはホースの巻き取り機もなく、50メートルもある重いホースを担ぎ、タンクの回りに巻いて収納した。ひとりでは大変な作業だったらしい。糞尿は農地に還

元する家庭が多く、汲み取りの依頼はそれほど多くなかったが、今日まで清掃業一筋にがんばってきた。

衛生上、現在は家庭の糞尿を

社員は社長と専務とほか7人。従来の汲み取りと、急増している水洗トイレの浄化槽の検査にそれぞれが担当されている。町内に約800ある浄化槽の月



フル回転だ。若い社員だけの職場はスポーツ好きも多く、職場対抗のソフトボールやバレーボールに、日頃のチームワークを発揮する。



子どもの交通事故防止 行動特性を理解し 具体的に教えよう

もうすぐ春休み。暖かくなつた屋外で子どもたちが、元気に遊ぶようになりませう。なかには、四月の新学期・新入学を楽しみにしている子どもたちもたくさんいます。

このように、子どもの行動範囲が広がるこの時期は、子どもの交通事故が多発する時期でもあります。いままで、いつも親と一緒に歩いていた子どもたちは、入園・入学を機に、一人で道路を歩くようになりませう。慣れない道での通園・通学は、交通事故の危険がいっぱいです。

かわい子子どもたちを交通事故から守るために、わたしたち大人はどのようなことに注意しなければならぬのでしょうか。

また、物事を単純に理解してしまつたり、物陰や狭いところで隠れて遊ぶのを好んだりするという特性もあります。止まっている車は安全だと、その後ろや下に潜り込んで遊んだりするのはそのためです。



「道路への飛び出し」が「子どもの交通事故の主な原因」

子どもの交通事故の原因は、道路への「飛び出し」が最も多く、次いで「車の直前・直後の横断」となっています。その理

由は、子どもの行動特性に大きく関係しています。子どもには、一つのことには意が向くと、周りのものが目に入らなくなるといった特性があります。例えば、遊びに夢中になつているときは、車が近づいてきていても気がつかないことがあります。ボールが道路のほうへ転がっていつたり、道路の向こう側から親が声をかけたりすると、急に道路へ飛び出してしまうのもそのためです。

また、物事を単純に理解してしまつたり、物陰や狭いところで隠れて遊ぶのを好んだりするという特性もあります。止まっている車は安全だと、その後ろや下に潜り込んで遊んだりするのはそのためです。

正しくできるまで 言葉だけでなく手本を見せて

このような、子どもの行動特性をよく理解したうえで、わたしたちは子どもの交通安全を考えていかねばなりません。

まず、親は、通園や通学の道路を子どもと一緒に歩いてみて、どこが危ないのか、何にどう気をつけなければならないのかを言葉だけでなく、手本を見せてながら、子どもが正しくできるようになるまで具体的に何度も教えましょ。例えば、正しい道路の横断の仕方、渡り手とする信号が青になったら、手を上げ左右を見て車が止まったのを確かめてから横断を始め、横断中も周りの車に気をつける、といったことなどです。

(先月号の回答) 【有段を目指して】

出題 十段 武宮正樹

白先生き・7手まで
●ヒント：右よりハ、ホ、石の下に。
3分て2級、1分以内で有段

【詰将棋】

出題 八段 北村昌男

●ヒント：三よるが初手し歩打ちはない。とすると……
10分て3級、5分て初級。
神駒 飛歩

詰将棋の盤面と解答の解説が掲載されている。

あなたと町政をむすぶ

平成4年4月8日発行 No 437

広報

NAKATANE KAGOSHIMA

なかたね

4年4月号

発行 鹿児島県中種子町役場

編集 企画課広報係

TEL ⑦-1111 (内線37)

FAX ⑦-3591



知り合った頃 あなたは少年だった
ふっくらした笑顔 のびやかな手足
うつむくことがあった
涙にも出会った
言葉のすれ違いもあった
少年は少年のまま笑えなくなっていた
感情のもつれた交差点で立ちつくしていた
その姿は 遠い記憶の中にある私自身と重なり合った
あの頃は いままで続くのだらうと息苦しかった
今思えば 一瞬の風のない風景だ
振り返れば幼い自分がいびらしくあたたかい
しかし少年は今はいびり返れない 何も語れない
しばらくして長い手紙がきた
美しい手紙だった
柔らかな風が吹き始めていた
もう少年ではないのだと 丁寧な文字が感じさせた
少年という坂道をすべりながら
いつか ふと 周りの景色の違いに気づく
このまま滑ってゆこうか
上まで登り返そうか
止まった景色の中で迷う
少年坂をすべりきり
青年の原へ出てきたあなた
あなたがくれた白い表紙の詩集
若草のにおいがする
それはあなたの決意と希望
もう若草の頃にもどれない私は
そんなあなたがとてもまぶしく
少しだけうらやましい

人口のうごき

総人口	10,787人	(+11)
男	5,129人	(+7)
女	5,658人	(+4)
世帯数	4,189戸	(-6)
出生	10人	死亡...8人
転入	26人	転出...17人
() は先月との比較			

3月1日現在

1月19日〜2月18日受付

おめでた



加治屋 奈々	中川 翔平	鎌田 桂	濱脇 真紀子	西 彩乃	潮 佳奈	平山 貢也	氏名	保羅者	住所
里浩 恵	裕正 子己	ひとみ 修	より子 英次	明裕 子三	洋宗 子義	奈穂子 隆	赤ちゃん	〔こんにちは〕	
上方	塩屋	大牟礼	下田	上方	輪之尾	満足山			

〔いつまでもお幸せに〕



氏名	住所
新開 英昭	郡 原
濱島有井子	西之表市
寺田 盛重	西之山
葉棚 初代	西之山
山越 明彦	伏之前
鶴田アキ子	伏之前

おくやみ

申し上げます

故人	年齢	住所
野里 カメ	81歳	南界園
長井 金助	88歳	横町
田中 トヨ	89歳	新町
園田 武雄	85歳	中山
八沙 次雄	57歳	屋久津
徳永 文夫	70歳	上之城
小山田 一男	68歳	塩屋
関野 清	73歳	横町
鎌田 竹	90歳	竹屋野
山口 ハル	82歳	旭町
盛貴 夕子	86歳	島田
八沙 満志	56歳	屋久津
光 ヨシエ	71歳	春田
日高 ヤエ	95歳	竹屋野

社協だより

次の方々が町社会福祉協議会へ、金一封を寄付されました。これらの善意に感謝するとともに、慎んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。



国土緑化運動協賛期間 (3~5月)

★訂正とおわび★
先月号、資料館だよりの見出し「千草原の記念碑」とあったのは「中之町の記念碑」でした。訂正しておわびいたします。

資料館だより 156

平鍋化石公園

平鍋大渡瀬川の架橋を伴う農道整備事業のため、旧道の左右の山地に散在していた岩石を、上下二か所に集めて化石公園をつくりました。

この岩石は、化石を含んだ砂岩で、ホタテガイやイタヤガイ・アカガイのなかまの二枚貝や巻貝などが数多く見られますが、その中にベカリヤが含まれていることから天然記念物として昭和五十五年三月、町の文化財に指定されています。

ベカリヤは、増田大城海岸や南種子の中海岸の地層の中にも見られる二千万年から二千五百万年前の時代に生息した巻貝で、暖かい海域を好んで繁殖したといわれ、地層の時代を決定する示準化石としてたいへん貴重なものです。

地質学者の説によると、種子島は今から三千万年前に陸地になったが、その後の激しい地殻変動や火山活動で、沈降や隆起をくりかえし、今のような細長い島になったのは一万年くらい前だといわれています。

平鍋化石は、種子島の成り立ちや日本列島の歴史を考察する上での貴重な資料であるので、この指定保存には大きな意義があり、また、子供たちの緑陰での探検にも適当な場所だと思います。

なお露出していない岩石はそのまま永久保存にしています。(潮)



厳しい情勢の中 勇気と決断で

平成4年度 施政方針

平成4年第1回(3月)定例会議は、3月9日から24日まで16日間の会期で開かれました。9日の本会議では、町長が平成4年度予算案について提案理由を説明、新年度の施政方針を明らかにしました。

同日、常任委員会に付託された平成4年度予算案は、24日の本会議で一部、意見、要望を加え、原案通り可決されました。

平成4年度 施政方針

当初予算 提案理由

設定しています。長期振興計画に沿って次の事項を中心に進めて参りたいと思います。

1 農林水産業の振興

農業振興につきましては、当面する問題としてサトウキビの減反防止対策があります。昨年度小型ハーベスタや新光糖業のミニハーベスタなどの導入により、農家から依頼されましたサトウキビの収穫作業を行っていたところですが、本年度は希望面積103ヘクタールに対し約85パーセントの収穫が見込まれています。これは前年度に比べ20パーセント上昇しています。しかし、サトウキビ面積にお



施政方針を述べる町長

農業を取り巻く情勢はウルグアイランド問題を中心に、米の自由化、その他農産物に対し米関税の引き下げ問題など、重要な危機に直面していると思われまふ。さらにバブル経済の崩壊により米す取の落ち込みにより、政府予算案も地方交付金の減額など厳しい情勢です。本県の予算についても、全体ではわずかに7・7パーセントの増で、前年度伸び率を大きく下回っています。このような状況の中、本町行政をどう進めていく

8号の積積的推進をはかり、反収8トン取りを目指して参りたいと思ひます。

輸送野菜、花きについては現在シシタングの設置により検討していますが、今年5月までには最終のまとめができ、答申いただけるものと思ひます。答申いただき次第、関係機関団体と連携しながら積極的に取り組んで参りたいと思ひます。

肉用牛については昨年4月より牛肉の自由化がはかられたところですが、子牛価格が下落するのでは心配もありました。が、



4年度、2セット導入予定のミニハーベスタ

自由化と云く風と言ったような高値安定が続く、ありがたいことだと思ひたいところですが、当面3割畜産の定着化を進めて参りたいと思ひます。

3年度に粗飼料対策として、牧草用の刈り取り機を6台導入しましたが、農家の希望が多くさらに2台を追加しました。本年度も引き続き3セットの導入を計画しています。肉用牛の増頭により畜舎の不足が出てきていますので、簡易畜舎のモデルを1棟助成して建設してみたいと思ひています。そうしたモデルを中心にな備な施設で増頭できるように推進して参ります。また和牛振興会より町有林の間伐材を利用していただきたいとの要望があり、その対応も進めているところですが、

豚については黒豚グループを中心定着し、生協との結びつきの中でイモ豚として増頭されていますが、今後もグループのみをきんと提携しながら推進して参りたいと思ひます。

乳牛については酪農振興会を中心とし、生産コストの引き下げなど検討を加えながら安定的な酪農ができるようご協力申上げて参りたいと思ひます。



3年度に導入されたヘーラーなど3種の牧草収穫機械

水産の振興につきましては、将来、特に重要な産業として取り上げなければならぬと思ひています。現在熊野漁港に蓄養施設を建設しつつありますが、これが早期完成ができるよう、国、県に対して今後積極的に働きかけたいと思ひます。漁協からの熱心なご要望もあり、現行の蓄養施設を集蓄事業として取り上げていただき早期完成の要請を続けてきました。国でも十分ご理解をいただき、平成6年より集蓄事業として取り上げていただくことが決定されたところでございます。牧川港は局部改良事業として整備されてきましたが、これも局部改良事業を



ればならないと思います。
 中学生の教育問題ですが、生徒数の減少により諸活動の低下が目だっているようです。こうしたことから中学校の統合問題を検討する必要があると思えます。本年度から中学校統合問題研究会を発足したいと思っております。

社会教育の充実、昨年引き続き生涯学習を通して、自主性と社会性に富む人づくりを努力して行かなければならな

いと思えます。このようなことから、引き続き婦人会の組織づくりにも努めて参りたいと思えます。

文化活動については、文化協会と連携を深めながら文化事業の積極的な推進をはかりたいと思えます。文化会館の建設については、引き続き建設基金を積み立て、平成5、6年度をめどに建設して参りたいと思えます。平成3年度末積立金は約3億5000万円程度と思われます。

平成4年度中種子町予算状況

区 分	予 算 額		比 較 伸 び 率		
	平成4年度当初 A (千円)	平成3年度6月末現計 B (千円)	A - B C (千円)	C / B × 100 (%)	
一 般 会 計	6,801,197	6,246,300	554,897	8.9	
特 別 会 計	国民健康保険事業勘定	879,731	922,174	-42,443	-4.6
	と 畜 場	4,270	4,390	-120	-2.7
	簡易水道事業	31,149	39,389	-8,240	-20.9
	老人保険医療	683,109	594,571	88,538	14.9
	小 計	1,598,259	1,560,524	37,735	2.4
公営企業会計(水道事業)	406,910	415,057	-8,147	-0.2	
合 計	8,806,366	8,221,881	584,485	7.1	



中央公民館に身障者昇降用のスロープが建設され、使いを交える庁舎



3基のケーソン設置を終えた蓄養施設

2、福祉の充実

海水浴場との関連もふくめながら検討してみたいと思えます。海岸保全区域との関係を含めながら、県漁港課とも打ち合わせをしているところです。

後継者問題については、若い農家の育成を積極的に進め、将来に希望の持てる農業経営確立を助長してやらなければならぬと思っております。併せて環境問題その他についても関係機関団体と提携しながら進めて参りたいと思えます。



蓄養圏に完成したショートステイ構設

3、商工業の振興と公共事業の積極的導入

商工業の振興は、第1次産業との関連が大きいだけに、農林水産業すなわち第1次産業の振興が基本となるところであります。大店法の改正がなされますと、西之表市への大商店の進出は確実と考えなければなりません。こうしたことを考えます時に、商工会と一体になって旭町を中

4、企業誘致、リゾートの推進

企業誘致は過疎化の歯止めと町民所得の向上の上から、極めて重要なことです。昨年度本県主催によります企業誘致懇談会が大坂で約400社を招いて開催されました。離島というハンデイもあり難しいところですが、今後も議会と一体になり、ねばり強く努力して参りたいと思えます。ふるさとづくりアドバイザーのみなさん方からも提言がありましたように、積極的に調査研究を進めたいと思いま

温泉入浴に行かれるようですが、本町も今熊野の冷泉を温泉として活用できるよう、地権者とも協議しながら建設を計画しているところですが。

心とした今後の商工業の振興をはかる必要があると思えます。将来の商店街の方向付けのため、商店街の青写真を9月頃までに作成し、商工会と十分検討して参りたいと思えます。現在の商店街路灯が隘害などにより腐食老朽化が激しく、美観的にも好ましくない状態でありますので、活性化をはかる意味からも街路灯の取り替えを行いたいと思っております。公共事業の推進については、従来に引き続き積極的に導入をはかって参りたいと思えます。

5、新空港の建設促進

空港問題につきましては、みなさんご承知の通りでございます。3月町議員大会でも取り上げられ、熊毛振興協議会でも重要課題になっております。今後県とも協議を続けながら早期着工できますよう努力して参りたいと思えます。

6、教育・文化の充実

学校教育につきましては、引き続き環境の整備や学力向上に取り組みまねばなりません。また、情報化社会に向けてのパソコン導入や昨年から実施して参りました小中学校を中心とする集団宿泊学習等を進めながら、子どもたちの連帯感、自立自興の精神かん養にもつとめ、21世紀を担う青少年の育成につとめなけ



4月29日
いよいよ就航
トッピー2

ことになりました。トッピーによる日帰りも可能になり、ピクスやレジャーに幅広く利用できるようになりました。新しい運航ダイヤは下の表の通りです。

111
4往復で
らくらく日帰り

高民念願の2隻目のトッピーが、いよいよ4月29日から就航します。今まで2往復だけでしたが、2隻でフル運航することにより屋久島経由を含め、鹿児島間は1日に4往復が実現する

トッピー運航ダイヤ表

夏期ダイヤ (3月25日～9月9日)

鹿児島 → 種子島	種子島 → 鹿児島
7:30 → 9:05	8:00 → 9:35
10:00 屋久島経由	13:05 09:20 屋久島経由
13:00 → 14:35	13:20 → 14:55
15:30 → 17:05	17:20 → 18:55

鹿児島 → 屋久島	屋久島 → 鹿児島
7:30 種子島経由	10:05 10:20 → 12:05
10:00 → 11:45	12:20 種子島経由
13:00 種子島経由	15:35 16:25 種子島乗継
	18:55

種子島 → 屋久島	屋久島 → 種子島
09:20 → 10:05	12:20 → 13:05
14:50 → 15:35	16:25 → 17:10

冬期ダイヤ (11月1日～1月31日)

鹿児島 → 種子島	種子島 → 鹿児島
7:30 → 9:05	7:30 → 9:05
9:20 屋久島経由	12:05 9:20 屋久島経由
12:20 → 13:55	12:20 → 13:55
14:10 → 15:45	16:00 → 17:35

鹿児島 → 屋久島	屋久島 → 鹿児島
7:30 種子島経由	10:05 10:20 → 12:05
9:20 → 11:05	11:20 種子島経由
12:20 種子島経由	14:55 15:10 種子島乗継
	17:35

種子島 → 屋久島	屋久島 → 種子島
9:20 → 10:05	11:20 → 12:05
14:10 → 14:55	15:10 → 15:55

春・秋期ダイヤ (2月1日～3月24日) (9月10日～10月31日)

鹿児島 → 種子島	種子島 → 鹿児島
7:30 → 9:05	7:30 → 9:05
9:20 屋久島経由	12:05 9:20 屋久島経由
12:30 → 14:05	12:20 → 13:55
14:20 → 15:55	16:20 → 17:55

鹿児島 → 屋久島	屋久島 → 鹿児島
7:30 種子島経由	10:05 10:20 → 12:05
9:20 → 11:05	11:20 種子島経由
12:30 種子島経由	15:05 15:20 種子島乗継
	17:55

種子島 → 屋久島	屋久島 → 種子島
9:20 → 10:05	11:20 → 12:05
14:20 → 15:05	15:20 → 16:05

ドックダイヤ夏期 (冬期)

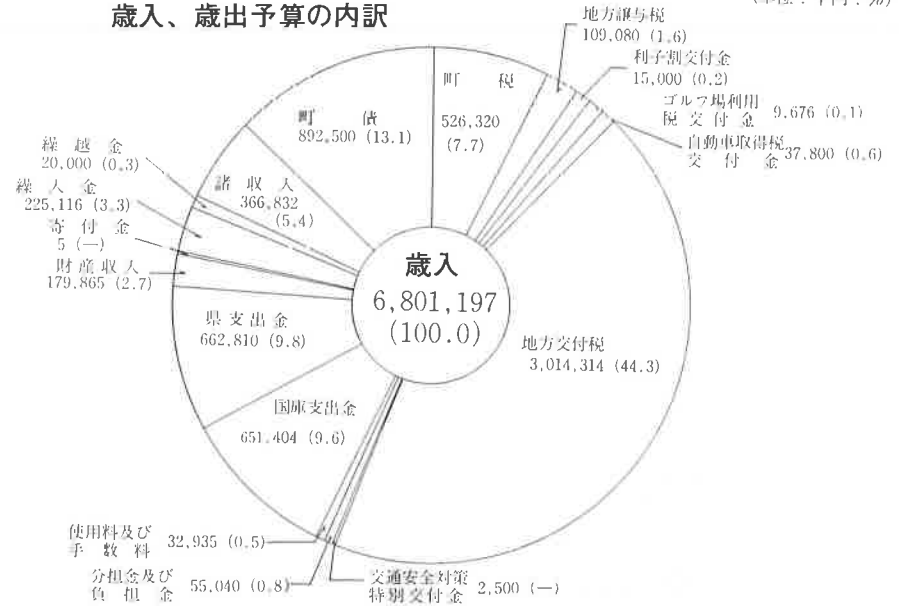
鹿児島 → 種子島	種子島 → 鹿児島
7:30 → 9:05	9:20 屋久島経由
13:00 屋久島経由	15:45 16:00 → 17:35
(12:35) 屋久島経由	(15:20) (15:35) → (17:10)

鹿児島 → 屋久島	屋久島 → 鹿児島
7:30 種子島経由	10:05 10:20 → 12:05
13:00 → 14:45	15:00 種子島経由
(12:35) → (14:20)	(14:35) 種子島経由
	(17:10)

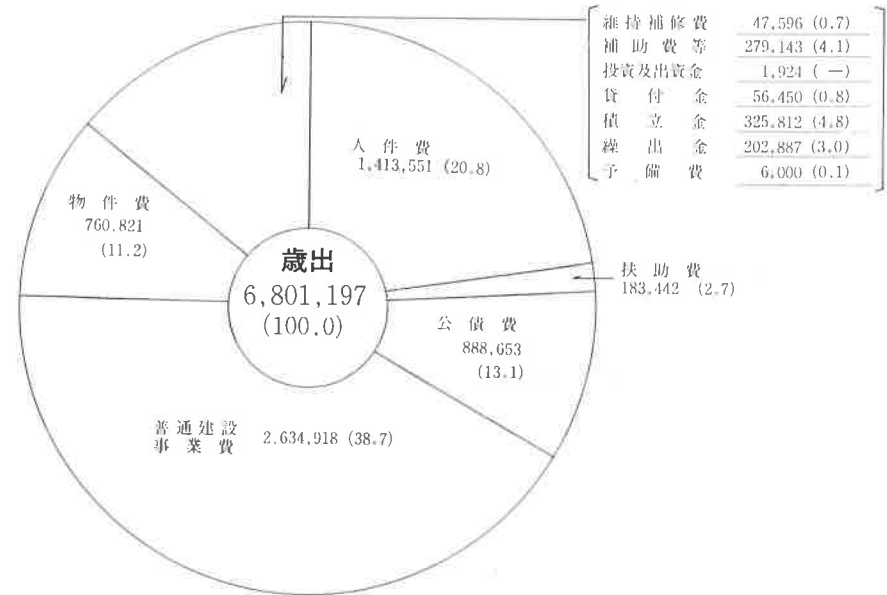
種子島 → 屋久島	屋久島 → 種子島
9:20 → 10:05	15:00 → 15:45
	(14:35) → (15:20)

歳入、歳出予算の内訳

(単位：千円：%)



(単位：千円：%)





増田追跡管制所を一般公開

平成4年度(第33回)科学技術週間の行事のひとつとして、増田追跡管制所では、施設の一般公開を行います。多数のご来訪をお待ちしています。

●遠足支度でおこしください。
 ※種子島宇宙センターでも4月19日に予定しています。
 ▼一般公開日時 平成4年4月12日(日) 10:16時
 ▼一般公開内容
 ・施設案内
 ・超音速ビデオの放映
 ・アンテナ駆動体験
 ・グラウンド解放(グラウンドゴルフ他)
 ・モデルロケットの打ち上げ
 (雨天の場合は一部予定を変更)

お題は「空」 歌会 始

平成5年歌会のお題は「空」と定められました。
 詠進歌の詠進要領は次の通りです。
 ①自作の歌で1人1首とし、未発表のものに限りませす。
 ②用紙は、半紙(和紙)とし、白書してください。
 ③病氣、身体障害のため白書できない場合は、他人が代筆してもかまいませんが、代筆の場合は、別の紙に代筆の理由、代筆者の住所、氏名を書いて詠進歌

更して行います)
 ▼バスの運行(野間・増田)
 ・町立体育館横発 午前10時
 正午、午後2時
 ・増田追跡管制所発 午前11時40分、午後1時40分、午後3時40分
 ▼その他
 シールなどの来訪記念品も準備しています。
 ▼問い合わせ先
 増田追跡管制所 ☎7-11990
 種子島宇宙センター ☎6-2111

海技免状お待ちのみなさんへ 更新と引換えのお知らせ

海技免状の有効期限は5年です。有効期間満了日以前1年の間に更新を受けないと免状は失効します。5年ごとに身体適正知識、技能のチェックを受けて更新しましょう。
 免状が失効した方は、失効再交付申請を行ってください。

職員異動

昭和51年10月1日から昭和54年4月29日の間に取得した旧様の4級小型船舶操縦士免状は、次の通り交付日に応じ、平成5年3月31日までの所定の期間に新様式の免状に引き換えてください。
 ○昭和52年10月1日から昭和55年3月31日までに交付された方の引換え期間は、平成3年4月1日から平成4年3月31日まで
 ○昭和55年から昭和58年4月29日までに交付された方の引換え期間は、平成4年4月1日から平成5年3月31日まで
 お問い合わせは、九州運輸局 船員部船舶職員課 ☎093-332-8094 または、最寄りの海運支局へおたずねください。
 4月1日付け、(一)は旧任です。
 ▼驚見耕造 総務課長(議事事務局局長) ▼日高林 議事事務局局長(中南衛生管理組合事務局局長) ▼田中安一 中南衛生管理組合事務局局長(給食センター所長) ▼日高正春 給食センター所長(総務課長) ▼宮野伸一 企画課長(教育委員会総務課長) ▼園田辰男 教育委員会社会教育課長(企画課長) ▼松原元幸 教育委員会総務課長(教育委員会社会教育課長) ▼鯉島省三 総務課車両係長(建設課失物係長) ▼石堂一徳 総務課(企画課) ▼浦口純憲 農政課(農政課) ▼峯下時男 建設課(農地整備課) ▼阿世知文秋 農地整備課(建設課) ▼浦口吉平 税務課(保険衛生課) ▼田平祐一郎 保険衛生課(税務課) ▼嶋崎さとみ 農政課(総務課) ▼熊野里美 建設課(農政課) ▼岩本郁美 収入役室(建設課) ▼塩浦宗子 収入役室(建設課) ▼水口ひろみ 中央保育所(あかつき学園) ▼内山スズ子 あかつき学園(給食センター) ▼泰原政枝 給食センター(あかつき学園) ▼中村広道 町民課(新採) ▼榎元卓郎 企画課(新採) ▼岩屋仁 建設課(新採) ▼近田博幸 水道課(新採) ▼上畑剛 中央保育者(新採) ▼林すがえ 保険衛生課(新採) ▼野邊雅子 あかつき学園(新採) ▼馬場里美 総務課(新採) ▼内山みのり 中央保育所(新採) ▼永井江理子 あかつき学園(新採)

鉄砲伝来450周年 全国へPR



シンボルマークなど決定
 鉄砲伝来450周年記念事業で募集していましたシンボルマークとキャッチフレーズが決まりました。
 島内1市2町の広報紙のほか全国版の公費ガイドにも掲載され、全国からたくさん応募がありました。厳選の結果次の方々が入選しました。
 シンボルマーク
 最優秀賞 磯田幸雄さん(神奈川県 42歳) ←

優秀賞 荒井美知徳さん(東京都 65歳)、秋田芳廣さん(愛知県 55歳)

キャッチフレーズ
 最優秀賞 高橋善雄さん(岩手県 45歳) ←
 “聞こえますか”
 450年前の銃声が”

審査員特別賞 濱沼治さん(福岡県 48歳) 徳浦聡子さん(桜城中2年)、有馬千夏さん(桜城中2年)
 審査員特別賞 遠藤由美子さん(桜城中3年)
 ○入選された方々には賞金が贈られるほか、来年10月に予定している450周年記念式典で表彰されます。
 シンボルマークとキャッチフレーズの利用については、鉄砲伝来450周年記念事業推進委員会事務局(西之表市役所総務課内)まで。☎09972②1111(内線204)

開催まであとひと月

全国から168チーム
 1,500人が参加

全国・離島交流ゲートボール大会

国土庁長官杯第7回全国・離島交流ゲートボール親善大会(会長校内衆議院議長)が、5月12日から14日までの3日間太陽の里中央運動公園で開催されます。
 この大会は年一回、離島地域の活性化と本土との交流促進を目的に、全国の離島を回って行われるもので、県内では初の開催になります。
 参加チームは当初144の予定でしたが、島外からのチームが24増え、全体で168チーム(県外99、県内45、地元24)が



島内の要所に立つ看板 一石橋建設前一



審判員の研修

参加します。遠くは宮城県、小笠原の父島・母島など全国各地から集まる大会参加者は、競技者、役員など合わせて1500人を超すものとみられています。
 島内の受け入れ準備も着々と進み、1市2町による実行委員会では、審判員の養成や講習を行う一方、PR用の看板、案内板の設置などを分担して進めています。
 また、同委員会では島外からの選手らを温かく迎えようと、各種団体の協力を得ながら花いっぱい運動を展開中ですが、町民やボランティアの美化運動の盛り上がりにも期待をかけています。

シリーズ さんしん No.1

農産、前年度実績比8・5%減

野菜・花きはシンクタンクの 答申に大きな期待

平成4年度産振総会

平成4年度の産振振興の基本計画等を協議し、生産計画を方向づける産振（産振振興協議会）総会が3月4日、防災センターで開かれました。

農業、林業、水産業の部門ごとに、平成3年度実績を報告、続いて平成4年度の基本方針や具体的な施策などについて協議しました。

本紙では部門別の方針や施策を、今月号からシリーズで紹介いたします。1回目の今回は農業部門の「農産」について掲載します。

農業の基本方針

生産基盤の整備、基幹作物の生産安定対策、需要動向に即応した作目の選定、生産拡大をはかるための関係諸事業を総合的に進める。

基幹作物のサトウキビについては、高齢化、婦女子化の進行に対応した収穫労働の省力化が急がれる。畜産においては、輸入自由化に伴う国際競争に対処

するため、コストの低減、資質の向上、自給飼料対策、安全衛生が求められる。特に多頭飼育農家の育成への手だてをはかりながら畜産基地づくりにつとめる。

園芸の振興については、昨年9月発足した諮問中であるシンクタンクによる野菜・花き振興方策懇話会の答申（4年5月予定）に基づき、有利な気象条件を活

かした新規品目を導入し、産地形成をはかる。

①土地基盤整備
地域の特性を活かした農業振興を展開するためには、その基盤となる生産条件の整備をはかることが重要である。このため岩岡南部県営畑総事業をはじめとして、県営農地改良防犯止事業（古房、田高西、田高西2期地区）、県営畑地帯農道網整備事業、団体営普通農道整備事業を実施し、ほ場整備、農道整備、農地保全対策等を推進する。

②農業近代化施設の活用
消費動向に応じた特色ある産地づくりを進める必要がある。このため地域の特性を生かした品目の生産安定と栽培の省力化、

付、適期栽培管理など）の確立が重要である。平成2年度から実施している県畑かんモデル事業（2地区）の活用により新規品目の導入検討、既存品目における確実効果の実証を行う。

⑧消費者の要求に応じた産地対応の強化と販路対策
産地間競争の激化の中で、消費者の要求に合った産地体制の確立をはかる。このため、施設の活用による早産化、高品質商品の生産、新品目の導入、検査体制の充実による品質管理の徹底と市場性の高い生産体制を推進する。

⑨農作業受委託の推進
農業労働力の高齢化、婦女子化の傾向のもと、農業機械の過剰投資を抑え、農業の土地、労働生産性を引き上げる。農業機械銀行、農業機械共同利用組織による受委託作業の拡充につとめる。

商品化率をたかめ、農産物集出荷貯蔵施設、共同育苗施設の高産利用を促進する。

③農用地の有効利用
農業生産の維持拡大をはかるため、農用地利用権の集積、中核農家の経営規模拡大を積極的に進め、農業生産の中核となる農用地利用増進事業を進め、農用地の確保と高度利用を促進する。

④農地の地方保全増強の推進
農業生産の基礎となる土地保全対策として、改良資材の投入、有機物増施と深耕を推進する。有機物の増施対策としては、堆肥の増施、サトウキビ枯葉の土壌還元、緑肥栽培の推進をはかる。キビ新植ほ場深耕と並行しながら改良資材のフレコン散布など省力化を積極的に進め、地方保全につとめる。

上と施設の効果的利用をはかる。面積拡大のため、育苗貯蔵施設、共同出荷施設、花き培養種球確保施設の有効利用をはかる。

⑦茶
生産性の高い一番茶の安定生産をはかるため、防霜施設の整備、土づくりを推進する。適期摘採による品質の向上と加工技術により銘柄確立と生産組織の育成をはかる。

⑧花き
野菜同様、懇話会の答申に基づき、露地については面積拡大を積極的に進め、施設では栽培技術を高めながら商品化率の向

①水稲
生産コストの引き上げ、集団指導による栽培技術の向上、航空防除などにより品質の向上をはかる。自主流通米としての路

②サトウキビ
優良無病苗への更新、有機物の増施、適正な施肥により土づくり対策を徹底し、8トン取り品質向上対策を促進する。平成6年度から実施される品質取引に向けて、優良品種に更新する収穫機械の共同利用のための組織育成、大型機械による受委託作業体制を整備する。手取り農家を対象とした収穫・搬出作業の省力化のために大東結束作業の推進をはかり面積の維持拡大につとめる。

③たばこ
日本たばこ産業が打ち出した安定面積構想を具体化していくため、ほ場の集団化、共同乾燥場利用による完全受委託作業の普及拡大をはかる。たばこ専用機械の導入により作業の省力化をはかり面積維持につとめる。

④甘藷
健苗育成、適期植え付けのマルチ栽培を推進する。計画生産量を確保し適正な出荷体制を確立する。

⑤野菜
野菜・花き振興方策懇話会の答申に基づき、地域の特性を生

かした新規品目の導入をはかる。重点品目を積極的に推進し、防風対策、栽培技術の向上による生産安定と品質の向上につとめる。市場対応力を高め、露地、施設野菜の産地拡大をはかる。

⑥果樹
晩柑類については、ウイルスフリー苗の導入による新植、改植を年次的に推進し、生産拡大と品質の高水準化をはかる。

⑦野菜
野菜同様、懇話会の答申に基づき、露地については面積拡大を積極的に進め、施設では栽培技術を高めながら商品化率の向

⑤水田農業確立対策
平成2年度より、水田農業確立後期対策が実施され、水田を活用しての転作作物の生産性の向上に、需要動向に応じた米の計画的生産を行政、生産者団体、生産者が一体となり推進する。

平成4年度転作配分面積の116ヘクタールの達成を目標に、稲作、転作を通じた生産性の向上、土地の有効利用、転作圃地形成の推進をはかる。

⑥防風対策の整備
野菜、花きなど園芸作物の面積拡大、作物の作柄安定、品質向上の基本は、防風垣の完備である。計画的な防風林、防風林の整備、防風垣の徹底をはかるため、農家の防風意識の啓発をはかる。

⑦水質源対策
農業生産の向上のためには、水を使った営農体系（適期植え



基本方針などを説明する執行部側

本町農業の発展をはかるためには、農業振興の中枢者として期待される優れた農業担い手、農業後継者を育成確保しなければならぬ。このため農業自営者クラブ員を軸に婦人層を含めた研修会の開催、先進地研修への参加、自主的組織活動を促進する。生産性の高い農業経営を確立するための農用地の集積、資金需要の効率的活用をはかる。

⑧農業機械の対策
大型化する機械利用の中で、過剰投資を抑え、経営規模に応じた機械導入と保守点検管理指導を徹底する。機械銀行の積極的活用をはかる。

⑨経営指導
経営指導の一環として、経営指導制度資金の適正な活用をはかり、担い手農家の経営診断、農業簿記の記載指導を強化する。



これからの農業 なんと、いっても「水」

田島に本格的な畑かん施設

平成2年度から総事業費2500万円をかけ田島に建設してきた畑かん(畑地かんがい施設)がこのほど完成、3月17日受益者をはじめ農業関係機関などから多数が出席して竣工を祝いま



豊かな水を確保できるよう祈願される水源の赤穂の山池

した。この畑かん施設は、ほ場での「株の開閉」だけでいつでも作物への適量の灌水ができるというもの。水源のため池からポンプで取水し、パイプラインで20カ所にある給水栓に。ほ場では用途に応じスプリンクラーや散水チューブに接続されます。祝賀会の席上町長は「離島というハンデいはあるが、みなさんの力で、水を利用した新しい農業をこの地区から確立させてほしい」と述べ、柳井幸農業改良普及所長は「農業で一番のウエイトを占めるのは水。県下各地で水を利用した農業が取り組まれていくが、どこでも十分な効果が見られていない。ほかの地域に模範となるようなばってほしい」と戸川の受益者に大きな期待を寄せました。基盤整備が完了していること、豊かな水源があること、そして

農業を目指す後継者が多いこと、表証ほに田島が選ばれたこと。当地区では施設園芸、露地野菜、畜産、普通作など多岐にわたって営まれており、関係者らはこれからの畑かんの効果を見守っています。実際、配水施設や水源となる赤穂の山池からの取水工事を終えた昨年10月からは試験通水を始め、灌水区の2・8ヘクタールのイチゴ、メロン、花、露地野菜、葉草、サトウキビ、甘藷、牧草などに、はっきりとした効果が出ています。特にプロックリーでは著しく、町平均を7割も上回る結果が出たほ場もありました。

畑地密農の改善と上水道をはじめ恒常的な水不足の解消のため、本町に畑地かんがい対策委員会が発足してから1年。同会では農業用水を中心とする多目的ダムの建設や畑地かんがい事業推進に向けて調査や審議を進めています。田島に完成したこの施設は、県の農業農村整備事業の一環で行われた中種子地区畑かん展示ほで、将来の大規模な多目的ダム建設に向けての言わば「水農

業」の効果を実証するためのものです。内地の農業との格差をなくし、温暖な気候条件をフルに活用するためにはなんととして

6人が晴れの入隊

自衛隊入隊者壮行会



平成3年度自衛隊入隊者の壮行会が3月2日に行われ、父兄らが自衛官をめざす6人の入隊を祝福しました。

平成3年度自衛隊入隊者の壮行会が3月2日に行われ、父兄らが自衛官をめざす6人の入隊を祝福しました。父兄会長の浜田三雄さんは「本町出身の現役隊員は190人で、全国各地の部隊で活躍中だ。みなさん方もこのかたの隊で必ず先輩方と出会ったことがあるだろう。先輩方に負けないでがんばってほしい」と激励の言葉を贈りました。

新隊員を代表して向くんは、「お父さん、お母さんの期待を裏切ることなくがんばる自衛官になることを誓います」と力強い抱負を述べました。



本町からの参加 過去最多の630人

ロケットマラソンの中種子勢 8人が優勝



フルマラソン、7.5キロ付近のトップ集団。右端は本町の南義雄さん、左から2人目が児玉泰介さん

第6回ロケットマラソンは3月22日、種子島宇宙センターを中心に行われました。本町からも630人が参加するなど総勢

スタートしたフルマラソンには、女性38人を含む369人が挑戦しました。トップでゴールしたのは日本記録保持者の児玉泰介さん(旭化成)で、記録は2時間30分10秒でした。本町からの参加者の上位入賞者は次の通りです。

- マ40歳代男(2)浦島茂マ同女(1)中野カズ子マ同40歳代女(1)徳水朝子マ5キロ中女子生女(1)岸本由紀子マ同30歳未満女(1)蓮藤直美マ同30歳代男(2)折戸隆司マ同50歳代男(1)中村孝治マ10キロ50歳代男(2)横手昇マフルマラソン30歳代女(3)大木清美マ同50歳代男(1)黒澤純夫

心機一転！ 新しい村づくり

秋佐野に集会所と農道が完成



新築の集会所の前では地区民による郷土芸能が披露された

一方、農道は改良と舗装が行われました。それまでの農道は幅員が狭く、農産物の搬出に支障をきたしたり、維持管理に多くの労力を払ってきました。完成した農道は延長が5400メートルで工事には2423万円を費やしました。

いずれも農村振興整備事業の一環で行われたもので、農道については全額、集会所も半額の助成を受けて建設されました。式典の中、平田正二郎部落会長は「多くの関係者の協力で待望の農道と集会所が完成できて嬉しい。今後、集会所を拠点に部落の発展につなげていきたい」と感謝と抱負を述べました。

つまべに詠草

風ざわたる小さき港に満載の漁船ひめき銀
 鯛踊る 満足山 日高 タエ
 春疾風すももの花を吹き散らし小鳥も下枝に
 羽ふるはする 原之里 春田 ハツミ
 木の香り包みて檜太ぶとど位置占めにけり輝
 やく床柱 牧川 松下 シズ
 鳥のくれし新しきベタル踏む朝風は冷ゆるも
 胸内ぬくし 中山 松原 ウメ
 老梅は空洞となりしもなほ生きて若枝保ら花
 咲かせをり 田島 鎌田 スエ
 春疾風すきべきびがら舞上りうなる電線に
 吸はれ巻き着く 中山 石堂 スミ

岡山への息子の転勤を聴きにつづ近づくとき
 へど道しと思ふ 津津路 湯川 俊子
 北風に自転車きこませ帰る夫に揚がる げん
 たしかめて待つ 満足山 平山 妙子
 強風にどぶ機に事故なきを祈りつつ見上げる
 雲の意外におだし 中山 馬場 サツ
 風呂の水あふるるまでも忘れあつたへの厨辺
 何かとせはし 中山 野角 清子
 しらがねの海と君が泳む時に視線は無垢の幼
 ならずや 原 尾 都 樹実生
 欠航も余儀なきまでに吹き荒れし昨日に放心
 せるごとき空 牧川 有留よし子

今月の花



ヤマツツジ

4月の主な行事予定 (中公は中央公民館)

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 4日 中央・星原保育所入園式 | 13日 新旧区長・部落会長会 (午後3時 中公) |
| 6日 春の全国交通安全運動 (~15日) | ・科学技術週間 (~19日) |
| ・小中学校入学式、始業式 | 18日 発明の日 |
| ・子牛せり市 (~8日) | ・青少年育成の日 |
| 7日 世界保健デー | 20日 郵便週間 (~26日) |
| 8日 転入教職員歓迎式 (午後3時 中公) | ・通信記念日 |
| 10日 婦人週間 (~16日) | 23日 みどりの週間 (~29日) |
| 12日 少年少女合唱隊入隊式 (午後3時 野間小) | 29日 みどりの日 |

浜津脇港の工事を最初に手がけた昭和43年以来24年間、町内の港運設備を請け負ってきている山下(善)建設(株)は、鹿児島市に本社を持つ港運工務では大手の建設会社だ。浜津脇にあるのは種子島工務事務所で、3人の職員が勤務している。

星原校区民には、やませんで親しまれ、職員も地域によくとけ込み、行事にも参加している。

港から30時間かけてタグボートで引張ってくる。40メートルに沈めるケーソンはわずか2個だが、海底の堅固な土台づくりや土台を守るブロックの設置など大がかりな工事だ。



No.52



左から桜井さん、眞形さん、堀川さん

「西之表港と島崎港との間にあるこの浜津脇港を、早く開港に負けないくらい先を急がせたいですね」浜津脇港に愛着を寄せると3人である。

町内13の学校で卒業式

中高からの地元就職は10人

桜の花の3月は卒業の月。3月2日の高校、18日の中学校、23日の小学校とそれぞれおごそかに卒業式が行われました。増田小学校では男子7人、女子3人の10人が卒業。木原功喜校長先生が卒業生ひとり一人に卒業証書を手渡し「少人数だったが、これまで一致協力してがんばってきた。いま手にした証書は6年のあゆみの足跡。中学校でも汗を流し、力をつけがんばってほしい」とはなむけの言葉を贈りました。

中学校と高校卒業者の進路

中学校 野間91人、増田16人、星原11人、南界38人の合計156人が卒業しました。このうち地元種子島高校への進学者は77パーセントの120人で、32人が島外の高校や専門学校を目指します。残り4人のうち、3人が就職、1人が少年自衛隊に入隊することになった。



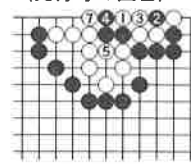
木原校長先生から卒業証書を渡される遠藤祐輝君(増田小)

ガソリンスタンド 休日営業

- | | |
|-------|-------------|
| 4月5日 | 種子島石油 (田島) |
| 4月12日 | 農協給油所 (伏之前) |
| 4月19日 | 丸正石油 (浜津脇) |
| 4月26日 | まるい石油 (旭町) |
| 4月29日 | 種子島石油 (旭町) |
| 5月3日 | 中種子石油 (旭町) |
| 5月4日 | 種子島石油 (栄町) |
| 5月10日 | 種子島石油 (田島) |
| 5月17日 | 農協給油所 (本村) |
| 5月24日 | 丸正石油 (浜津脇) |
| 5月31日 | まるい石油 (旭町) |
- ※5月5日は全店営業です。

- 日曜当番医
- | | |
|-------|------------------------|
| 4月5日 | 池村医院 (南種子町 ☎6-6060) |
| 4月12日 | 高岡医院 (南種子町 ☎7-3100) |
| 4月19日 | 鎌田医院 (中種子町 ☎7-0325) |
| 4月26日 | 南種子町立病院 (南種子町 ☎6-1230) |
| 5月3日 | 恒吉医院 (中種子町 ☎7-0047) |
| 5月10日 | 柏医院 (南種子町 ☎7-0033) |
| 5月17日 | 池村医院 (南種子町 ☎6-6060) |
| 5月24日 | 高岡医院 (中種子町 ☎7-3100) |
| 5月31日 | 鎌田医院 (中種子町 ☎7-0325) |
- ※祭日、振替休日の5月4、5日は休診します。

(先月号の回答)

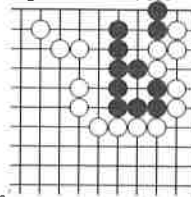


6-四子ヌキ

【詰着正解】白1のハネが妙手、黒2が強い抵抗ですが、以下7までで石の下と、左での眼作りが見合います。

【詰将棋正解】3三角成、同玉、3四歩、同玉、3五飛、2三五、3二飛成、同玉、2二角成まで9手詰め。
 【解説】3三角成を同様なら、2二銀成で詰みます。また3四歩に2三玉し、2二銀成でよし。歩を打ち飛を打ってからの3二飛成が、痛快なキメ手となります。

【有段を目指して】



出題 十段 武宮正樹
 白先無死・5手まで
 ヒント：ウツテガエシ。
 3分まで2級、1分以内で有段者

出題 八段 北村昌男
 ヒント：三飛車を捨てて手はないようです。
 10分まで2級、5分で初段。 神駒組

あなたと町政をむすぶ

平成4年5月6日発行 No.438

広報

NAKATANE KAGOSHIMA

なかたね

4年5月号

発行 鹿児島県中種子町役場

編集 企画課広報係

TEL ⑦-1111 (内線37)

FAX ⑦-3591



人口のうごき

総人口	10,578人 (-209)
男	5,019人 (-110)
女	5,559人 (-99)
世帯数	4,116人 (-73)
出生	5人
転入	56人
死亡	9人
転出	261人

()は先月との比較
4月1日現在

2月19日〜3月18日発行

おめでた



〔こんにちは 赤ちゃん〕

氏名	保護者	住所
花野 友美	和進	熊野
石堂 晃平	澄江	品田
鎌田 奈七	哲二	竹屋野
川南 亮?	正敏	新町
森田 涼介	智恵子	伏之前
大町田 光	理学	横町
中島 善太郎	栄	栄町

おこゆみ

申上げます

故人	年齢	住所
三原 ヨシ	83歳	二十番
潮 惣右衛門	97歳	塩屋
上浦 鹿雄	79歳	輪之尾
神谷 米雄	61歳	高田
上妻 涼	1歳	東之町
牧 廣三	78歳	梶町
玉利 武則	51歳	横町
塩屋 多喜	81歳	中山

〔いつまでも お幸せに〕

氏名	住所
眞形 和奈	吉原
眞形 吉美子	横町
眞形 哲朗	上方
眞形 真美子	上方
眞形 真美子	上方
眞形 真美子	上方

社協だより

次の方々が町社会福祉協議会へ、金一封を寄付されました。これらの善意に感謝するとともに、慎んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

氏名	故人	続柄	住所
田中	和夫	トヨ	妻 新町
潮	宗雄	惣右衛門	父 塩屋
上浦	トメ	鹿雄	夫 輪之尾
岐島	要太郎	陸男	父 上町
上妻	宗紀	涼	父 東之町
上妻	カヨミ	吉蔵	夫 池之平
三原	憲孝	ヨシ	母 二十番

—ゴールデンウィークをたっぷり休もう—

ゴールデンウィークは気分がフレッシュな「みどりの日」や「こどもの日」などの国民の祝日が集まっています。この時季に連続休暇を取り、心身のリフレッシュはもちろん、自己啓発や趣味など、日ごろ時間がなくてできなかったことなどに、アタックしてみたいのではないでしょうか。



この紙面で、昭和四十年庶以降の土地改良記念碑八か所を掲載してきた。広々と開けた、いずれのほ場も、整然と区画され、道路排水路の整備によって、機械化、省力化、大量生産性の理想的な耕地に改善されている。

今回は最後に田島の記念碑を紹介いたします。この碑は、田島から今熊野に通ずる農道の中ほどに、東の大洋を背に、田島東目の畑地に面してどっしりと建っている。

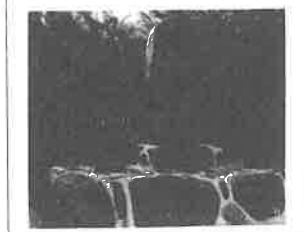


田島の土地改良碑

この事業を契機に、農業経営の安定、農村環境の改善を旨として前進すべく、記念碑を建立して後世に伝える。

受益面積 五八ヘクタール
受益戸数 六七戸
事業費 二億二千八百万円
着工 昭和55年度
完成 昭和57年度

(潮)



古い二階建ての中学校の裏に茶の木が列を作っていた。木造の校舎と同じくらい古い樹だった。

一年生の初夏、茶摘みをした記憶がある。妙にはしゃいだ気分。男の子も女の子も輝いている。毛虫がいる。小さな蝶も飛んでいる。初めて語り合う級友もいる。お互いの小学校のことなど教えあう。

几帳面な国語の先生。白いワイシャツに黒の腕カバー。丸い顔に太い眼鏡の社会の先生。腰に下げた手ぬぐいでしきりに汗をふく。ついでに眼鏡もふく。

新任の数学の先生は大変な照れ屋。まどわりつく女生徒をよけるように男子の固まりへ割り込む。産休に入った英語の先生の代わりに若い講師。日焼け予防の大きな帽子のリボンが揺れる。沈着冷静。こころの効果絶大。実験好きの我が担任は理科。

「先生、水飲んできていいですか?」
「先生、指をけがしたので保健室に行っていますか?」
「先生、指をけがしたので保健室に行っていますか?」
「先生、指をけがしたので保健室に行っていますか?」

わんぱく連はあれこれ理由をつけて茶の葉をゆすって飛び出していく。どれ位摘んだか。その葉をどうしたのかは記憶にない。初夏のさわやかさと、葉の若緑のつややかさと。そしていきいきとした級友たちのざわめきが残っている。

古い木造校舎の二階から見下ろすと、厚みのある古い茶の木はさっぱりと美しく並んでいた。時期がくると、白い小振りの花を咲かせ固い実をつけた。風は少し黄ばんだ木綿のカーテンを揺らし、教室を通り抜けていた。

養護が必要なお年寄りを

一時預ります



歩装いを変えた福寿園
右端がショートステイ施設

福寿園にショートステイ開設

町立の養護老人ホーム「福寿園」(政田一雄園長 職員13人 入所定員50人)に短期間入所できるショートステイ施設が完成しました。

この施設には3つの和室(6畳)と2つの洋間(ベッド2床)を備え、10人を収容できます。

各部屋には寝具も完備されています。福寿園ではこの施設の建設を期に医務看護室、静養室、訓練室も新たに付設。玄関も装いを変え、さらに充実した老人福祉施設を目指すことになりました。

ショートステイとは、養護を必要とする老人を持つ必要とする老人を持つ家族の介護では、島外での結婚式への護の軽減をはかるため、介護者 出席など、わずか1〜2日でもに代わって一時的にお年寄りの家を空けることはできません。世話を依頼できるシステムのことですが、ショートステイへの短期間の入所で安心して出かける

とです。

特別養護老人ホームの「南界園」にも、介護を必要とする寝たきり老人など5人を収容できる短期入所施設がありますが、付きっきりの介護では必要としないお年寄りを対象にした短期入所施設の設置が望まれました。

公立では加世田市に続いて2番目の設置ですが、規模では県下1を誇るものです。

ると喜ばれています。また入所するお年寄りからも、長期入所中の50人ともなごやかに交流できるほか、ゆったりとした部屋で快適に過ごせる——など、たいへん好評のようです。

入所するには

疾病、出産、冠婚葬祭、事故、災害、失踪、出張、転勤、農繁期、学校などの公的行事への参加で、一時的に介護が困難な家庭のお年寄り(65歳以上)が入所できます。

入所期間は原則として7日間ですが、やむを得ない場合は延長もできます。1日あたりの入所費用は1530円です。

入所希望者は、診断書を添えた申請書を役場福祉係に提出し、ショートステイ利用券の交付を受けてください。詳しくは役場福祉係までお問い合わせください。
☎7-1111 (61)



ゆったりとくつろげる和室

農家は正念場

平成4年度、初の子牛せり市が4月6日から8日までの3日間開かれました。子牛せり市は3年ほど前から年6回開かれ、これまで毎回2日間の日程で消化してきましたが、今回は出場頭数が1000頭を超え、初めて3日間行われることになりました。

本町からは429頭が出場、平均せり価格は牝が35万2136円、去勢が43万1121円で、全体では39万1806円という結果でした。

前回に6万3000円安

この価格は、前回の2月せりに6万2744円も及ばず、前年度同期と比較しても7万447円下回るといって、昭和62年6月の36万4161円に次ぐ低いものでした。

これは全国的な傾向で、農家では今後の動向を深刻な表情で見守っています。

今ひとつ響り上がりを欠いたせり場



安値の要因については、「パブルの崩壊等による不景気で消費が落ち込み、枝肉価格が低迷していること」、「肥育もと牛が高いこと」など肥育農家の経営難を第一に挙げています。このことが全体的な購買意欲の減退につながったようすです。また子牛の頭数が増えたのも価格の低下を招いたようすで、この現象はしばらくは続くものと見えています。

価格の落ち込みの現象は1年半ぐらい前から現れるのではと予想されていましたが、ホルスタイン（肥育用）から黒毛和牛に切り替える農家が目立ち、これが子牛市場をおおる形となって現在まで高値で推移していたようすです。

例年4月せりは、出場頭数が多い（季節の変動による栄養バランスと牛の発情期の関係から）ことに加え、年度始めで資金調達が難しいことから「今回は特別」と見る関係者もいるようすです。いざにしてみてもこしばらくは前回までの高値は望めない見通しで、農家の根気強い乗り越えが必要なようすです。

子牛価格にかげり？

5年ぶり

1年間がんばってください

平成4年度 区長・部落会長

平成4年度の区長・部落会長が決まり、4月13日新旧交えての区長・部落会長会が行われました。

- 新しい区長・部落会長は次の通りです。敬称は省略します。
- 区長
 (野間) 石堂好夫 町山崎
 (星原) 徳永正信 坂元
 (増田) 宇都明 戸畑
 (南界) 稲子秋夫 熊野
 (油久) 浦元 實 女州
 (岩岡) 栗屋国芳 屋久津
 (納言) 園中時徳 原之里

- 部落会長
 (牧川) 徳永 護 本安 戸数 74
 (浜津脇) 榎夫 陸夫 109
 (坂元) 日高 正雄 34
 (上之城) 徳永 博子 16
 (広野) 柳田 末治 4
 (竹之川) 山田 雅己 12
 (砂中) 池田 憲三 24
 (深久保) 森 一則 10
 (宝米) 沖 日出夫 11
 (平鍋) 春田 直廣 43

- (原之里) 上畑健一郎 73
 (春田) 西田 護 25
 (二十番) 川畑 清武 62
 (池之平) 松下 忠男 25
 (秋佐野) 岩屋 重彦 15
 (向井町) 市之瀬 敏 18
 (戸畑) 向井 清信 6
 (中之町) 上門 明男 75
 (郡原) 浜田 貞広 58
 (吉原) 興 勝幸 65
 (中山) 松原 瑞枝 74
 (天平) 牧口洋一郎 57
 (池之向) 石堂 平 19
 (伏之前) 徳永 武彦 289
 (上方) 山口 次雄 139
 (横町) 林 慶次郎 195
 (松原) 馬場 三丸 25
 (柴町) 本村 修 190
 (旭町) 小幡 寿男 47
 (町山崎) 田崎 樹 123
 (高磯) 高磯 輝夫 7
 (竹屋野) 鎌田 純男 88
 (高峯) 伊坂 博好 23
 (大牟礼) 野平 三郎 32
 (伊原) 前平 義信 31
 (下田) 美座 安人 19



4月13日に行われた新旧区長・部落会長会

あなたの声を町政に

町では、広く住民の声を聞き、地域の実情と問題点を把握して町政に反映させるために、町政座談会を開催しています。昨年度も2地区で行い、地域住民の要望や意見について行政側の方針や姿勢を説明しました。

町ではまだ開催していない地区を重点に、今年度の実施計画を検討していきますが、地元からの開催希望を優先します。

校区や部落単位で座談会を計画したい地域は6月末までに役場企画課にご相談ください。



- (満足山) 徳永 幾代 67
 (阿保) 沖成 米次 6
 (広ヶ野) 森 重太 22
 (女州) 南 キミ子 20
 (東之町) 日高 京子 30
 (西之町) 日高 幸三郎 44
 (向町) 中川 満 28
 (今熊野) 今田 隼人 8
 (美座) 藤田健太郎 47
 (西之山) 宮原 隆哲 29
 (輪之尾) 日高 勉 20
 (田島) 河野 隆男 91
- (東目) 小牧 正行 9
 (本村) 平渡 勇 84
 (熊野) 稲子 澄男 48
 (新町) 園田 五男 34
 (塩屋) 船井 豊 48
 (中田) 上妻 廣美 53
 (長谷) 松本 政吉 16
 (原尾) 山浦 重夫 34
 (衣之平) 河野 能則 14
 (梶淵) 折戸 良也 34
 (屋久津) 川下 房子 50
 (阿高磯) 永浜 俊春 55

新入学生を迎え 新学期スタート

4月6日、町内の小中学校で入学式が行われました。小学校の入学者は野間小74人、増田小12人、星原小8人、納官小7人、油久小14人、南界小18人、岩岡小9人の計142人。また中学校は野間中82人、増田中10人、星原中7人、南界中23人の122人でした。それぞれの学校で、先生や先輩らのあたたかい歓迎を受けました。



な心を育てていきたい」など指導方針を述べました。



後ろで見守るお父さん、お母さん

学校名	児童・生徒数・学級数						【上段】児童・生徒数	
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊	計
野間小学校	74	74	80	78	76	73	2	457
増田小学校	12	8	14	19	18	15	1	86
星原小学校	1	1	1	1	1	1	1	6
納官小学校	8	7	5	9	5	8	8	42
油久小学校	1	1	1	1	1	1	1	4
南界小学校	7	10	6	9	8	10	10	50
岩岡小学校	1	1	1	1	1	1	1	4
小学校 計	142	136	141	153	152	139	2	870
野間中学校	82	77	79				9	247
増田中学校	3	2	2				1	8
星原中学校	10	19	16					45
南界中学校	1	1	1					3
中学校 計	122	131	129				9	391

児童・生徒数さらに3・7パーセント減
 新入学の児童・生徒を迎え、町内の小中学校の平成4年度の児童・生徒数が発表になりました。これによると児童数は870人（42学級）で11人、生徒数は391人（17学級）で37人、それぞれ昨年より減少する結果になっています。

鹿児島に続き 大阪便も

4月1日からJAC就航

4月1日、大阪―種子島線の航空路経営が、JASからJACにバトンタッチしました。一昨年10月の、鹿児島―種子



機長らに花束を贈るミス種子島

島線に続くもので、これで種子島空港に乗り入れる全ての定期旅客機がJACになりました。東亜国内航空（後にJASに社名変更）で大阪直行便が開設されたのは昭和50年2月。今日まで17年間、無事故で延べ46万3000人を運んできました。新しく就航するJAC（日本エアコミューター 小野航空社

長）は鹿児島空港敷地内に本社を持つJASの関連会社です。奄美群島など、主に離島間の路線で島民の足になっています。初便の出発を前に、多くの空港関係者が出席して開業を祝った式典で、日高町長は「会社は変わっても島の発展のため、今後も安全を第一に運航してほしい」と要望しました。

反収は11万4000円

サトウキビ収穫終わる

昨年12月13日から始まった平成3/4年度のサトウキビの収穫が4月10日終了しました。操業日数10日、近年にない短い操業になりました。

中種子町の受け入れ数量は7万3763トンで平均BXは17・1度。トンあたりの平均単価1万8890円で換算して、原料代金の総額は13億9381万円（前年度に3億6000万円減）という結果でした。搬入BXは前年度に比較し、2・66度向上したものの、初期成育期



の長雨による日照不足で反収は6046キロと大きな落ち込みを見せました。一方、前期を117ヘクタール下回った1220ヘクタールの作付け面積は、来期はさらに95ヘクタールほど減ることが予想されています。（2月末の申告面積で1125ヘクタール）農家の高齢化と2年続きの不作がキビ作への意欲に影響しているのではと見る関係者も多いようです。



交通事故相談

交通事故による被災者などの救済に寄与するため、県においては専門の相談員が無料で適切な指導と助言を行っています。本町でも次の日程で巡回交通事故相談所を開設します。お気軽にご利用ください。5月20日(水)、午前9時から午後4時まで、役場防災センターで行います。

法務局

5月1日から土曜日はお休みです。

人権擁護委員を

ご存じですか

6月1日は人権擁護委員法が施行された日です。昭和23年にまず政令に基づいて人権擁護委員制度が設けられ、翌24年6月1日に人権擁護委員法が施行。国民の基本的人権を擁護し見守る、いわば民間人による人権の番人の機関が誕生したのです。これが人権擁護委員制度の始まりです。人権は、人間が平和に生きていく上で、最も大切な権利です。自分だけでなく、あなたも私もみんな人権が尊重されなければなりません。つまり人権は共存するものなのです。お互い人権を守って明るい社会をつくるのが、私たちの願いです。

全国人権擁護委員連合会は、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として皆さんとともに「層の人権思想の啓発につとめる」ことを申し合わせています。本町には町長から推薦されて法務大臣が委嘱した次の人権擁護委員がいます。

お気軽にご利用を

身近な行政相談 さわやかな行政サービス運動 推進中

行政相談員は、全国の市町村に配置されており、役所などが行っている仕事についての相談に対して、直接助言したり関係機関に通知・照会したり、皆さんの身近な相談窓口となっています。行政相談員は、総務庁長官が特にお願いで、皆さんの相談

相手となっている民間の有識者で、自宅や電話でも相談に応じています。相談は無料で秘密は堅く守ります。また、匿名の取扱いも行っていますので、お気軽にご利用ください。

中種子町担当の行政相談委員は、潮 敏さん(温屋)です。総務庁では5月10日(日)から5月16日(土)まで全国一斉に行政相談週間を実施します。期間中、本町では次の日程により巡回行政相談所を開設しますのでご利用ください。

Table with columns: 月日 (Date), 時 (Time), 期 (Period), 場所 (Location), 相談地域 (Consultation Area). Rows include dates from 5月7日 to 5月18日 and locations like 漁民センター, 平鍋公民館, etc.

離島芸術鑑賞教室

日時 6月3日 午前10時 場所 野間中体育館 出演 1鹿児島交響楽団7人 野間小と野間の児童生徒が対象ですが、一般の音楽ファンも入場できます。入場は無料です。



緑茶の日 (5月2日)

平成4年度 標準農作業賃金

Table with columns: 項目 (Item), 単位 (Unit), 賃金・料金 (Wage/Charge), 備考 (Remarks). Lists various agricultural tasks like 一般農作業, 耕うん機, 小型管理機, etc.

幼児学級 受講生募集

育児に対する悩みをお持ちのお母さんはいらっしゃいませんか? 中種子町では保健所と役場(保険衛生課、社会教育課)がいつしよになって6月から月1回(年10回)幼児学級を開催することにしました。

新しい発見をしてみませんか。各講座の時間は、土曜日午後2時から午後4時までの予定です。

第1回住宅金融公庫 受け付け中

住宅金融公庫では、マイホーム新築融資の平成4年度第1回受け付けを4月22日から6月19日まで行います。また、建て売り住宅購入資金の受け付けは9月30日(上半期分)まで常時行っています。

全国離島交流ゲートボール親善大会

5月12日~14日

開会式 西之表市民体育館 競技 中種子町「太陽の里」



養護学校で県民大学 「あすなる講座」

中種子養護学校で、地域の方々を対象にした生涯学習県民大学「あすなる講座」を開催します。パソコン、ゴルフ、七宝焼音楽鑑賞など、幅広い分野を用意しています。この機会に、楽しいふれ合いの中でいろいろな

開講日及び講座内容

Table with columns: 期日 (Date), 学習内容 (Learning Content). Lists dates like 6月6日, 6月20日, 7月4日, etc. and topics like 開講式・パソコン教室, パソコン教室(文書作成), etc.

受講申し込み

5月23日までに、電話で直接中種子養護学校までお申し込みください。☎7-2818(担当 木場) ご不明な点も電話でお問い合わせください。



シリーズ さんしん No.2

平成4年度

産業振興計画

本紙では先月号から、去る3月4日の町産業振興協議会で決議した平成4年度の産業振興計画をシリーズでお伝えしています。今月号では畜産と土地基盤整備についてご紹介します。

めざせ！ 3割畜産

畜産振興計画

畜産は、近年着実な伸びを示し、本町農業の基幹作物として規模拡大がはかられ、農家経営の安定に大きな役割を果たしている。厳しい環境にはあるが、農業生産額の3割を目標に、生産農家の組織の強化、共同活動体系を積極的に推進し、足腰の強い生産基盤を築くことが緊急の課題である。

事業別の対策

1、肉用牛
ほかの耕種部門との複合形態として定着につとめ、国県が実施している農協有牛導入事業とあわせて各種の補助事業を積極的に活用する。

2、酪農
生産効率の高い専門型農家の育成を進め、牛群審査の実施と県の施策と並行して優良精液の計画交配と高能力牛の導入をはかる。乳用牛群検定普及定着化事業を活用し乳質改善指導を重点に行う。

3、養豚
消費者の要求に応じた高品質で安全な畜産物を供給するため、奨励事業を活用する。中核的な担い手農家、生産組織の育成（和牛輸入部、青年部）をはかり、肉用牛生産経営の発展と合理化を促進する。

4、飼料対策
耕種部門との輪作体系をはかり、良質粗飼料の生産につとめる。農場副生産物、未利用資源の有効利用を進める。貯蔵飼料の年間給与体制を確立させ飼料自給率の向上をはかる。

5、家畜衛生
飼養規模の拡大にともない飼養環境の変化や疾病の多様化が見られることから、予防注射、家畜の損耗防止につとめる。生産性向上をはかるため、自衛防疫体制の充実、家畜衛生思想の啓蒙につとめる。

6、環境保全対策
耕地還元を基本にし、畜舎などの施設の改善をはかり害虫、悪臭などの発生を防止するよう環境の保全につとめる。



農地の整備で 生産性の向上と低コストを

土地基盤整備計画

農業情勢が厳しさを増す中で、国際化に対応できる農業の展開が迫られている。農業基盤整備は農業生産性の向上、低コスト農業の確立とあわせ、農地流動化による経営規模拡大、土地利用型農業の推進につなげるためのほ場条件の整備をはかることを目的とする。

1、ほ場整備

ほ場整備の状況は、水田45・9ヘクタール（7・8パーセント）、畑1466ヘクタール（49・5パーセント）である。水田は小団地が多いため整備が遅れている。畑における整備は大団地を中心に比較的進んでいるものの、中小団地では未整備地が多く、今後さらに整備促進につとめなければならない。平成4年度は継続事業である「県営畑岩岡南部地区」の実施促進をはかるほか、新規事業の回

2、農道整備

体営小規模排水対策事業による水田ほ場整備の完成につとめる。

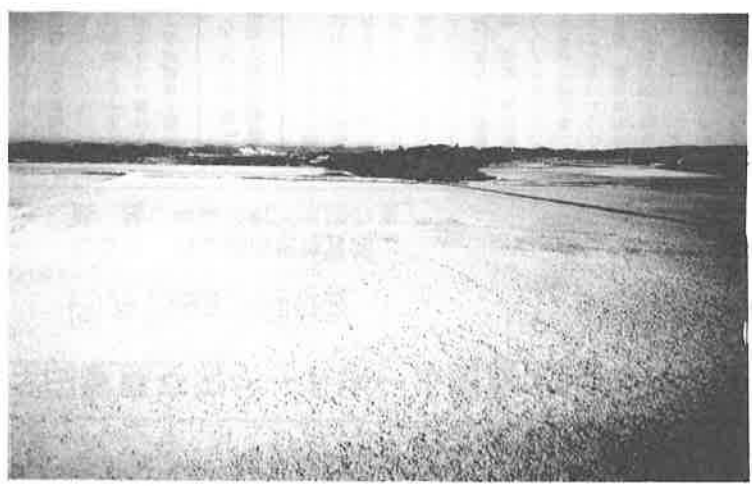
基幹農道である広域農道26・5キロが開通し、農産物輸送の中核として効果が期待される。ところであるが、さらに中小農道の整備促進につとめなければならない。

3、防災事業

農地、道路の整備が進む中で、周辺排水路、下流域の排水路の整備は地域振興の課題でもある。田島西地区など3地区は元年度から継続実施中である県営農地

侵食防止事業により整備を行い、小規模排水路は県単かんがい排水事業1地区を実施し農用地の保全につとめる。農作物の風害、嵐害を防止し農家の経営安定を

◀ 広大な岩岡南部の畑地区
(平成3年度分)



はかるため、防風対策事業1地区を実施する。

4、畑地かんがい

本町は畑作を中心とする農業経営であるため、気象条件の影響を受けやすく、不安定な経営を余儀なくされている。平成3年度、県単事業で完成した田島地区の畑かん展示ほの通水が開始、平成4年度においても中山地区を実施する。施設の有効利用と水利用効果を発揮できる作物を実証展示し、農家意識の高揚をはかる。

5、その他の事業

農村民住者の健康増進と、いこい・交流の施設として、農村公園事業（梶沼地区）の実施につとめる。

中種子を思い出の地に

26人の先生が赴任

平成4年度の教職員定期異動で本町に赴任した26人の先生方を温かく迎えようと、歓迎式が



会食では、初めての味に大満足

平成4年度の教職員定期異動で本町に赴任した26人の先生方を温かく迎えようと、歓迎式が

邊教育長は「在任期間、中種子町を心から愛してほしい。喜びも悩みも十分味わって、子どもたちを健全に育てていただきたい。この地に何年勤務するかわからないが、思い出いっばいの

紹介を行いました。なごやかな会食では、郷土料理の「ツノマキ」と「からいものせん」が出され、中種子の味を噛みしめていました。

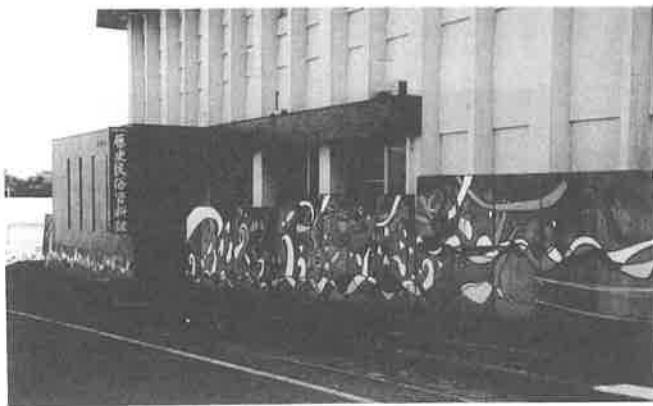
野間中生徒が 壁画制作

町内の貴重な歴史資料や文化財を展示保存している歴史民俗資料館の国道側の壁に、このほどカラフルな絵が描かれました。制作したのは野間中の美術部の部員6人。

それまでカイヅカイブキに包まれていた国道の騒音防止用のコンクリート壁は、生徒たちの筆でファンタジックな壁画に姿を変えました。

資料館では昨年、町民に少しでも芸術に親しむ機会を提供しようと、絵画展を定期的に行っています。本町出身でパリで活躍中の日高さんらの一流の画家による作品も展示されています。今回の壁画の制作は資料館の歴史的、民俗的機能だけでなく、美術館的なイメージづくりも狙ったものです。

資料館で 美術に親しもう



ゆつたり走りつう種子島路

重量級単車が交通安全パレード

4月6日から15日までは春の全国交通安全運動。町内でも街頭指導や広報車による呼びかけなどを展開しました。

この期間、種子島地区交通安全協会では警察署、1市2町と

連携し、島内全域にパレードで交通安全を呼びかけることになりました。

協力を依頼されたのは島内でパトロールなど大排気量のオートバイニアでつくっている種子



サイドカーに乗り込む興さん

島ツーリングクラブ(代表有留高雄さん、会員10人)。

ツリーング日よりの4月13日、白バイを先頭にサイドカー付きなど6台の大型オートバイで島内を回りました。

中種子では役場に立ち寄り、町長らの激励を受けました。

ライダーを代表して宇辰忍さんが「交通安全は4万島民の願い。交通安全について再認識し、マナーと思いやりの行動でいっそう努力しよう」と宣言文を読み上げました。

この後、中種子支部長の興種夫さんらもサイドカーに乗り込み、大きな排気音とともに町内のパレードに向かいました。

金賞に 潮さん

ピワ品評会



技術員らが厳しく審査した品評会

4月になり春の味覚、ピワの出荷が始まりました。最盛期の13日、生産農家40戸のうち18戸の出品による品評会が行われました。

普及所や農協の技術員らが大きさ、形、色を厳しく審査。この結果、次の方々が受賞しました。

金賞―潮幸男さん(塩屋) 銀賞―峯下尚道さん(古房)、潮恵男さん(塩屋) 銅賞―新開純夫さん(郡原)、餅原イツ子さん(町山崎)、日高増雄さん(郡原)

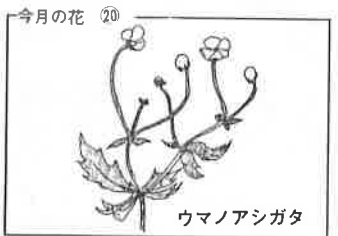
作柄は、味も味も

今年のピワの作柄は、3月は長雨に見舞われたものの、後半の好天で糖度も乗り、昨年よりやや良と評価されています。しかし市場価格はキロあたり1500円ほどで推移し、今ひとつといったところのようです。収穫は4月いっぱい続き、4トンの収量が600万円の売り上げを見込んでいます。

つまべに詠草

長雨の峡田の水の溢れあて早苗は水面にとどかざりけり
四月めに還院なりて帰りみれば我が家は懐かし神棚仰ぐ
満開の夜桜にぎはふ提灯も暮雨の中あは淡ゆるる
久びきに照り上りたる山山の黄緑の新芽輝やさわね

足腰のいたみもなく七十路を満ちたりて助むどびのキビ刈り
汗ながし冬陽浴びつつ耕せこのころ疲れのおろそかならず
機械化の流れに逆らふ我が農が畑苗とりて手に手に田植す
かすむ森なままり色の海を望む丘統へある如く



- 5月の主な行事予定 (中公は中央公民館)
1日・さわやか行政サービス推進月間
2日 緑茶の日
3日 憲法記念日
5日 こどもの日
10日 納官子ども会リーダー研修会(午後2時 納官小)

増加する中種子町と南種子町のコンクリートの需要に...
中種子工場の所長は、松下正治さん(48) 牧川、ほとん

この工場では1日あたり最高5000mの生産能力を持つ。
「生」であるため注文に応じた量しか生産しない。原料の砕石は鹿児島から運び入れることも

生コンができれば、工事現場に運ぶミキサー車は8台。タンクの真下で生コンを取り込む。この間の行程は全て事務所内からコンピューターで指示し、必



- 12日 全国難島交流ゲートボール親善大会 (~14日 太陽の里)
14日 地区製茶共進会 (午前10時 南種子町)
15日 自治公民館婦人部役員研修会 (午前9時半 中公)
16日 青少年育成の日
17日 近畿中種子会 (午前10時半 吹田市千里市民センター)
19日 町子連・町P 連絡会 (午後1時 中公)
24日 町子ども会リーダー研修会 (午前9時 中公)
28日 熊毛地区福祉合同会議 (~29日 上屋久町)
30日 町教職員バレーボール大会 (午後1時 町立体育館)

全国の情報をあなたに
キャブテン



このほど役場ロビーにキャブテンが設置され、全国の情報が瞬時に得られると好評です。
キャブテンとは電話回線を利用してコンピューターに蓄積された情報やデータを、利用者の

リクエストに応じて、専用端末やパソコン、テレビ受像機のいずれかに映し出し、コピーも取れるシステムです。
テレビなど、今までのメディアが、送り手からの片方通行であるのに対し、キャブテンは各地にある多くの蓄積情報が必要なときに素早く選んで入手できるメディアです。
利用は簡単です。数字とわずかな記号を押すだけで、情報を選んで見られます。ニュース、天気予報、農水畜産、花の市況、観光宿泊、県政早分り、健康育児、教育学習、スポーツレジャー、娯楽教養イベントなど暮らしに役立つ大量の情報を呼び出すことができます。
役場においての際はぜひご利用ください。無料です。

ガソリンスタンド 休日営業
5月3日 中種子石油 (旭町)
5月4日 種子島石油 (栄町)
5月10日 種子島石油 (田島村)
5月17日 農協給油所 (本津津協)
5月24日 丸正石油 (旭町)
5月31日 まるい石油 (旭町)
6月7日 種子島石油 (旭町)
6月14日 中種子石油 (栄町)
6月21日 種子島石油 (田島)
6月28日 種子島石油 (田島)
※5月5日は全店営業。

将棋問題
(先月号の回答)
【有段を目指して】
出題 十段 武富正樹
黒先白死7手まで
ヒント: 3分3秒、1分以内で有段
詰将棋
出題 八段 北村風男
ヒント: 桂がどんな動きをするかみらめです。
10分で2編、5分で2段。
持駒 金銀銀

平成4年6月3日発行 No.439

広報

NAKATANE KAGOSHIMA

なかつたね

4年6月号

発行 鹿兒島県中種子町役場

編集 企画課広報係

TEL ⑦-1111 (内線37)
FAX ⑦-3591



もこもこの山のもこもこの木に登ろう
何が見える？
何が見える？
何が見える？
もこもこの山のもこもこの木に登れば
何が聞こえる？
何が聞こえる？
もこもこの山のもこもこの木に登ってこらん
だれかに会える？
だれかに会える？
もこもこの山のもこもこの木に登るとね
だれかが歌ってるよ
ああ だれだろうね
まばゆいきらめきの中
過ぎ通った風の中
もこもこの山で待っている
もこもこの木は待っている
もこもこの山で待っている
もこもこの木は待っている
もこもこの山で待っている
もこもこの木は待っている
もこもこの山で待っている
もこもこの木は待っている
もこもこの山で待っている
もこもこの木は待っている

人口のうごき

総人口…… 10,597人 (+19)
男 …… 5,039人 (+20)
女 …… 5,558人 (-1)
世帯数…… 4,126戸 (+10)
出生… 8人 死亡… 7人
転入… 118人 転出… 100人
() は先月との比較

5月1日現在

3月19日～4月18日発行
おめでた
赤ちゃん

氏名	保護者	住所
永濱 有沙	昭孝一	阿高磯
新留 千春	直勇	西之町
立切 千尋	貞浩	原之里
小川 翼	雄二	旭町
須賀信太郎	聡美	伏之前
和田実花子	恵子	旭町
南 龍也	博徳	州

下敷領あゆみ 洋子 上方
いつまでも お幸せに



氏名	住所
和田 満博	米町
前田 則子	高峯
柳田 健二	上方
乗濱 健美	今熊野
峯下 時男	古原
月野代美子	西之表市
浅川 太	阿高磯
ケ・ジーン	フイレン

おくやみ 申し上げます

故人	年齢	住所
吉田 ツヤ	82歳	福寿園
鎌田 数雄	76歳	竹屋野
森山 スマ	89歳	阿高磯
日高スギヨ	70歳	東之町
鳥居 キヨ	78歳	輪之尾
永濱ハツエ	77歳	阿高磯
堤 吉二	68歳	松原

次の方々が町社会福祉協議会へ、金一封を寄付されました。

愛鳥週間 5月10～16日
あなたにも鳥の声聞こえますか

これらの善意に感謝するとともに、慎んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

氏名	故人	続柄	住所
藤山 一郎	スマ	母	阿高磯
塩原 介	多喜	妻	中山
鎌田 シズ	数雄	夫	竹屋野
永濱 望	ハツエ	姉	阿高磯
日高利雄	スギヨ	母	東之町
藤代明	キヨ	母	輪之尾
玉利和子	廣三	夫	横町
堤ヨシエ	吉一	夫	松原

種子島の石橋の多くは、明治から大正にかけて架けられたもよう。アーチ式の石橋を土地の人々は眼鏡橋の名で親しんでいた。

町内の石橋に残っているものは、明治中ごろの田島の鎌田次郎助翁の石橋、大正九年の梶沼橋等がある。

昭和三十年代から車道の増加やほ場整備上から、道路のつけかえ、拡張工事が行われ、数多くの石橋が撤去されていった。

現在残っているのは、平鍋の大瀬川に架かる大平橋だけである。

大平橋は、昭和二年九月竣工で、桜島の石工によって造られたといわれている。

大正の初めまでは、浜津脇から長浜を通って原之里に出、そして野間に至るという通路で、砂浜や瀬の上も通って往来していた。だが世の中が漸次開けてくると、この道は

遠まわりで不便であるため、大正三年に現在道とほぼ同じ場所が里道として開削され、板橋の大平橋が架けられた。

大正十一年、西海岸線西之表、野間が県道として工事が始まり、昭和三年に開通した。

そして、昭和四十五年新大平橋が完成、国道五十八号線となつて現在に至っている。

旧大平橋は、橋の側壁や橋脚部が堅牢で、今なお農道として使用中。町では文化財として保存しよう準備を進めている。

資料館だより たいへいばし 平鍋「大平橋」